フリーソフトウェアFalconEyeGIS フリーソフトウェアFalconEyeGIS 詳細操作マニュアル

この操作マニュアルはPDFで作成されており、インターネットで無料配布されているAdobe Readerで 閲覧・印刷することができます。

画面左の「しおり」を開き、その目次から指定のページに移動することができます。

● 本書の製作に当たっては、以下を使用しました。

国土交通省	国土数値情報(国土骨格-東京都のデータ)
	国土数値情報(指定地域-兵庫県のデータ)
国土交通省 国土地理院	電子国土(国土地理院背景地図等データ)
	基盤地図情報(縮尺レベル2500建築物)
	地球地図日本(行政界)
総務省	政府統計の総合窓口(e-Stat) (人口等基本集計データ)

- ●本書を無断で複写・転載することは禁止します。
- 説明用に使用している画面上のデータの内容、表示位置等は、あくまでもサンプルとして表示しているものです。
- ●本書に記載している各サイトのURLは変更される可能性があります。
- エクセル(Excel)は米国Microsoft Corporationの登録商標です。 ワード(Word)は米国Microsoft Corporationの登録商標です。 エクスプローラ(Explorer)は米国Microsoft Corporationの登録商標です。 インターネットエクスプローラ(Internet Explorer)は米国Microsoft Corporationの登録商標です。

新規	2017/9/1	全面改訂(Ver 3.00)の第1版としてリリース。

はじめに

フリーソフトウェアFalconEyeGISのご利用ありがとうございます。

フリーソフトウェアFalconEyeGISは、直観的な操作で扱え、わずらわしい手順を踏まずにできるだけ簡単に操作 できるように工夫しています。あまりパソコンが得意でない方、パソコンに慣れていない方でも操作し易く自然と 操作方法が習得できるよう改善を図ってきました。

【背景図について】

背景図として国土地理院の地理院タイルを利用しています。 災害関係を含め、100種類以上のすべての地理院タイルを表示することができます。

【便利機能を一部紹介】

- 地図上に表示するアイコンを外部から簡単に取り込んだり、作成したりすることができます。
- シェープファイルの内容を解析するツールがあります。
 (わざわざ表示させなくてもファイルの内容がわかります)
- ・ 地図上の任意の位置に付箋紙、吹き出しを貼り付けられます。
- ・ 地図上の任意の位置に様々なファイルを貼り付けることができ、それを開いたり、再生したり することができます。Excel、Word、音声・音楽ファイル、動画ファイル等の様々なファイルを貼り付けられ、 いろいろなアイデアに活かせます。

目次

 フリーソフトウェアFalconEyeGISの概要 1 動作環境について 2 インストールについて Java環境について Jura環境について フリーソフトウェアFalconEyeGISのインストール アンインストールについて 3 著作権及び利用規約 4 制限事項 5 承認・許諾、出典元について GISソフトラボホームページ、バージョン、Java・モ 	Ξ 二 ター	6 6 6 7 7 8 9
2. 基本的な操作 2.1 画面の構成 2.2 プログラムの起動方法 2.3 基本的な操作と用語の説明 2.4 メニュー項目の説明		10 10 12 14 18
 3. 背景地図と地図データ 3.1 背景地図 3.2 編集用地図データ 3.3 地図データ(ベクトルデータ)の入手方法(サイトの 	紹介)	29 29 32 32
 4. レイヤ(データの階層)について 4. 1 レイヤの種類 4. 2 レイヤに対する操作 (1) レイヤの新規作成 (2) DB項目の編集 (3) DB項目の型編集 (4) レイヤ情報の編集と確認 ・編集 ・編集 レイヤ名の変更 表示順位の変更 表示・非表示の設定 レイヤデータ破棄 最小スケール値の変更 最大スケール値の変更 ホ表示(確認) 読込みファイルの確認 データ個数(図形個数)の 座標点数の確認 表示色(アイコン)の確認 	D確認	33 33 34 37 38 40 41 42
5. ベクトルデータの読込み 5. 1 シェープファイル 5. 2 基盤地図情報のファイル 5. 3 その他のファイル (1) CSV形式 (2) GPX形式 5. 4 描画属性情報の設定 (1) ポイント(点)レイヤ (2) ポリライン(線)レイヤ (3) ポリゴン(面)レイヤ (4) テキスト(文字)レイヤ (5) 画像レイヤ (5) 画像レイヤ (6) Exif画像レイヤ (7) 添付ファイルレイヤ (8) 付箋紙レイヤ (9) 吹出しレイヤ	編集用、背景図用 編集用、背景図用 編集用 ポイント、及びGPXデータの描画情報編集	43 45 49 49 51 55 57 64 64 66

 6. 個別データの編集 6. 1 ポイント(点)データの編集 6. 2 ポリライン(線)データの編集 6. 3 ポリゴン(面)データの編集 6. 4 テキスト(文字)データの編集 6. 5 画像データの編集 6. 6 Exif画像データの編集 6. 7 添付ファイルデータの編集 6. 8 付箋紙レイヤの編集 6. 9 吹出しレイヤの編集 	追加、変更、削除、移動、複写 追加、変更、削除、移動、複写、拡縮、回転、個別描画設定(追加、変更、削除、移動、複写、拡縮、回転、個別描画設定(追加、変更、削除、移動、複写、拡縮、回転 追加、削除、移動、複写、拡縮、回転 追加、削除、移動、複写、拡縮 追加、削除、移動、複写、添付ファイルを開く 追加、変更、削除、移動、複写、拡縮 追加、変更、削除、移動、複写、拡縮	67 74 85 98 106 114 121
 7. 図形領域編集 7. 1 領域削除 7. 2 領域移動 7. 3 領域複写 7. 4 領域拡大・縮小 7. 5 領域回転 	点、線、面、文字、画像、Exif画、添付 点、線、面、文字、画像、Exif画、添付 点、線、面、文字、画像、Exif画、添付 点、線、面、文字、添付 点、線、面、文字、添付	126 126 130 134 134 137
8. DB表示・編集 8.1 DB一覧表示・編集 8.2 DB個別表示・編集 8.3 DB個別ダイアログ表示	シェープ・CSVファイル出力 CSVでDB項目一括更新 シェープ・CSVファイル出力	139 139 142 144
9. 地図の移動、拡大・縮小 9.1 地図の移動 9.2 地図の拡大・縮小		145 145 147
 10. 検索 10. 1 領域検索 (矩形内、多角形内、円内) 10. 2 DB項目値検索 10. 3 住所検索 10. 4 緯度経度検索 	一覧表表示、シェープ・CSVファイル出力 一覧表表示、シェープ・CSVファイル出力 指定の住所に地図を移動 指定の緯度・経度に地図を移動	150 152 153 154 154
 11. 地図表示の付加機能 11.1 画面背景色の設定 11.2 緯度経度の表示 11.3 画面中心点の緯度経度と背景図 11.4 背景図メニューの表示・非表示 	背景画像が存在しない領域の背景色を設定 種別の表示	155 155 156 157 158
 12.主題図の作成 12.1 DB項目値表示 12.2 段階色区分 12.3 項目値色区分 12.4 条件式色区分 12.5 グラフ表示 12.6 円スケール表示 12.7 主題図状況一覧 	地図上にDB項目値を表示 DB項目の値の大小により段階的な色階調表示 値ごとに個別色表示 条件を満たした図形を指定色で表示 値の大小を円、角柱、円柱グラフとして表示 ポイント(点)を中心とした多重同心円の表示 各レイヤの主題図設定状況の一覧表示	158 159 161 164 165 167 170 172
 13. 距離·面積計算 13. 1 距離計算 13. 2 距離表示(線指定) 13. 3 距離自動計算 13. 4 面積計算 13. 5 面積表示(面指定) 13. 6 面積自動計算 	地図上の位置をマウスで指定して距離を計算 ポリライン(線)の図形を指定してその距離を表示 全ポリラインの距離の自動計算(DB保存) 地図上の位置をマウスで指定して面積を計算 ポリゴン(面)の図形を指定してその面積を表示 全ポリゴンの面積の自動計算(DB保存)	173 173 174 175 176 177 177

14. Y	ソール		179
14. ⁻	1 ユーザプロパティの設定	マウスホイールの設定	179
14. 2	2 プロキシサーバの設定	プロキシサーバを経由してインターネットに接続する場合の設定	180
14. (3 プログラム起動パス設定	標準で開くことができない添付ファイルを開くための設定	181
14. 4	4 アイコン画像作成	ポイント(点)レイヤで使えるアイコンの作成	184
14. 5	5 文字画像作成	ポイント(点)レイヤで使える文字画像アイコンの作成	186
14.6	6 アイコン参照	システムで登録済みのアイコン、ユーザが作成したアイコンの参照	190
14.	7 描画情報自動設定(編集用)	自動で採用される描画情報の事前設定(編集用)	192
14.8	B 描画情報自動設定(背景図用)	自動で採用される描画情報の事前設定(背景図用)	193
14. 9	Э シェープファイル解析ツール	測地系、座標系、図形種別、データ・座標点数等の報告	194
14. ⁻	10 テキストファイル結合ツール	既存レイヤにDB項目データを結合	195
15. 3	プロジェクトの管理		200
15. ⁻	1 上書き保存、名前を付けて保存		200
15. 2	2 プロジェクトを指定して開く、最後回	に保存したプロジェクトを開く	202
15. 3	3 プロジェクトを削除する、備考を編	集する	203
15. 4	1 プロジェクトからレイヤを抽出する		205
16.1	呆存・印刷・クリップボード		207
16. ⁻	1 シェーブ出力	レイヤ情報をシェープファイルとして出力	207
16. 2	2 CSV出力	レイヤ情報をCSVファイルとして出力	208
16. 3	3 画像出力	地図の画面を画像ファイル(JPG,PNG,GIF,BMP)として出力	209
16. 4		地図の画面を印刷	211
16. 5	5 クリップボード	地図の画面をクリップボードに出力	212

1.1 動作環境について

OS	: Windows
Java	: java 1.6.0以上
メモリ	: ソフトウェアの起動直後のメモリ使用量は60MB程度ですが、読み込む
	ファイルの大きさに応じて、メモリの消費量が増大します。
	適切なメモリを確保して起動して下さい。
	※メモリの割り当て方法については、「2.3 基本的な操作と用語の説明」 を参照。
	※1GB前後のメモリを割り当てて起動することを推奨します。
モニター	: 1024X768以上(1920X1080以上を推奨)
ネットワークカード	: 必須(インターネット回線に接続可能であること)
マウス	:マウスホイール付きであること。

1.2 インストールについて

【動作環境の設定】

本ソフトウェアは、Java言語で開発されており、Javaの環境を必要とします。

本ソフトウェアをインストールするパソコンにJava環境がすでに整っているか調べ、環境が無ければ Java環境をインストールして下さい。

(1) Java環境について

「Java環境のインストール.pdf」を参照して下さい。

- (2) フリーソフトウェアFalconEyeGISのインストール
 - ダウンロードしたフリーソフトウェアFalconEyeGIS.zipをダブルクリックして下さい。 エクスプローラが起動し、zipファイルの内容が表示されますので、 「まずこのファイルをお読み下さい.txt」をダブルクリックし、一読して下さい。
 - ②「フリーソフトウェアFalconEyeGIS」をフォルダごとCドライブ等のディスクにコピーして下さい。

コピー元:フリーソフトウェアFalconEyeGIS.zipの「FalconEyeGIS」

整理 ▼ ライブラリに追加 ▼	共有 マ 新しいフォルダー		= -	0
☆ お気に入り	名前	更新日時	種類	بل
📕 ダウンロード	JaconEyeGIS	2013/12/03 14:40	ファイル フォルダー	
📃 デスクトップ		2013/12/03 15:59	ファイル フォルダー	
🗐 最近表示した場所	📄 まずこのファイルをお読 い.txt	2013/12/05 12:02	TXT ファイル	
-	٠ m			•
	• 05 (C:) • GIS	-		x
			1 GIOGRAM	~
整理 ▼ ライブラリに追加 ▼	共有 ▼ 新しいフォルタ		!≡ ▼ □	0
♪ ミュージック ^	名前	更新日時	種類	Ŧ
🖏 ホームグループ	ואדסב	ダーは空です。		
■ コンピューター				
🚢 OS (C:)	<			•

コピー先: パソコンのディスク(上の例では、Cドライブの「GIS」というフォルダにコピーしています)

- フリーソフトウェアFalconEyeGIS ②「各種説明書」をデスクトップ等の利用し易い場所にコピーして下さい。 操作マニュアル等が格納されています。
- ③ コピー先の「FalconEyeGIS」フォルダ下の「FalconEyeGIS256.bat」をダブルクリックして下さい。
 ※「FalconEyeGIS256.bat」は本ソフトウェアを最小のメモリサイズで起動するコマンドです。
 詳細は、「2.2 基本的な操作と用語の説明」に記載しています。

FalconEyeGIS > FalconEyeGIS > FalconEyeGIS >							
整理 ▼ ライブラリに追加 ▼ 共有 ▼ 新しいフォルダー 800 000 000 000 000 000 000 000 000 00							
☆ お気に入り	▲ 名前 ▲	更新日時	種類	サイズ			
🚺 ダウンロード	EGG	2013/11/17 21:21	ファイル フォルダー				
■ デスクトップ	shortcut	2013/11/25 21:38	ファイル フォルダー				
1911日 最近表示した場所	FalconEyeGIS.jar	2013/11/18 22:36	Executable Jar File	4,651 KB			
	FalconEyeGIS256.bat	2013/11/18 19:38	Windows バッチ ファイル	1 KB			
	BalconEyeGIS512.bat	2013/11/18 19:32	Windows バッチ ファイル	1 KB			
	EalconEveCIS768 hat	2013/11/18 19:37	Windows バッチ ファイル	1 KB			
■ ドキュメント	FalconEyeGIS1024.bat	2013/11/18 19:31	Windows バッチ ファイル	1 KB			
📔 ピクチャ	FalconEyeGIS1536.bat	2013/11/18 19:39	Windows バッチ ファイル	1 KB			
📔 ビデオ	FalconEyeGIS2048.bat	2013/11/18 19:39	Windows バッチ ファイル	1 KB			
👌 ミュージック	•						
9 個の項目							

起動コマンド(FalconEyeGIS256.bat~FalconEyeGIS2048.bat)については、 「2.2 プログラムの起動方法」を参照して下さい。

(3) アンインストールについて

フォルダ「FalconEyeGIS」を削除して下さい。 FalconEyeGISソフトウェアー式、及びプロジェクトファイル、キャッシュされた背景画像データが 削除されます。

ショートカットを作成している場合は、それも削除して下さい。

- 1.3 著作権及び利用規約
 - 1. 本ソフトウェアはGISソフトラボが開発したものです。 本ソフトウェアの著作権等の知的財産権は、すべてGISソフトラボに帰属します。
 - 2. 本ソフトウェアあるいは関連するドキュメントを補修、翻案することは禁止します。
 - 3. 本ソフトウェアの圧縮ファイル(jarファイル)を解凍、クラスファイルを逆コンパイルすることを禁止します。 また本ソフトウェアの全体、又は一部を利用して他のソフトウェアを製作することは禁止します。
 - 4. 本ソフトウェア及び関連資料、画像、データ等の複製、改変、転売、譲渡、インターネット公表、 貸与等、第三者への再使用権は認めません。
 - 5. 本ソフトウェアの仕様は予告なしに変更する場合があります。
 - 6. 本ソフトウェアを使用して直接または間接的障害、損傷、不都合についてGISソフトラボは一切責任を 負わないものとします。

- 1.4 制限事項
 - ・データの測地系

本ソフトウェアは、世界測地系(日本測地系2000)を基本として扱っています。 日本測地系のシェープファイル形式のデータについては、読み込み時に世界測地系に 変換しています。

・データの座標系

本ソフトウェアは、緯度・経度の座標系を基本として扱っています。 平面直角座標系のシェープファイル形式のデータについては、読み込み時に平面直角座標 から緯度経度に変換しています。

・パソコンのメモリ容量について

本ソフトウェアはJava言語で開発されています。Java言語のプログラムを起動するときに、 そのプログラムで使用可能なメモリサイズの上限を指定することができますので、 ご利用のパソコンの性能に合わせてサイズを調整して下さい。

多くのメモリを割り当てることにより、多くのデータを扱えるようになります。

プログラムの起動方法、メモリサイズの割当方法については、 「2.3 基本的な操作と用語の説明」を参照して下さい。

・距離計算、面積計算、面積表示(ポリゴン指定)について ヒュベニの距離計算式を用いています。

・平面直角座標系データ読み込み時の緯度経度座標系への変換精度について
 UTM座標系を用いて計算しています。計測可能は経度方向の範囲は6度以内です。
 緯度方向は北緯80度~南緯80度の範囲です。

- 1.5 承認・許諾、出典元について
 - 【承認·許諾】

本ソフトウェアは、以下の承認・許諾を得ています。

国土地理院 背景地図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 地理院タイル(数値地図25000(土地条件))、地理院タイル(数値地図5000(土地利用))、 地理院タイル(土地条件図)、地理院タイル(沿岸海域土地条件図)、地理院タイル(火山基本図)、 地理院タイル(火山土地条件図)、地理院タイル(土地利用図)、地理院タイル(湖沼図) 及び電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平29情複、第342号)」

【出典元】

背景地図 国土地理院の地理院タイル画像を使用。 基本測量成果全て(上記の承認・許諾参照)、及び基本測量成果以外全て。

位置参照情報 住所検索にて使用。

位置参照情報 国土交通省(国土政策局国土情報課)。 2017年7月時点の情報を利用(各都道府県のCSVファイル名を「adr.csv」に変更)。

世界地図 ナビゲータの世界地図(ベクトルデータを画像化して使用)。 Made with Natural Earth. Free vector and raster map data @ naturalearthdata.com.

日本地図 日本地図(海岸線、都道府県境界、市町村境界)、ナビゲータの日本地図。 国土地理院発行の地球地図日本第2.2版ベクタ(2016年公開)全レイヤを使用。 都道府県境界は市町村境界のデータから都道府県境界のみのデータを抽出して作成。

測地系変換 日本測地系から世界測地系への変換。

国土地理院の技術資料H1-No.2「測地成果2000のための座標変換ソフトウェアTKY2JGD」の「座標変換パラメータファイル(V2.1.2)」を使用。

【参考】

平面直角座標系から緯度・経度への変換は、変換式を基にプログラムにて計算。

1.6 ヘルプ 以下の項目があります。

メニュー	説明
GISソフトラボ ホームページ	GISソフトラボのホームページを開きます。
バージョン	本ソフトウェアのバージョン、リビジョンを表示します。
Java, モニター	本ソフトウェアが動作しているパソコンのJavaバージョン、モニターの仕様 について表示します。

2. 基本的な操作

画面の構成、プログラムの起動方法、基本的な操作方法等について説明しています。

- ・画面の構成
- ・プログラムの起動方法
- ・基本的な操作と用語の説明
- ・メニュー項目の説明
- 2.1 画面の構成





- 2.2 プログラムの起動方法
 - 本ソフトウェア(フリーソフトウェアFalconEyeGIS)の起動方法

使用可能なメモリサイズを指定して、本ソフトウェアを起動することができます。 ※多くのメモリを割り当てて起動すると、多くのデータを扱うことができますが、パフォーマンスの 劣化を招くことがあります。

 記動コマンドの種類(メモリサイズの種類) ファイルをマウスでダブルクリックするとフリーソフトウェアFalconEveGISが起動します。

起動コマンド	説明
FalconEyeGIS256.bat	256MBを割り当てて、FalconEyeGISを起動します。
FalconEyeGIS512.bat	512MBを割り当てて、FalconEyeGISを起動します。
FalconEyeGIS768.bat	768MBを割り当てて、FalconEyeGISを起動します。
FalconEyeGIS1024.bat	1024MBを割り当てて、FalconEyeGISを起動します。
FalconEyeGIS1536.bat	1536MBを割り当てて、FalconEyeGISを起動します。
FalconEyeGIS2048.bat	2048MBを割り当てて、FalconEyeGISを起動します。

(注意)

起動コマンドを実行すると、フリーソフトウェアFalconEyeGISの画面と共に、コマンドプロンプトの 画面が表示されますが、この画面は閉じないで下さい。 閉じるとFalconEyeGISは強制終了します。 FalconEyeGISを終了すると、この画面も同時に閉じられます。

ー度、FalconEyeGIS1024.batでお試し下さい。もし、起動できない場合はメモリサイズの小さい起動 コマンドをご利用下さい。 メモリサイズが大きい起動コマンドを使用し、大量のデータを扱うとソフトの反応が遅くなる場合が

メモリサイスか入さい起動コマントを使用し、入重のナーダを扱うとソフトの反応が遅くなる場合があります。

- ③ 普段使用する起動コマンドを作成する 普段使用される起動コマンドのショートカットを以下のように作成しておくと便利です。
 - ・普段使用される起動コマンドファイルを右クリックし、「ショートカットの作成」を選択する。

▲ 名前 ■ EGG ■ SFGG ■ Shortcut ■ FalconEyeGIS.jar PalconEyeGIS.jar ■ FalconEyeGIS.jar ■ FalconEyeGIS.jar ■ FalconEyeGIS.26.bat ② 13/11/18 22:36 ■ FalconEyeGIS.256.bat ② 13/11/18 19:38 ■ Windows J(ッチファイル ■ KB ■ FalconEyeGIS.58.bat ② 13/11/18 19:37 ■ Windows J(ッチファイル ■ KB ■ FalconEyeGIS.58.bat ② 13/11/18 19:37 ■ Windows J(ッチファイル ■ KB ■ FalconEyeGIS.58.bat ② 13/11/18 19:37 ■ Windows J(ッチファイル ■ KB ■ FalconEyeGIS.5 ■ #<(0) ■ TalconEyeGIS ■ ## ■ ConEyeGIS ■ # ■ ConEyeGIS ■ ConEyeGIS ■ # ■ ConEyeGIS ■ # ■ ConEyeGIS ■ # ■ ConEyeGIS ■ # ■ ConEyeGIS ■ # ■ ConEyeGIS ■ ConEyeGIS ■ # ■ ConEyeGIS ■ ConEyeG								?
 ECG 2013/11/17 21:21 ファイル フォルダー shortcut 2013/11/02 19:21 ファイル フォルダー FalconEyeGIS.jar 2013/11/18 22:36 Executable Jar File 4,651 KB FalconEyeGIS256.bat 2013/11/18 19:38 Windows バッチ ファイル 1 KB FalconEyeGIS75.bat 2013/11/18 19:32 Windows バッチ ファイル 1 KB FalconEyeGIS7 FalconEyeGIS7 FalconEyeGIS7 FalconEyeGIS7 FalconEyeGIS7 Adobe PDF に変換(B) Adobe PDF に変換(C) 大有(H) ビキュリティ脅威のスキャン 以前の/「ジョンの復元(V) 送る(N) ジョートカットの作成(S) 前成(U) Aino変更(M) 	-	名前	*	更新日時	種類	サイズ		
 ■ FalconEyeGIS.jar ■ FalconEyeGIS256.bat 2013/11/18 22:36 Executable Jar File 4,651 KB © FalconEyeGIS256.bat 2013/11/18 19:38 Windows パッチファイル 1 KB © FalconEyeGIS © FalconEyeGIS ○ FalconEyeGIS ○		EGG shortcut		2013/11/17 21:21	ファイル フォルダー ファイル フォルダー			
 ■ Internet years.juit ■ FalconEyeGIS255.bat ■ FalconEyeGIS255.bat ■ FalconEyeGIS5 ■ FalconEye	Ξ	EalconEveCIS iar		2013/11/02 13:21	Evocutable Jar Eile	4.651 KB		
 ■ Indext year 250 active 1 2013/11/18 19:32 Windows /(ッチ ファイル) 1 KB ■ FalconEyeGIS512.bat 2013/11/18 19:33 Windows /(ッチ ファイル 1 KB ■ FalconEyeGIS ■ FalconEyeGIS ■ FalconEyeGIS ■ FalconEyeGIS ■ FalconEyeGIS ■ FalconEyeGIS ■ Adobe PDF Icsgh(B) ■ Adobe PDF Icsgh(C) ■ Adob		EalconEveGIS256	hat	2013/11/18 10:38	Windows I'w + 774	1,001 KB		
 ▲ Interference Construction Construle Construction Construction Construction Construction Con		FalconEveGIS512	hat	2013/11/18 19:32	Windows バッチファイ	1KB		
 ③ FalconEyeGIS ● 開く(0) 編集(E) 印刷(P) ● 管理者として実行(A) 互換性のトラブルシューティング(Y) ▲ Adobe PDF に変換(B) 母 Adobe PDF に変換して電子メールで送信(E) 共有(H) ● セキュリティ脅威のスキャン 以前の/(-ジョンの復元(V) 送る(N) ● 切り取り(T) コピー(C) ● ショートカットの作成(S) ● 別味(U) 名前の変更(M) 		FalconEveGIS768	3.bat	2013/11/18 19:37	Windows バッチ ファイ	ル 1 KB		
 ・ ■ FalconEyeGIS ・ ■■(・ ■■(P) ・ ・ □動(P) ・ ・ □動性のトラブルシューティング(Y) ・ ・ □換性のトラブルシューティング(Y) ・ ・ ・		S FalconEyeGIS	A hat			ル 1 KB		
 編集(E) 印刷(P) 管理者として実行(A) 当換性のトラブルシューティング(Y) Adobe PDF に変換(B) Adobe PDF に変換して電子メールで送信(E) 共有(H) セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る (N) 切り取り(T) コビー(C) ショートカットの作成(S) 削塚(U) 名前の変更(M) パッチ ファイル 1 KB 		FalconEyeGIS:	開く(O)		バッチ ファイ	ル 1 KB		
 □ 印刷(P) ● 管理者として実行(A) 互換性のトラブルシューティング(Y) ■ Adobe PDF に変換(B) Adobe PDF に変換(C) 共有(H) ● セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) ● 切り取り(T) コピー(C) ● ショートカットの作成(S) ● 別塚(U) 名前の変更(M) 		FalconEyeGIS	編集(E)		バッチ ファイ	ル 1 KB		
 ● 管理者として実行(A) 互換性のトラブルシューティング(Y) Adobe PDF に変換(B) Adobe PDF に変換して電子メールで送信(E) 共有(H) ● セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) ・ 切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削塚(U) 名前の変更(M) 			印刷(P)					
互換性のトラブルシューティング(Y) Adobe PDF に変換(B) Adobe PDF に変換して電子メールで送信(E) 共有(H) サ有(H) セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) リウ取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削塚(U) 名前の変更(M)		6	管理者として実行(A).					
・・ Adobe PDF に変換(B) ・ Adobe PDF に変換して電子メールで送信(E) ・ 共有(H) ・ セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) ・ 切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削咩(U) 名前の変更(M)			互換性のトラブルシュ	.ーティング(Y)				
 ▲ Adobe PDF に変換して電子メールで送信(E) 共有(H) セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) 切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 用IF(U) 名前の変更(M) 		12	Adobe PDF に変換(B)				
□ 共有(H) ↓ 共有(H) ↓ セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) ↓ 切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 用IF(D) 名前の変更(M)	-	15	P Adobe PDF に変換し	, て電子メールで送信(E)			
セキュリティ脅威のスキャン 以前のパージョンの復元(V) 送る(N) づり取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削塚(U) 名前の変更(M)	■成E	日時: 2013/05/16 0:0	共有(H)		•			
以前の/(-ジョンの復元(V) 送る(N) ・ 切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削味(D) 名前の変更(M)			セキュリティ脅威のス	(キャン			 _	
送る(N) 切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削味(D) 名前の変更(M)			以前のバージョンの復	ī元(V)				
切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M)			送る(N)		۱.			
コピー(C) ショートカットの作成(S) 削尿(D) 名前の変更(M)			切り取り(T)					
ショートカットの作成(S) 削味(D) 名前の変更(M)			⊐ピ-(C)					
ショー (>Jy (>Offox(S) 削除(D) 名前の変更(M)		-						
司味(U) 名前の変更(M)			ショートカットの作成	((5)				
石削の変更(M)			則味(U) 久前の充玉(い)					
			活則の変更(M)					
プロパティ(R)			プロパティ(R)					

			= - 1 @
名前	更新日時	種類	サイズ
📔 EGG	2013/11/17 21:21	ファイル フォルダー	
🌗 shortcut	2013/11/02 19:21	ファイル フォルダー	
FalconEyeGIS.jar	2013/11/18 22:36	Executable Jar File	4,651 KB
FalconEyeGIS256.bat	2013/11/18 19:38	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS512.bat	2013/11/18 19:32	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS768.bat	2013/11/18 19:37	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS1024.bat	2013/11/18 19:31	Windows バッチ ファイル	1 KB
🔝 FalconEyeGIS1024.bat - ショートカット	2013/11/21 14:58	ショートカット	2 KB
FalconEyeGIS1536.bat	2013/11/18 19:39	Windows バッチ ファイル	1 KB
🚳 FalconEyeGIS2048.bat	2013/11/18 19:39	Windows バッチ ファイル	1 KB

・作成されたショートカットのファイル名称を分かり易い名称に変更する。 ファイルを右クリックし、「名前の変更」を選択する。

						= - 1	0
Â	名前		更新日時	種類		サイズ	
	🐌 EGG		2013/11/17 21:21	ファイル フォルダー			
	퉬 shortcut		2013/11/02 19:21	ファイル フォルダー			
Ξ	FalconEyeGIS.jar		2013/11/18 22:36	Executable Jar File		4,651 KB	
	FalconEyeGIS256.bat		2013/11/18 19:38	Windows バッチ ファイル	/	1 KB	
	FalconEyeGIS512.bat		2013/11/18 19:32	Windows バッチ ファイル	/	1 KB	
	FalconEyeGIS768.bat		2013/11/18 19:37	Windows バッチ ファイル	/	1 KB	
	🚳 FalconEyeGIS1024.bat		2013/11/18 19:31	Windows バッチ ファイル	/	1 KB	
	🔝 FalconEyeGIS1024.bat - ショートカ		聞く(の)	- · · · · ·		2 KB	
	FalconEyeGIS1536.bat		互換性のトラブルショーティ	CH(V)	/	1 KB	
	FalconEyeGIS2048.bat		コマイルの場所を閉く(I)	122(1)	/	1 KB	
			ジリー////シリック///と開く(1) 編集(F)				
		a	管理者として宝行(A)				
Ŧ		~					
1/21	14:58 作成日時: 2013/11/21 14:58	12	Adobe PDF に変換(B) Adobe PDF に変換して電子	メールで送信(F)			
		-					
		0	セキュリティ脅威のスキャン	/		_	-
			以前のバージョンの復元(V)				
			送る(N)	•			
			切り取り(T) コピー(C)				
		Г	ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M)				
			プロパティ(R)				

・分かり易い名前に変更する。

名前	更新日時	種類	サイズ
🐌 EGG	2013/11/17 21:21	ファイル フォルダー	
鷆 shortcut	2013/11/02 19:21	ファイル フォルダー	
FalconEyeGIS.jar	2013/11/18 22:36	Executable Jar File	4,651 KB
FalconEyeGIS256.bat	2013/11/18 19:38	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS512.bat	2013/11/18 19:32	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS768.bat	2013/11/18 19:37	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS1024.bat	2013/11/18 19:31	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS1536.bat	2013/11/18 19:39	Windows バッチ ファイル	1 KB
FalconEyeGIS2048.bat	2013/11/18 19:39	Windows バッチ ファイル	1 KB
⑧ GIS起動1024	2013/11/21 14:58	ショートカット	2 KB

作成したこの起動コマンド(ショートカットファイル)は、任意の場所に置くことができます。 デスクトップに置くと便利です。

2.3 基本的な操作と用語の説明

【用語1】(パソコン用語)

クリック	マウスのボタンを押して素早く離すこと。
ダブルクリック	クリックを素早く2回行うこと。
プレス	ボタンを押すこと(離さない)。
リリース	ボタンを離すこと。
ドラッグ	ボタンを押して、その状態でマウスを移動すること。

【用語2】

10 A	
ポイント	「点」のこと。位置座標を持つデータ。 (例) 空港の位置、土地公示価格(代表点)、井戸の位置など。
ポリライン	「線」のこと。線であらわすことができる情報です。 (例) 道路、海岸線、行政境界線など。
ポリゴン	「面」のこと。面であらわすことができる情報です。 (例) 自然公園地域、鳥獣保護区、農業地域、建物など。
ベクトルデータ	本マニュアルでは、ポイント(点)、ポリライン(線)、ポリゴン(面)、テキスト(文字)、画像、Exif画像、添付ファイル、付箋紙、吹出しの描画情報のことをベクト ルデータと呼ぶことがあります。
図形	本マニュアルでは、「図形」は、地図上に登録・表示されるレイヤの点(アイコン)、線、面、テキスト(文字)、画像(又はアイコン)、添付ファイル、付箋紙、吹出し、のことを意味します。
シェープファイル	Esri 社の提唱したベクトル形式の業界標準フォーマットです。 多くの GIS ソフトウェアで利用が可能で、可搬性に優れています。
JPGIS	JPGISは、正式名称を「地理情報標準プロファイル(Japan Profile for Geographic Information Standards)」といい、日本国内における地理情報の標 準規格です。 国土地理院「基盤地図情報サイト」にて情報提供されているデータ規格です。
レイヤ	「階層」を意味し、同種のデータの集まり。 (例) 道路のレイヤ、建物のレイヤ、空港のレイヤなど。
DB	レイヤの図形に付随している文字、数値情報のことを本ソフトウェアではDB (データベース)と呼ぶことがあります。 具体的には、DB一覧表示等の画面で表示される内容のことをいいます。
DB項目	DBを構成している項目のこといいます。 DBは文字型、数値型、日付型の3種類があります。 DB項目に格納・設定されているデータをDB項目値と表現しています。
描画属性情報	レイヤに登録されているデータを描画するための情報、または個別のデータに 設定された描画情報のことをいいます。
アイコン	点座標のデータを地図に表示する小さな画像。 (例)病院のアイコン、学校のアイコン、道路標識のアイコンなど。
画像ファイル	写真等の画像。 ※本ソフトウェアでは、PNG、GIF、JPG、BMPの画像を扱うことができます。 ※画像レイヤ、添付ファイルレイヤに使用できます。

Exif画像ファイル	位置情報付きの画像ファイル(GPS機能付きのデジタルカメラでGPS情報を付加して撮影された画像ファイル)。 ※画像レイヤ、Exif画像レイヤ、添付ファイルレイヤに使用できます。
ダイアログ	本体の画面から呼び出される画面を、子画面、ダイアログ(画面)、または単に 「画面」と記載している場合もあります。

【基本の操作】

・画面の移動

左ボタンを押しながらマウスを移動します(マウスと共に地図が移動します)。

·拡大·縮小

マウスホイールを前後に動かすことにより、地図を拡大、または縮小することができます。

・一覧表のスクロール

マウスホイールを前後に動かすことにより、一覧表を上下に移動させることができます。

・レイヤ

レイヤには、編集用のレイヤと背景図用のレイヤがあります。 DB属性情報を必要とせず、図形の描画のみであれば、背景図レイヤとして表示すると メモリの節約になります。

編集用レイヤと背景図用レイヤのレイヤ種別は以下の通りです。

レイヤ種別	編集用レイヤ	背景図用レイヤ
ポイント(点)	0	0
ポリライン(線)	0	0
ポリゴン(面)	0	0
画像	0	-
Exif画像	0	-
添付ファイル	0	-
付箋紙	0	_
吹出し	0	-

·背景地図

背景地図には、以下の種類があります。

·背景図画像(標準)

·背景図画像(災害)

·日本地図

・背景図ベクトルデータ

【背景図画像(標準)】

背景図画像は、国土地理院のサーバより取得(キャッシュ)・表示します。 提供される背景図画像の種類が増えた場合は当GISソフトラボのホームページより背景図の 定義ファイルをダウンロードし、本ソフトの環境下にあるファイルを更新して下さい。 (詳細はホームページを参照)

背景図画像は以下の種別から選択することができます(2017年8月1日現在)。 選択方法については、第3章を参照して下さい。

 基本測量成果 ベースマップ 標準地図 淡色地図 English Version •基本測量成果 主題図 数值地図25000(土地条件) 土地条件図(初期整備版) 沿岸海域土地条件図(昭和) 沿岸海域土地条件図(平成) 火山基本図 火山基本図データ(基図) 火山基本図データ(陰影段彩図) 火山基本図データ(写真地図) 火山土地条件図 数值地図5000(土地利用)-首都圏2000年 数值地図5000(土地利用)-首都圏2005年 数值地図5000(土地利用)-中部圈2003年 数值地図5000(土地利用)-近畿圏2001年 数值地図5000(土地利用)-近畿圈2008年 土地利用図 湖沼図(平成3年以降) 湖沼図(平成2年以前) 湖沼データ

・基本測量成果以外 ベースマップ
 白地図
 写真(シームレス写真)

 ・基本測量成果以外 空中写真・衛星画像 オルソ写真-最新(2007年~)
 簡易空中写真(2004年~)
 国土画像情報(第一期:1974~1978年撮影)
 国土画像情報(第二期:1979~1983年撮影)
 国土画像情報(第三期:1984~1986年撮影)
 国土画像情報(第四期:1988~1990年撮影)
 空中写真(1961~1964年)
 空中写真(1945~1950年)
 空中写真(1936年頃)

・基本測量成果以外 主題図
 色別標高図
 都市圏活断層図
 治水地形分類図 更新版(2007~2014年)
 治水地形分類図 初版(1976~1678年)
 明治期の低湿地
 アナグリフ(カラー)立体メガネ要
 アナグリフ(グレー)立体メガネ要
 陰影起伏図
 傾斜量図
 全国傾斜量区分図(雪崩関連)
 土地被覆(GLCNMO)
 植生(樹木被覆率)
 宅地利用動向調査(首都圏、中部圏、近畿圏)
 全国植生指標データ(250m) 2012年1月~12月

 基本測量成果以外 基準点·測地観測 磁気図2010/2015年値 磁気図(偏角/一覧図) 磁気図2010/2015年値 磁気図(伏角) 磁気図2010/2015年値 磁気図(全磁力) 磁気図2010/2015年値 磁気図(水平分力) 磁気図2010/2015年値 磁気図(鉛直分力)

【背景図画像(災害)】

地震、台風・豪雨、火山の背景図画像を国土地理院のサーバより取得(キャッシュ)・表示します。 災害発生時等に随時追加されています。

画像の種類については地理院ホームページの地理院タイルー覧のページを参照して下さい。

提供される背景図画像の種類が増えた場合は当GISソフトラボのホームページより背景図の 定義ファイルをダウンロードし、本ソフトの環境下にあるファイルを更新して下さい。 (詳細はホームページを参照)

【日本地図】

日本地図を表示します。 表示方法を以下から選択できます。

海岸線のみ

- 海岸線+県境界
- 海岸線+県境界+市町村境界

·非表示

選択方法については、第3章を参照して下さい。

【背景図ベクトルデータ】

ベクトルファイルを背景図レイヤとして読み込めば、そのデータは 背景図ベクトルデータとして扱われます。 DBデータは読み込まれず、図形も編集することができません。

	地図 ベクト	・ル読込(編集用)	【ベクトル読込(背景図用)	ツール お知らせ			
	読み込むファ- シェープファ-	イルを該当の箇戸 イルの場合は、封	h(黄色の領域)にドラッグし 広張子が「shp」のファイルを	て下さい。 ドラッグして下さい。		ここにシェ すると解析	ーブファイルをドラッグ 結果を報告します
	ビファイルの ※チェッ:	D読込時に描画層 クを外すと「ツ~	6性を編集する -ル」-「描画情報自動設定(背	『景図用)」で編集された描画属性が自動で設	。 定されます。		
	世界測地系				日本測地系		
1000	SHAPE		Γ	基盤地図情報JPGIS2.0,2.1	SHAPE		
	緯度・経 <mark>緯度・緯</mark>	寛座標系 ^國 度座標系		箱尺レベル2500 箱尺レベル2500 測量の基準点 街区の測量を及び代表点	緯度・経 ^{緯度・経}	寛座標系 唐座標系	
	平面直角周	室標系			平面直角度	堃 標系	
	1系	11系	Ľ	基盤地図済報JPGIS2.0(GML),2.1(GML)	1系	11系	
	2系	12系			27%	12系	
	37%	13系		縮尺レベル2500 線尺レベル25000	3#:	13系	
	4系	14系		測定の基準点	4 系	14系	
	5茶	15系		街区の測重点及び代表点	5系	15系	
	6希	16系			67%	16系	
	7系	17系			7系	17系	
	8#	18系			874:	18系	
	9系	19系			9 3 8	19系	
	10系		Γ	その他	10系		
				CSV形式			
	L						

以下の順番で重ねて表示されます。

- 1) 背景図画像(標準)
- ② 背景図画像(災害)
- ③ 日本地図
- 4) 背景図用レイヤ
- ⑤ 編集用レイヤ

背景図用レイヤ、及び編集用レイヤに属するレイヤは、それぞれの種類の中で表示順位を変更する ことができます。背景図画像、日本地図、背景図レイヤ、編集用レイヤは透過度を調整することが できますので、重なって表示されている情報も確認し易くなっています。 画面のメニュー項目について、説明します。

【プロジェクト】



-	
開く:最後に保存したプロジェクトを開く	最後に保存したプロジェクトを開きます。
開く:指定したプロジェクトを開く	保存されているプロジェクトの中からプロジェクトを指定 して開きます。
保存:プロジェクトを上書きで保存する	読み出したプロジェクト名と同じプロジェクト名で上書き 保存します。
保存:プロジェクトを名前を付けて保存する	名前を付けて全レイヤ(編集用、背景図用)のデータを まとめて保存します。
編集:プロジェクトを編集する	プロジェクトの削除、備考の編集ができます。
抽出:プロジェクトからレイヤを抽出する	指定したプロジェクトの中から指定のレイヤを抽出し読 み出すことができます。読み出しが可能なレイヤは、 点、線、面、テキスト、付箋紙、吹出しです。

【ツール】

 ツール
 動作条件・制限注意

 ユーザブロバティの設定

 ブロキシサーバの設定

 ブログラム起動パス設定

 アイコン画像作成

 アイコン参照

 描画情報自動設定(編集用)

 描画情報自動設定(省景図用)

ユーザプロパティの設定	地図の拡大・縮小をマウスホイールの前操作、後操作のどちらかで 行うかを設定することができます。
プロキシサーバの設定	プロキシサーバを経由してインターネットに接続している場合に設 定を行います。
プログラム起動パス設定	添付ファイルレイヤに登録したファイルが開けない場合に、そのファ イルに対応するソフトのプログラムパスを設定する必要があります。
アイコン画像作成	ポイント(点)レイヤで使用することができるアイコン画像を作成する ことができます。
文字画像作成	ポイント(点)レイヤで使用することができる文字画像を作成すること ができます。

アイコン参照	システムで提供しているアイコン、及びアイコン画像作成、文字画像 作成ツールで作成したアイコンの一覧を表示します。
描画情報自動設定(編集用) 	描画属性を設定しないモードで編集用のベクトルファイルを読み込 むと、この機能で設定した描画情報が適用されます。
描画情報自動設定(背景図用)	描画属性を設定しないモードで背景図用のベクトルファイルを読み 込むと、この機能で設定した描画情報が適用されます。

【動作条件·制限注意事項】

動作条件について	本ソフトが動作するために必要な条件について記載しています。
制限注意事項について	本ソフトにおける制限事項、注意事項について記載しています。

【著作権等】

著作権について	本ソフトウェアの著作権について記載しています。
承認・許諾、出典について	本ソフトウェアに関する関係省、関係部門の承認・許諾・ データの出典元等について記載しています。
サイト(ダウンロードデータ)紹介	政府関連の主要なデータダウンロードサイトを紹介しています。 ボタンをクリックすると、ブラウザが起動し、該当サイトの ホームページが表示されます。

【ヘルプ】

GISソフトラボホームページ	ブラウザを起動し、GISソフトラボのホームページを	表示します。
バージョン	本ソフトウェアのバージョン、リビジョン情報を表示 Version フリーソフトウェアFalconEyeGIS Version 3.00 Revision 0 Copyright 2017 by GIS Soft Labo(SINCE 1999) All Rights Reserved	します。 ×
Java,モニター	本ソフトウェアが動作しているパソコンのOS名、Ja モニターの仕様等について表示します。	vaのバージョン、
	Java.version: 1.6.0_24 Java.vendor: Sun Microsystems Inc. Java.home: C:\Program FilesUava\jdk1.6.0_24\jre Java.vm.name: Java HotSpot(TM) Client VM Java.vm.vendor: Sun Microsystems Inc. Java.vm.version: 19.1-b02 モニターサイズ: 横=1920, 縦=1080 スクリーン解像度: 1インチあたり=96ピクセル	
	閉じる	

19 / 212 ページ

レイヤ選択	編集する対象のレイヤを選択します。
	選択されたレイヤに対して、編集、検索、主題図作成等の作業が可
	能となります。
	※レイヤは、レイヤツリーで選択することもできます。

【メモリ使用状況バー】

メモリ使用状況バー	FalconEyeGISが使用可能なメモリサイズ、現在使用中のメモリサイ
27,951Kused 1,013,632K allocated	ズを1秒周期で表示します。

【描画設定】

ľ	描画設定	描画設定	(背景)	レイキ	7 · [DB編集	図形編集	E.	図形領域編集	III.
	した(編集)	用)編集	描画	属性	T	画面背	皆景色	ł	諱度・経度	

レイヤ(編集用)編集	レイヤ(編集用)一覧を表示します。レイヤの削除、表示・非表示、 表示スケールの範囲、描画属性の編集が行え、データ個数、座標 点数を表示します。
描画属性	選択されているレイヤの描画属性情報編集ダイアログが表示され ます。
画面背景色	地図画面の背景色を設定することができます。
緯度・経度	緯度・経度の表示有無、表示間隔を設定します。

【描画設定(背景)】

描画設定	描画設定(背景)	レイヤ・DB編集	図形編集	図形領域編集	拡縮・移動	検索	主題図作成	計算(空間)	保存・印刷・クリップボード	
日本地図	レイヤ(背景図)縦	≣集 ┃ 背景図(地	理院外(1) 🔻	背景図編集	背景画像;	淡 📃	——————————————————————————————————————	農 │ 🔽 背景画	画像が存在しない領域に矩形を表示	示する

日本地図	海岸線、都道府県境界、市町村境界の表示方法を設定します。
レイヤ(背景図)編集	レイヤ(背景図)一覧を表示します。 レイヤの各種設定が行えます。
背景図(非表示) 背景図(地理院タイル)	背景図を非表示にします。 国土地理院から提供されている地理院タイルの背景図を表示します。
背景図編集	背景図の種別を縮尺の範囲ごとに選択・設定します。
背景画像 濃淡	背景画像の濃淡(透過度)を調整します。
背景画像が存在しない領域に矩形を 表示する	その場所に背景画像が存在しないことが認識できます。

描画設定	描画設定(背景)	レイヤ・DB編集	図形編集	図形領域	或編集	拡縮・移動	検索	主題図作	肟成	計算(空間)	保存・印刷・クリッ	ブボード -
レイヤ追加	•	DB項目編集	DB項目	型編集	T	DB一覧編集	DBĺ	別編集	Т	DB一覧表示	DB個別表示	DB個別ダイアログ表示

レイヤ追加	レイヤを追加します。
	メニューからレイヤを選択すると、レイヤの描画属性、DB項目を設
	定する画面が表示されます。
DB項目編集	DB項目の名称変更、追加、削除、小数点以下桁数等を編集するこ
	とができます。
DB項目型編集	DB項目の型変更を行うことができます。
DB一覧編集	レイヤの全DB項目値が一覧表画面に表示され、データの編集がで きます。この画面からシェープファイル、CSVファイルを出力すること ができます。
DB個別編集	選択された図形のDB項目値を表示、編集することができます。
DB一覧表示	レイヤの全DB項目値が一覧表画面に表示されます。この画面から シェープファイル、CSVファイルを出力することができます。
DB個別表示	地図画面で選択された図形のDB項目値を表示します。
DB個別ダイアログ表示	図形と線で結ばれた画面(ダイアログ)が表示され、その図形のDB
	項日値が衣小されます。 この両面(ダイアログ)と地図を重わた状能で 印刷 両像の保友が
	できます。
	※主題図作成機能の「DB項目値表示」「グラフ表示」でもDB項目値 を表示する機能があります。

【図形編集】

描画	設定 描	画設定(背景)	V	ヤ・DB編集	図形編集	Ø	形領域編集	拡縮・移	動 検索	主題図	作成 計算	[(空間)	保存・印刷	・ク!	ノップボード
元	に戻す	やり直す	T	個別描画属	性(線・面)	Т	追加	変更	削除	移動	複写	拡縮	回転	Т	リンクファイル開く

元に戻す	直前の操作を取り消します。 (図形編集、領域編集)
やり直す	取り消した操作をもう一度やり直します。 (図形編集、領域編集)
個別描画属性(線·面)	線レイヤ、面レイヤの図形に関し、レイヤの描画属性と異なる属性 を設定します。同一レイヤであることを認識した上でご利用下さい。
追加	レイヤの図形を追加登録します。
変更	レイヤの図形を変更します。
削除	レイヤの図形を削除します。
移動	レイヤの図形を移動します。
複写	レイヤの図形を複写します。
拡縮	レイヤの図形を拡大・縮小します。
回転	レイヤの図形を回転します。
添付ファイルを開く	添付ファイルを開きます。

(注意) 画像、Exif画像データの拡大・縮小操作に関しては、「やり直す」・「元に戻す」は対応していません。

【図形領域編集】

描画設定	描画設定 描画設定(背景) レイヤ・DB編		図形編集	図形領域編集	1. 払縮	・移動	検索	主題図作成	計算(空間)	保存・印刷・クリップボード
元に戻す	やり直す	┃ ┏ 全端点を含	む 領域消	训除 領地	榔動	領域対	(写	領域拡縮	領域回転	

元に戻す	直前の操作を取り消します。
	(図形編集、領域編集)
	(注意)参照。
やり直す	直前に取り消した操作をもう一度やり直します。
	(図形編集、領域編集)
	(注意)参照。
全端点を含む	チェック有り: 指定した領域内に図形の全端点が含まれている図
	形が検索対象になります。
	チェック無し: 1端点でも指定領域内にあれば、検索の対象になり
領域削除	指定した矩形内の図形を削除する。
	指定した矩形内の図形を移動先の位置に移動します。
	指定した矩形内の図形を移動先の位置に複写します。
領域拡縮	指定した毎形内の図形を毎形の中心を基点に拡大または縮小移
	間としたたかりの目がをたかの中間を至ぶて広べてなたは幅引換
領域同転	おここの う。
L (注音) 画像 Evif画像データの	」 抗大・縮小操作に関してけ、「やり直す」・「元に戻す」け対応していません
	近人 順子派 下に戻してる、 とう直う」、 パース うばみがしている どん

【拡縮·移動】

描画設定	描画設定	宦(背景)	拡縮・移動	検索	レイヤ	• DI	3編集	図形編集	図形	領域編集	主題図	計算(
縮尺レベル排	宦	-	縮尺設定	領域	「「「」」	T	対象	レイヤ全体表	क	全レイ	ヤ全体表示	

縮尺レベル指定	
縮尺設定	選択された縮尺で地図を表示します。
領域指定	指定された領域を拡大表示します。
対象レイヤ全体表示	選択されているレイヤの全図形が表示されるように地図を移動、拡 大・縮小します。 (注意)参照。
全レイヤ全体表示	全レイヤの全図形が表示されるように地図を移動、拡大・縮小しま す。 (注意)参照。
ナビゲータ	ナビゲータの地図上をクリックすると、その位置に地図を移動します。

(注意)画像、Exif画像の場合は、ポイント(点)が画面内に収まるように移動、縮尺を調整します。 画像が画面からはみ出す場合があります。

描画設定	描画設定	定 <mark>(背景)</mark>	レイヤ・ロ	8編集 図形線	譧	図形領域編集	拡縮・移動	検索	主題図作の	找計算(空間)	保存・印刷・	・クリップボード	
DB項目値	植検索	☑ 全	端点を含む	矩形内検索		多角形内検索	円内検索		住所検索	緯度・経度検	索(10進数)	緯度・経度検索	(度数)

DB項目値検索	設定された条件式、条件の値で検索し、該当のデータを一覧表に
	検索結果のナータをシェーフファイル、CSVファイルに出力すること
	ができます。
全端点を含む	チェック有り: 指定した領域内に図形の全端点が含まれている図
	形が検索対象になります。
	チェック無し: 1端点でも指定領域内にあれば、検索の対象になり
	ます。
矩形内検索	指定した矩形領域内の図形を検索します。
多角形内检索	
5 AMP MER	
	旧たした「アリンロルと快来しより。
任所梗案	画面より人力された住所を用いて、該当地域に地図を移動します。
緯度·経度検索(10進数)	入力された緯度・経度の位置に地図を移動します。
	(1度未満の値を10進表記で入力。 例:37.12)
緯度•経度検索(度数)	入力された緯度・経度の位置に地図を移動します。
	(re 分 かの実用で入力 例 37 re 25 43000)

【主題図作成】

描画設定	描画設定(背景)	レイヤ・DB編集	図形編集	図形領域編集	拡縮・移動	検索	主題図作成 📑
主題図状	況一覧 DB:	項目値表示(段階色	区分(項目値	植色区分 条件式	色区分 (グラコ	7表示][円スケール表示

主題図状況一覧	各レイヤの主題図の設定状況を一覧表で表示します。
DB項目値表示	指定されたDB項目の値を地図の図形上に表示します。
段階色区分	DB項目値の値の大小により図形を色階調表示します。
項目値色区分	項目値の値ごとに設定した色で図形を表示します。
条件式色区分	条件に合致した図形を指定の色で表示します。
グラフ表示	DB項目の値を用いて図形上にグラフを表示します。
円スケール	ポイントレイヤの各ポイント点を中心とした円(最大4つ)のスケール を表示します。

描画設定	描画設定(背景)	レイヤ	・DB編集	図形編	集	図形領域編集	拡縮・移動	検索	主題図作成	計算(空間)
距離計算	距離表示(線	指定)	距離自動	計算		面積計算	面積表示(面指	锭)	面積自動計算	Į

距離計算	地図上の位置をマウスで入力することにより距離を計測し、全距 離、各点の位置、各点間の距離を一覧表に表示します。
距離表示(線指定)	指定した図形(線)の距離を計測し、全距離、各点の位置、各点間 の距離を一覧表に表示します。
距離自動計算	ポリライン(線)レイヤの全データについて距離の計算を行い、その 結果をDB項目「距離」に保存します。
面積計算	地図上の位置をマウスで入力することにより面積を計測し、面積、 周囲長、各点の位置、各点間の距離を一覧表に表示します。
面積表示(面指定)	指定した図形(面)の面積を計測し、面積、周囲長、各点の位置、各 点間の距離を一覧表に表示します。
面積自動計算	ポリゴン(面)レイヤの全データについて面積、周囲長の計算を行 い、その結果をDB項目「面積」「周囲長」に保存します。

【保存・印刷・クリップボード】

ſ	描画設定	描画調	設定 <mark>(背景)</mark>	レイヤ・DB編集	図形編集	図形領域編集	拡縮・移動	検索	主題図作成	計算(空間)	保存・印刷・クリップボード
	SHAPE	力	CSV 出力	画像保存	ED剧	地図画面⇒クリ	ップボード				

SHAPE出力	選択されているレイヤの情報をシェープファイルとして出力します。 ※世界測地系、緯度経度座標系。
CSV出力	選択されているレイヤの情報をCSVファイルとして出力します。 ※世界測地系、緯度経度座標系。
画像保存	現在表示中の地図画面を画像ファイルとして出力します。 ※ファイル形式: PNG, GIF, JPG, BMP
印刷	現在表示中の地図画面を印刷します。印刷プレビュー画面が表示 され、印刷のサイズを調整することができます。
地図画面⇒クリップボード	地図の画像をパソコンのクリップボードにコピー・記憶します。 他のソフトにその画像を貼り付けることができます。

【ベクトル読込(編集用)(タブ)】

フリーソフトウェアFalconEyeGIS

∢	地図	ベクトル読込(編集用)	ベクトル読込(背景図用) 🛛 ツール
and the second			I

世界測地系

SHAPE 緯度·経度座標系	世界測地系、緯度経度座標系のシェープファイルを読込み ます。
SHAPE 平面直角座標系 1系~19系	世界測地系、平面直角座標系のシェープファイルを読込み ます。
基盤地図情報JPGIS2.0,2.1 ・縮尺レベル2500 ・縮尺レベル25000 ・測量の基準点 ・街区の測量点及び代表点	「基盤地図情報サイト」よりダウンロードしたJPGIS2.0,2.1規格、XML形式のファイルを直接読込むことができます。
基盤地図情報JPGIS2.0(GML),2.1(GML) ・縮尺レベル2500 ・縮尺レベル25000 ・測量の基準点 ・街区の測量点及び代表点	「基盤地図情報サイト」よりダウンロードした JPGIS2.0(GML),2.1(GML)規格、XML形式のファイルを直接 読込むことができます。
CSV形式	DB項目値+座標データ形式のデータ。
GPX形式	GPX形式のデータ。

日本測地系

SHAPE 緯度·経度座標系	日本測地系、緯度経度座標系のシェープファイルを読み込みます。
SHAPE 平面直角座標系 1系~19系	日本測地系、平面直角座標系のシェープファイルを読み込みます。

【ベクトル読込(背景図用)(タブ)】

1	地図	ベクトル読込(編集用)	ベクトル読込(背景図用)	ツール
ann an				

世界測地系

SHAPE 緯度•経度座標系	世界測地系、緯度経度座標系のシェープファイルを読み 込みます。
SHAPE 平面直角座標系 1系~19系	世界測地系、平面直角座標系のシェープファイルを読み 込みます。
基盤地図情報JPGIS2.0,2.1 ・縮尺レベル2500 ・縮尺レベル25000 ・測量の基準点 ・街区の測量点及び代表点	「基盤地図情報サイト」よりダウンロードしたJPGIS2.0,2.1 規格、XML形式のファイルを直接読込むことができま す。
基盤地図情報JPGIS2.0(GML),2.1(GML) ・縮尺レベル2500 ・縮尺レベル25000 ・測量の基準点 ・街区の測量点及び代表点	「基盤地図情報サイト」よりダウンロードした JPGIS2.0(GML),2.1(GML)規格、XML形式のファイルを直 接読込むことができます。
CSV形式	DB項目値+座標データ形式のデータ。

日本測地系

緯度·経度座標系	日本測地系、緯度経度座標系のシェープファイルを読み込みます。
平面直角座標系 1系~19系	日本測地系、平面直角座標系のシェープファイルを読み込みます。

【ツール】



シェープファイル解析ツール	シェープファイルの内容を参照し、測地系、座標系の種類、図形の種 別、レコード数、項目名、データ型等を解析し、報告します。
テキストファイル(csv,txt) 結合ツール	テキストファイルに設定されているDB項目情報、DB項目値を現在選択 中のレイヤに追加します。 ※キー項目値が一致するレコードにDB項目値が設定されます。

【お知らせ】 GISソフトラボより、いろいろな情報をお伝えします。

描画設定 描画設定(背景) 拡縮·移動	検索 🖌 レイヤ・DB編集 🦷 図形領域編集 🦷 主題図 🦷 計算(空間) 🦷 保存・印刷・クリップボード	
しけ(編集用)編集 描画屑性 西	面皆景色 緯度・経度	
レイヤツリー	地図 ベクトル読込(編集用) ベクトル読込(背景図用) ツール お知らせ	
 レイヤ レイヤ(編集用) レイヤ(留泉用) 	 ***** お知らせ ***** 2017年7月17日 背景図(地理院タイル)に「平成29年梅雨前線及び台風3号 正射画像 (空中写真(東峰地区) (2017年7月13日撮影))」を追加しました。 背景図(地理院タイル)に「平成29年梅雨前線及び台風3号 正射画像 (空中写真(朝倉地区) (2017年7月13日撮影))」を追加しました。 背景図(地理院タイル)に「平成29年梅雨前線及び台風3号 正射画像 (へり撮影画像 (2017年7月10日撮影))」を追加しました。 背景図(地理院タイル)に「平成29年梅雨前線及び台風3号 正射画像 (へり撮影画像(2017年7月10日撮影))」を追加しました。 背景図(地理院タイル)に「平成29年梅雨前線及び台風3号 正射画像 (へり撮影画像から作成(2017年7月8日撮影))」を追加しました。 背景図(地理院タイル)に「平成29年梅雨前線及び台風3号 正射画像 (UAV撮影画像から作成(2017年7月7日撮影))」を追加しました。 背景図(地理院タイル)に「平成29年梅雨前線及び台風3号 正射画像 (UAV撮影画像から作成(2017年7月7日撮影))」を追加しました。 背景図(地理院タイル)に「平成29年4雨前線及び台風3号 正射画像 	
►▼	2017年7月2日 背景図(地理院タイル)に「火山基本図データ(基図)」を追加しました。 西之島では、地理院タイルのレベル12~14は表示できません。" 背景図(地理院タイル)に「火山基本図データ(陰影段彩図)」を追加しました。 西之島では、地理院タイルのレベル12~14は表示できません。" 背景図(地理院タイル)に「火山基本図データ(写真地図)」を追加しました。 西之島では、地理院タイルのレベル12~14は表示できません。" 2017年6月19日 背景図(地理院タイル):地理院タイルのサイトで公開されていた標高タイル (地球地図全球版標高第2版)のURLが間違っていたので訂正した。	2
24,070K used 1,013,632K allocated		

【レイヤツリー(タブ)】



レイヤツリー(タブ)	ツリーの分岐箇所をクリックすると、ツリーを閉じたり、開いたりすること
	ができます。
	「レイヤ(編集用)」「レイヤ(背景用)」を左クリックすると「レイヤ(編集
	用)編集」「レイヤ(背景用)編集」画面を表示します。
	レイヤ名を右クリックすると描画属性の編集画面が表示されます。

【ナビゲータ(タブ)】



ナビゲータ(タブ)	地図の縮尺に応じて、自動で世界地図、日本地図に切り替わります。 ナビゲータの地図上をクリックすると、その位置に地図が移動します。

【アイコン(タブ)】



【インフォメーションパネル】

マウス位置の緯度・経度、縮尺率、背景図の種別、縮尺レベルを表示します。

	対馬山口 高松 神戸 奈良 年 用 FTF	· 一字島 Digital Atlas,	
	国土地理院一地理院タイル published by the BODC on behalf of IOC and IHO (2003) (http://www.gebco.net)	200Km	
	▲1 う 「たい」 ▲1 味文/1計引売20220号(水醋業務広売20業に座 /X規模刊1初/1 ☆2 う 「たい」	the Licity W	
	北緯 34°52′43″ 東経 130°43′47″ 縮尺率 1/7,570,000 背景図:標準地図 <レ	ベル:6>	
ξĮ.			

図形編集コマンドの実行中はマウス位置の緯度・経度、縮尺率、現在実行中のコマンド名を表示します。

対馬 石 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	00Km
北線 42°48′0″ 東経 133°11′2″ 縮尺率 1/7,570,000 実行中コマンド: 追加	

3. 背景地図と地図データ フリーソフトウェアFalconEyeGIS

本章では、背景地図画像とベクトルデータ(レイヤの図形データ)について説明します。

- ·背景地図
- 編集用地図データ
- ・地図データ(ベクトルデータ)の入手方法
- 3.1 背景地図

背景図は、以下の3種類から構成されています。

- ・日本地図(海岸線、都道府県境界、区域境界)
 システムで事前に用意している日本地図の図形(ベクトル)データです。
- ·背景地図画像

表示・非表示、背景図画像種別の選択等ができます。 国土地理院のサーバより背景図画像を取得し、表示しています。

・背景図用ベクトルデータ

ご利用者様で用意して頂くデータ(シェープファイル、JPGIS等のベクトルファイル)です。 DB項目のデータを扱う必要がなく、図形のみの表示(背景図)を目的とした場合に適しています。

(1) 背景地図(海岸線、都道府県境界、区域境界)

以下から選択できます。

- ・表示しない。
- 海岸線のみを表示する。
- ・海岸線と都道府県境界を表示する(都道府県境界はあるスケール値を境に表示されなくなります)。
- ・海岸線と都道府県境界と市町村境界を表示する(都道府県境界、市町村境界はそれぞれある スケール値を境に表示されなくなります)。

地図画面の基本地図として表示しておくと便利です。 現在の地図の位置、縮尺の程度を確認できます。



(2) 背景地図画像

🏼 フリーン	/フトウェアFalconEy	eGIS/	Version 3	.00	GΙ	Sソフトウェ	ア株式
プロジェク	フト ツール 動作!	条件・	制限注意事项	頁 著作	乍権等	キーヘルプ	
描画設定	描画設定(背景)	レイ・	ヤ・DB編集	- 図形	編集	図形領域編	黒 集
日本地図	しか(背景図)編集	1	背景図 <mark>(</mark> 地理	!院外小)	-	背景図編集	
(レイヤツ!	J-		背景図(非表 背界図(地理	示) 院知い		トル読込 (編集	集用)
コレイヤ				2767110)			

「描画設定(背景)」タブを選択し、リストから「背景図(地理院タイル)」をクリックすると「背景図(編集用)」ボタンが 活性化しますので、このボタンをクリックします。

フリーソフ	トウェアFalcor	nEyeGIS

背景図(地理院:	フレント マント フレー フェント GIOGH Ly COIO 景図(地理院9/Iル-標準)編集 ×								
背景図(地理	院タイル-標準)	編集							
PART 1			PART 2						
レベル	上限縮尺	下限縮尺	地図の種別	縮尺のレベル⇒	L	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18			
0	960,000,000	480,000,000	皆景画像(標準)を設定しない		全選択				
1	480,000,000	240,000,000	標準地図		全選択				
2	240,000,000	100,000,000	淡色地図		全選択				
3	100,000,000	50,000,000	English		全選択				
4	50,000,000	29,000,000	数值地図25000(土地条件)		全選択				
5	29,000,000	14,000,000	土地条件図(初期整備版)		全選択				
6	14,000,000	7,000,000	沿岸海域土地条件図(昭和)		全選択				
7	7,000,000	3,500,000	沿岸海域土地条件図(平成)		全選択				
8	3,500,000	1,700,000	火山基本図		全選択				
9	1,700,000	800,000	火山基本図データ(基図)		全選択				
10	800,000	400,000	火山基本図データ(陰影段彩図)		全選択				
11	400,000	200,000	火山基本図データ(写真地図)		全選択				
12	200,000	100,000	火山土地条件図		全選択				
13	100,000	50,000	数值地图5000(土地利用)-首都圈2000年		全選択				
14	50,000	20,000	数值地図5000(土地利用)-首都圈2005年		全選択				
15	20,000	13,000	数值地図5000(土地利用)-中部圈2003年		全選択				
16	13,000	6,500	数值地図5000(土地利用)-近畿圈2001年		全選択				
17	6,500	3,000	数值地図5000(土地利用)-近畿圈2008年		全選択				
18	3,000	50	土地利用図		全選択				
			湖沼図(平成3年以降)		全選択				
			湖沼创(平成2年以前)		全選択				
			1朝287 ータ		全選択				
					全選択				
			与兵(シームレス与兵)		全選択				
			オルソ与兵- 歳新 (2007年~)		全選択 会 284m				
			間易空中与兵(2004年~)		(二)				
			国土面像性報/第二期:1974~1976年48%)		主進択				
				++	土油扒				
※線内に応して、管保認團隊の種類が変更することがかできます。 ※レベル番号は、地理気が必須取用型を表し、レベル番号ごとに地図の種別を選択することができます。 ※地域によっては、背景図の画像が存在しない場合があります。 ※地図画面も上部の背景図メニューから該当の種別を参りリックして下すい。 ※ダウンロードされた画像はバソコンに保存され、以後ダウンロードすることなく表示されます。									
			設定 設定・終了	閉じる	++>	ッシュファイルの削除画面呼出し			

縮尺の範囲を表すレベル番号ごとに、背景図の種別を選択します。

【背景図ダウンロード】

「背景図ダウンロード」ボタンをクリックすると現在表示中の領域内の背景図画像がダウンロードされ、画面に 表示されます。一度ダウンロードされた背景図画像のファイルはパソコン内に保存(キャッシュ)され、 以後はそのファイルを用いて背景図が表示されます(ダウンロードの操作が不要になります)。

現在の	プロジェクト:	【日本地図	12】 現在	のレイヤ:【POIN	(TI	GISY	フトラボ					- [
事項	著作権等	ヘルプ	レイヤ	'選択 POINT			背景図ダウン	ים-א	更新ダウン	ノロード	背景⊠⇒	クッキリ
検索	レイヤ・	DB編集	図形編集	図形領域編集	主題図	計算(空間)	保存・印刷・	クリップボー	- ド			
図 <mark>(</mark> 地理	院外(1) 🔻	背景図	③編集(標準)	淡		☑ 背景画像力	『存在しない領域	或こ矩形を表	赤する 丨	背景図編	集(災害)	淡
1 地	🛛 🔨	トル読込 <mark>(</mark> 編	譙用) ベク	トル読込 <mark>(</mark> 背景図	3用) / ツー	ル お知らせ	ŧ					
				隠岐諸島	▲ 島後				金沢	留山 ³⁰¹⁵ 高山 高山	2 長野 3180 上田 公 松本	自想出。 2160 群馬桐 2560 前橋 高崎
(浦項)			。 島	前		経ヶ岬	「福井	福井	御嶽山 (1306) 支阜	「 長野 ²⁸⁹⁹ 2956 昭介田	场山梨
ノ(蔚)	(山			日御時		高取 第取 地	開い、算調の	教賞	大垣岐岸	多治見	版田 赤石岳 3121	(王) 甲府 第主山 (1) 3776 (774) 二 二

以下の操作でも背景図画像が自動的にダウンロード、表示されます。

- •「背景図編集」
- 「縮尺設定」
- •「領域指定」
- •「住所検索」
- •「緯度•経度」
- ・地図画面の右上に表示されている背景図メニューでメニュー項目をクリックした場合

マウスで、地図をドラッグして移動した場合、及びマウスホイールで地図を拡大・縮小した場合は 背景図画像はダウンロードされません。 画面に表示されている領域内の背景地図の画像をキャッシュから削除し、最新の画像ファイルを 取得し直します(キャッシュします)。

【背景図⇒シャープ】

背景図画像は、設定されている縮尺に合わせて、画像を拡大・縮小表示しているために、画像に 若干の歪みが発生しますが、このボタンをクリックすることにより、画像の歪みが少ない縮尺に変更して 背景図を表示します。

【背景図の濃淡スライダー】

背景図画像の濃淡を調整することができます。 (画像の透過度を調整しています)

(3) 背景用ベクトルデータ

シェープファイル、基盤地図情報でダウンロードしたファイル、CSVファイル等を背景図として表示 することができます(図形、DB項目の編集、検索、主題図の作成等はできません)。 編集用のレイヤよりも先に表示されます(編集レイヤの下に表示されます)。

ファイルの読込みは、「ベクトル読込(背景図)」タブの画面から行います。

↓ 地図 ベクトル読込(編集用] 【ベクトル読込(背景図用) 【 ツール 【お知らせ								
読み込むファイルを該当の題 シェーブファイルの場合は、 2 ファイルの読込時に描画	読み込むファイルを該当の箇所(貧色の領域)にドラッグして下さい。 シェーブファイルの場合は、拡張子が「shp」のファイルをドラッグして下さい。 ビファイルの読込時に描画周性を編集する ※チェックを外すと「ツール」 - 「描画情報自動設定(背景図用)」で編集された描画周性が自動で設定されます。								
**チェッジを外すと「じ									
SHAPE	基盤地図储報JPGIS2.0,2.1	SHAPE							
検度・経度座標系 検度・経度座標系 平面直角座標系 1系 11系 2系 12系 3系 13系 4系 14系 5系 15系 6系 16系 7茶 17系 8系 18系 9系 19系	福尺レベル2500 遠尺レベル25000 測量の基準点 後区の測量点及び代表点 基盤地回路 親 JPGIS2.0(GML),2.1(GML) 第二日のの 第二日ののの 第二日のの 第二日ののの 第二日ののの 第二日ののの 第二日ののの 第二日ののの 第二日のののの 第二日のののの 第二日のののの 第二日のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	線度・経度座標系							

ファイルの読み込みが完了すると、そのデータのレイヤ種別に応じた描画属性情報の編集画面が表示されます。

描画属性情報の設定方法については、「5.4 描画属性情報の設定」を参照して下さい。

編集用レイヤとしてベクトルデータのファイルを読み込むと、図形の編集、DB項目の編集、 主題図の作成等が行えます。

画像レイヤ、Exif画像レイヤ、添付ファイルレイヤ、付箋紙レイヤ、吹出しレイヤは編集用レイヤのみで扱う ことができます。

3.3 地図データ(ベクトルデータ)の入手方法(サイトの紹介)

地図のベクトルデータを入手することができる主要な政府関連のサイトを紹介しています。 ボタンをクリックすると、該当のサイトのホームページが表示されます。 ※ブラウザを起動させるためには、事前にブラウザのプログラムパスを設定しておく必要があります。 設定方法については、「14.1 プログラム起動パス設定」を参照して下さい。

- •地球地図
- ・GISホームページ
- ・生物多様性センター
- ・基盤地図情報サイト
- •e−Stat政府統計

サイト(ダウンロードデータ)紹介		×					
【艹イト紹介】							
本ソフトウェアで使用可能なデータを公開している政府関連の主要なサイトを以下に記載します。 下記ボタンをクリックすることにより該当のホームページを表示することができます。							
GISソフトラボは一切責任を負わな	タワンロードしたナータの者作権、利用については、各サイトの利用規定、約款をご確認下さい。 GISソフトラボは一切責任を負わないものとします。						
国土交通省 国土地理院		=					
地球地図	http://www.gsi.go.jp/kankyochiri/globalmap.html						
基盤地図情報サイト	http://www.gsi.go.jp/kiban						
GIS・国土の情報	http://www.gsi.go.jp/gis.html						
地理院タイル一覧	http://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html						
	※背景図として利用している地理院タイルに関する情報です。						
国土交通省 国土政策局							
GISホームページ	http://nlftp.mlit.go.jp						
環境学 白然環境局							
生物多样性センター							
自然環境調査Web-GIS	http://www.biodic.go.jp/trialSystem/top.html						
総務省 政策局							
e-Stat 政府統計	http://www.e-stat.go.jp						
以上		-					

4. レイヤ(データの階層)について

本章では、以下について説明しています。

- レイヤの種類
- レイヤに対する操作
 - ・レイヤの新規作成
 - ・DB項目の編集
 - ・DB項目の型編集
 - ・レイヤ情報の編集と確認

4.1 レイヤの種類

フリーソフトウェアFalconEyeGISでは、9つのレイヤを扱うことができます。 以下に、各レイヤの特徴について説明します。

ポイント(点) 位置座標の情報を持つ点データ。 ポイントのアイコンを選択し、地図上に表示することができます。 レイヤを代表するアイコンを一つ設定しますが、各データごとにアイコンを設定することもできます。 ※各データごとにアイコンの設定:個別描画属性(線・面) ※「アイコン画像作成ツール」「文字画像作成ツール」で独自のアイコンを作成し、それを使用することも可 能です。

ポリライン(線)

2点以上の座標情報を持ち、図形が閉じていない線のデータ。 線の色、透過度合い、線種、線幅を設定することができます。

ポリゴン(面)

図形が閉じている面のデータ。 矩形の色、透過度合い、枠線の線種、線幅、及び矩形内の塗潰しの色、透過度合いを設定することができ ます。

テキスト(文字)

文字情報のデータ。 文字種別、フォント種別の指定ができます。 文字の枠線の線種、線幅、及び線の色(透過度合いの設定も可能)を設定することができ、文字枠内の塗 潰しの色(透過度合いの設定も可能)を設定することができます。 文字の拡大、縮小表示、回転表示が可能です。

画像

設置点の座標情報と画像の表示位置、サイズ等の情報を持つ画像データ。 設置点と画像の表示位置を設定でき、それぞれの表示位置を調整できます。 画像の拡大、縮小表示、回転表示が可能です。 画像を小さなアイコンに切替えて表示することもできます。

Exif画像(位置情報付き画像)

ファイルを地図上にドラッグすると、その画像の撮影時の位置情報を用いて、地図上に画像を登録・表示 します。 画像の拡大、絵小まーが可能です。

画像の拡大、縮小表示が可能です。

<u>画像を小さなアイコンに切替えて表示することもできます。</u>

添付ファイル

ファイルを地図上にドラッグすると、その位置にアイコンが表示され、レイヤに登録されます。 添付ファイルを開く場合は、「図形編集」の「添付ファイルを開く」を選択し、地図上の添付ファイルのアイコ ンをダブルクリックします。 ファイルが開けたい提合は「14-1 ツレール」の「プログラノお香い? スか完」でプログラノのパスを発行する

ファイルが開けない場合は「14.1 ツール」の「プログラム起動パス設定」でプログラムのパスを登録する ことにより、添付ファイルを開くことができるようになります。

付箋紙

地図上に付箋紙を貼り付けることができます。

吹出し

地図上に吹出しを貼り付けることができます。

- 4.2 レイヤに対する操作
- (1) レイヤの新規作成

・「レイヤ・DB編集」タブを選択します。

・レイヤ追加のコンボボックスよりレイヤの種類を選択します。



・DBの項目情報を編集する。

編集の方法として、以下の3種類があります。

① 個別にDB項目名、データ型を設定する。

- ② 「システムで予約済みの項目を設定する(1)」を選択する。
- ③「システムで予約済みの項目を設定する(2)」を選択する。

DB項目名を入力し、データ型を選択して下さい。 データ型が実数の場合は、小数点以下桁数を選択して下さい。

DB項目名は、全角文字の場合は、5文字まで、半角文字の場合は、10文字までです。 新規に追加できる項目数は10個までです。10個を超える場合は、レイヤの新規作成後、 再度「DB項目編集」の画面を呼び出し、追加して下さい。 項目数は最大255個までです。

 回りに項目を システムで予 システムで予 	追加する 約済みの項目を追加する	5(1)		
○ システムでヂ	約済みの項目を追加する	5(2)		
【項目名】	【データ型】	【小鼓点以下桁鼓】		
面積	文字 🔽			
datano	整数 ▼			
hiritu	実数 マ	2		
	文字 🗸 🔻			
	文字 🔻			
	文字 🔽			
	文字 ▼			
	文字 🔻			
	文字 🗸			
	文字 ▼			
※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型	【小数点以下桁数】	□ 読込対象外にする	
※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数 人口	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型		□ 読込対象外にする □ 読込対象外にする	
※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数 人口 人口 (男)	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型	【小数点以下桁数】	 □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする 	
※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数 人口 人口(男) 人口(女)	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型 整数型	【小数点以下桁数】 	 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 	
 ※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数 人口 人口(男) 人口(女) 人口(女) 	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型	【小数点以下桁数】 	 □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする 	
 ※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数 人口 人口(男) 人口(女) 人口密度 新年比増減 	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型	【小数点以下桁数】 	 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 	
 ※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数 人口 人口(男) 人口(女) 人口密度 前年比増減 (価値本) 	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型	【小数点以下桁数】 	 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 	
 ※以下は読込ファ 【項目名】 世帯数 人口 人口(男) 人口(女) 人口密度 前年比増減 増減率 物道応見る 	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 复数型	【小数点以下桁数】 	 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 	
 ※以下は読込ファ 「項目名】 世帯数 人口 人口(男) 人口(女) 人口密度 前年比増減 増減率 着道府県名 第00.4 	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 复数型 案数型	【小数点以下桁数】 	 読込対象外にする 	
※以下は読込ファ 「項目名】 世帯数 人口 人口(男) 人口(女) 人口密度 前年比増減 増減率 都道府県名 都区名	イルのDB項目定義 【データ型】 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 整数型 复数型 复数型 支字型 文字型	【小数点以下桁数】 	 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 	

・DB項目名「説明」について

名称が「説明」のDB項目は、複数行の文章が入力でき、入力領域も大きくなります。

🏂 追加(レイヤ名	: POINT)			×
データNo	1			
【項目名】	【データ型】	【小数点以下桁数】	【項目値】	
タイトル	文字型			╡┢
[1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1]	文字型		↓「説明」は複数行を 入力することができる	
			特殊な項目名です。	
[
分類キー	文字型			
内容1	文字型			_
内容2	数値型	0		
日付	日付型			
登録日	日付型		20131123	
 				_
-		登録		

「DB一覧編集」「DB一覧表示」画面では、改行せずに、1行で表示されます。

🛃 DB一覧編集(レイヤ名	: POINT)		_	-		-	×	
更新 更新して閉じる 閉じる ビビンを表示 SHAPE出力 CSV出力 CSVファイルで一括更新(ここにドラッグ)								
データNo タイトル(C) 1	「説明」は複数行を入力す	説明(C) ることができる特殊な項目名で	्रिव ।	分類キー(C)	内容1(C)	内容2(N)		

CSV出力時は改行コード(情報)を空白文字に変換して、ファイルに出力します。



「DB個別ダイアログ表示」画面では、入力画面と同様に改行して表示します。

※「DB個別ダイアログ表示」画面は、「印刷」、及び「画像の保存」で地図と重ねて印刷、画像の保存が できます。


・DB項目が0個の状態で、登録した場合について

DB項目の定義情報が0個の状態で登録された場合、内部的に「内容1」(文字型)というDB項目を 作成します(本システムでは、1個以上のDB項目が存在しなければなりません)。

DB項目が「内容1」の1個のみである場合は、新規に図形を登録するとき、及び個別の複写時にDB項目 の入力画面が表示されません。連続して図形の追加、複写ができます。 ※後でDB項目一覧編集画面からまとめて項目値を入力することもできます。

(2) DB項目の編集

DB項目の追加、不要なDB項目の削除等の編集ができます。

編集機能	説明
DB項目の追加	最大255個まで登録が可能です。
DB項目の削除	一度削除すると復元することはできません。
DB項目の名称変更	半角英数字10文字まで、全角文字であれば5文字までです。
小数点以下桁数の変更	0桁~19桁の範囲で設定できます。0桁を設定すると整数表示にな
	ります(小数点が表示されません)。

DB項目編集(レイヤ	名:東京都-人口	1分布)		×				
【制限】項目名は、半角10文字以内、全角5文字以内で設定して下さい。								
【項目名】	【データ型	2]	【小数点以下桁数	故】				
* a18	文字	-		🔄 削除				
* 世帯数	数値	-	0	▼ □ 削除				
* 🗵	数値	-	0	▼ □ 削除				
* 人口 (男)	數値	-	0	▼ □ 削除				
* 人口(女)	數値	-	0	▼ □ 削除				
* 人口密度	數値	-	0	▼ □ 削除				
* 前年比増減	數値	-	0	▼ □ 削除				
* 増減率	数値	-	2	▼ □ 削除				
* 都道府県名	文字	-		🔄 肖山除余				
* 郡区名	文字	-		🔄 肖山除余				
* 市町村名	文字	-		🔄 肖山除余				
* 市町村番号	文字	-		🔄 肖山除余				
	文字	-		□ 削除				
	文字	-		□ 削除				
	文字	-		□ 削除				
	文字	-		□ 削除				
	文字	-		□ 削除				
	設定・終了		閉じる					

データの型について

データの型は以下の3種類です。

データ型	説明
文字型	半角英数字、全角文字が使用できます。 最大文字数は255文字です。 ※255文字を超えているDB項目値があり、そのレイヤをシェープファイルに出力した場 合は、Memo型(M)として出力されます。
数値型	整数、実数が扱えます。 ・整数値の範囲 -9223372036854775808~9223372036854775807 ・実数値の範囲 マイナス:-1.79769313486231570E+308 ~ -4.94065645841246544E-324 プラス:4.94065645841246544E-324 ~ 1.79769313486231570E+308 小数点以下桁数は1~19を指定できます。
日付型	8桁固定の書式です。 (例) 2013年1月2日の場合 ・・・ 「20130102」

(3) DB項目の型編集

DB項目のデータ型を変更することができます。

読み込んだファイルの数値データの型が文字型で定義されている場合に、そのDB項目を数値型に変更し、 数値型としての検索、主題図の作成等ができるようになります。

変更元の型	変更先の型	説明
文字型	数值型	数字の文字列を数値型に変更します。 ※一覧表でのソートは、数値として並び換えられるようになります。 ※主題図の各機能で、数値として扱うことが可能になります。
	日付型	日付を数値型に変更します。
粉店刑	文字型	数値を文字型に変更します。
数恒空	日付型	数値を日付型に変更します。
	文字型	日付を文字型に変更します。 8桁の年月日の情報が8桁の文字列に変更されます。
日付型	数値型	日付を数値型に変更します。 8桁の年月日の情報が8桁の数値に変更されます。 ※一覧表でのソートは、数値として並び換えられるようになりま す。 ※主題図の各機能で、数値として扱うことが可能になります。
ツ本格オキャンプ		

※変換できないデータがあれば、エラーになります。

※変換時のオプションで、エラーが発生する箇所を空文字にすることも可能です。

データ型を変更するDB項目の「型変更」ボタンをクリックして下さい。					
【項目名】	【デー:	タ型】	【小数点以下机	行数】	
世帯数	數値	-	0	-	型変更
人口	文字	-			型変更
人口(男)	文字	-			型変更
人口(女)	文字	-			型変更
人口密度	数値	-	0	-	型変更
前年比増減	數値	-	0	-	型変更
増減率	數値	-	2	-	型変更
都道府県名	文字	-			型変更
郡区名	文字	-			型変更
市町村名	文字	-			型変更
市町村番号	文字	-			型変更
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				

「型変更」ボタンをクリックすると、型変更の画面が表示されます。

DB項目型編集(東京都	即一人口分布)						
DB項目名							
データ型	文字型						
小数点以下桁数							
■変換できないDB項目値は空文字にする							
変更後のデータ型	数値 🔻						
設定・終了	キャンセル						

変更後のデータ型を選択し、「設定・終了」ボタンをクリックすると、データ型が変更され、以下のメッセージが 表示されます。

メッセージ エ	J
() 数値型への変更が完了しました。	
OK	

型変更ができないデータ値がある場合、以下のようなエラーメッセージが表示されます。



「変換できないDB項目値は空文字にする」にチェックを入れると、型変更ができないデータは、 空文字に書き換えます。エラーメッセージは表示されません。 (注意)一旦、空文字に書き換えられると、元の値に戻すことはできません。

(4) レイヤ情報の編集と確認

レイヤ(編集用)の画面、レイヤ(背景用)の画面は、下図の方法で表示することができます。

プロジェクト ツール 動作条件・制限注意事: 描画設定 描画設定(皆景) レイヤ・DB編集 レイヤ(編集用)編集 描画兩性 画曲	編集用	レイヤ:2	左ボタン	をクリッ	·ク		
□ レイヤ • □ レイヤ(編集用) □ 又子: IEXI □ 点: POINT • □ レイヤ(谐星用)	編集用	レイヤ:フ	右ボタン	をクリッ	ゥ		
	背景用	レイヤ:オ	コボタン	をクリッ	'ク	_	×
	まま 早 しつかい	長士フカール	ल्यम ं अन्तरा	二十二月7日第4日	「広海古洲	志一色	構画屋姓
		1000000000	古空辺		10	かつた	
	J _ J _ J	1000000000	人丁24	4	10	XT21	
	50	1000000000	Ľ.	3	3	v	描画属性

レイヤ(背景図)編集	-	1	F-0 100 41	-			_		-	_		×
レイヤ名	表示順位	表示	ファイル名	データ破棄	最小スケール	最大スケール	図形種別	データ個数	座標点数	表示色	描画属性	
Тку00	10	V	Tky00.shp		50	100000000	面	57	73296		描画属性	
												-
			1.0 mm		验室,终了	問!" ろ						,
			BRIE		BRAE . W/S]	BHU9						

【編集項目】

項目	説明
レイヤ名	半角英数字、全角文字が使用できます。 文字数に制限はありませんが、長過ぎる場合は、画面の表示欄に収まらな い場合があります。
表示順位	ファイルを読み込むごとに、もしくは新規レイヤを登録するごとに最終順位 に10(最終順位が端数の場合は10以上の値)が加算された値が設定され ます。 表示順位を変更する場合、例えば、10の後に表示、20より前に表示であれ
	ば、11~19を設定して下さい。
表示(有無)	表示、非表示の切替え設定ができます。
データ破棄	チェックを入れて「設定」または「設定・終了」をクリックするとレイヤのデータ を破棄するかどうかの確認メッセージが表示されます。 (注意)ー旦、破棄されると、復元することはできません。
最少スケール	該当レイヤが表示される縮尺の範囲の最少縮尺値です。 地図の縮尺が、ここで設定したスケール値より小さい縮尺になった場合、こ のレイヤは地図上に表示されなくなります。 縮尺に応じて、どのレイヤを表示するかを制御できます。
最大スケール	該当レイヤが表示される縮尺の範囲の最大縮尺値です。 地図の縮尺が、ここで設定したスケール値より大きく縮尺になった場合、こ のレイヤは地図上に表示されなくなります。 縮尺に応じて、どのレイヤを表示するかを制御できます。
描画属性ボタン	レイヤの種別に応じた描画属性の編集画面を呼び出します。 編集方法については、「5.4 描画属性情報の設定」を参照。

【確認項目】

項目	説明
ファイル名	読み込んだファイルの名称が表示されます。 (画面から新規レイヤを登録した場合は空白です) ファイルの表示エリアにマウスのフォーカスをあてると、そのファイルを読み 込んだときのフルパスファイル名が表示されます。
교교부모네	※どのファイルを読み込んで作成されたレイヤかを確認できます。
凶形裡別	図 $h'(\nu$ 1 τ')の種別か以下の略称で表示されます。 ・ポイント(点)レイヤ ··· 点 ・ポリライン(線)レイヤ ··· 稿 ・ポリゴン(面)レイヤ ··· 面 ・テキストレイヤ ··· 文(または文字列) ・画像レイヤ ··· 画(または画像) ・Exif画像レイヤ ··· E画(またはExif画像) ・添付ファイルレイヤ ··· 添(または添付ファイル) ・付箋紙レイヤ ··· 付(または付箋紙 ・吹出しレイヤ ··· 吹(または吹出し)
データ個数	マルチ図形(複数の図形から成るデータ)は、データ個数としては、1個とカ ウントします。 ※この情報により、どのレイヤのデータがメモリを多く消費しているかを判 断するための目安になります。
座標点数	レイヤに属している全図形の座標の合計数です。 ※この情報により、どのレイヤのデータがメモリを多く消費しているかを判 断するための目安になります。
表示色	そのレイヤの描画サンプルです。 画像、Exif画像、添付ファイルレイヤの場合は、空白です。

5. ベクトルデータの読み込み フリーソフトウェアFalconEyeGIS

本章では、シェープファイル、基盤地図情報JPGISファイル、CSVファイル、GPXファイルの読み込み、 及び描画属性情報の設定方法について説明します。

ベクトルデータ(ファイル)は、編集用のレイヤ、または背景図用のレイヤとして読み込むことできます。 背景図用のレイヤとして読み込んだ場合は、DB項目の情報は読み込まれず、図形の表示のみとなり、 図形の編集もできません。

【編集用】

世界測地系	
SHAPE	緯度経度
	平面直角座標系1系~19系
基盤地図情報	縮尺レベル2500
JPGIS2.0、JPGIS2.1	縮尺レベル25000
	測量の基準点
	街区の測量点及び代表点
基盤地図情報	縮尺レベル2500
JPGIS2.01(GML)、JPGIS2.1(GML)	縮尺レベル25000
	測量の基準点
	街区の測量点及び代表点
その他	CSV形式
	GPX形式

日本測地系	
SHAPE	緯度経度
	平面直角座標系1系~19系

【背景図用】

世界測地系	
SHAPE	緯度経度
	平面直角座標系1系~19系
基盤地図情報 JPGIS2.0、JPGIS2.1	縮尺レベル2500
	縮尺レベル25000
	測量の基準点
	街区の測量点及び代表点
基盤地図情報	縮尺レベル2500
JPGIS2.01(GML)	縮尺レベル25000
JPGIS2.1(GML)	測量の基準点
	街区の測量点及び代表点
その他	CSV形式

日本測地系	
SHAPE	緯度経度
	平面直角座標系1系~19系

フリーソフトウェアFalconEyeGIS 編集用のファイルは、「ベクトル読込(編集用)」タブより読み込みます。

4	フリーソフトウェア	'FalconEyeGIS	Version 3.00	現在のプロジ:	ェクト:【日本地図2】	現在0	Dレイヤ:【PO	INT[1]]			GISソフト	ラボ	-		×
プロ	コジェクト	ツール 動作	条件・制限注	意事項 著作	権等 ヘルブ	レイヤボ	璧択 POINT[1]			1 背景	図ダウン	ロード		
描画	画設定 描画		拡縮・移動	検索 レ-	イヤ・DB編集 🛛 🖾	形編集 🛛 🗵	团形領域編集	主題		計算 <mark>(</mark> 空間) 保存	・印刷・	クリップ	ポード	1
E	元に戻す	やり直す	個房川	描画属性(線・)	面) 追加	変更	削除	移動	h 🗌	複写	拡縮	回転	I	添付し	ァイル
	地図 ベクト	ル読込(編集月	用) ベクトル	レ読込(背景図月	月) ツール お知	らせ									
900 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	読み込むファイルを該当の箇所(水色の領域)にドラッグして下さい。 シェーブファイルの場合は、拡張子が「shp」のファイルをドラッグして下さい。 ✓ ファイルの読込時に描画属性、DB項目を編集する ※チェックを外すと「ツール」 - 「描画情報自動設定(編集用)」で編集された描画属性が自動で設定されます。														
	世界測地系								日本測均	也系 ——					
	SHAPE		1		基盤地図情報J	PGIS2.0,2.1	1		SHAP	E		1			
	緯度・経 距 緯度・結 平面直角 1系 2系 3系 4系 5系 6系 7系 8系	御史標系 			 ・ 福尺 レハ ・ 湖上 回 の書 ・ 街区 の 測 ・ 基 盤 地 回 防 報 JP ・ ・ 福尺 レハ ・ ・ 湖上 回 の書 ・ ・<td>(ル2500) (ル2500) 連点 (加250) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ホーム) (ホー) (ホーム) (ホーム) (ホーム) (ホーム) (ホーム) (ホー))) (ホー)) (ホー)) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))(</td><td>0 表点 .),2.1(GML)— 0 表点</td><td></td><td>緯度</td><td>- 経度座信 度・経度度 を を を を を を を を の の の の の の の の の で 標 の の の で 標 の の の で 標 の の の で 標 の の の で で 標 の の の の</td><td>票系 標系 111系 12系 13系 14系 15系 16系 17系</td><td></td><td></td><td></td><td></td>	(ル2500) (ル2500) 連点 (加250) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ル2500) (ホーム) (ホー) (ホーム) (ホーム) (ホーム) (ホーム) (ホーム) (ホー))) (ホー)) (ホー)) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))) (ホ))(0 表点 .),2.1(GML)— 0 表点		緯度	- 経度座信 度・経度度 を を を を を を を を の の の の の の の の の で 標 の の の で 標 の の の で 標 の の の で 標 の の の で で 標 の の の の	票系 標系 111系 12系 13系 14系 15系 16系 17系				
	्र 10 ⊀ ः	1377			- 乙(4)				103	r R	LOT:				
						CSV形式 GPX形式									

背景図用のファイルは、以下のタブより読み込みます。



44 / 212 ページ

5.1 シェープファイル

シェープファイルを読み込む手順を以下に説明します。 背景図レイヤとして読み込む場合は、③④の手順はありません。

- ①「ベクトル読込」タブを開きます。
- ② 読み込むシェープファイルの種別(世界測地系・日本測地系、緯度経度座標系・平面直角座標系) に該当する箇所に、ファイル(拡張子が「shp」のファイルのみ)をマウスでドラッグして下さい。
- ③ DB項目編集画面が表示されますので、必要に応じてDB項目を設定して下さい。 ※ファイルを読み込んだ後に、DB項目を削除したり、追加したりすることもできます。

・不要なDB項目を削除する

シェープファイルに定義されているDB項目を読み込みの対象から除外することができます。 「読み込み対象外にする」にチェックを入れると除外されます。

🏄 DB項目編集(フ	⁷ アイル名:agri(01101	.shp)	-	2
 個別に項目を 	自加する				
○ システムで予約	消済みの項目を追加する(1)				
○ システムで予約	済みの項目を追加する(2)				
【項目名】	【データ型	2	【小数点以下桁数】		
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
	文字	-			
※以下は読込ファ・ 【項目名】	イルのDB項目定 【データ型	義 /]	【小数点以下桁数】		_
KEY	文字型			🔄 読込対象外にする	1
PREF	文字型			🔄 読込対象外にする	
CITY	文字型			🗌 読込対象外にする	
KCITY	文字型			🗌 読込対象外にする	
AGRI	文字型			🗌 読込対象外にする	
PREF_NAME	文字型			🔄 読込対象外にする	1
CITY_NAME	文字型			🗌 読込対象外にする	
KCITY_NAME	文字型			🗌 読込対象外にする	
AGRI_NAME	文字型			🗌 読込対象外にする	
FLAG	數値型		0 🗸	🗌 読込対象外にする	
	設定・終	7	キャンセル		

フリーソフトウェアFalconEyeGIS

・個別に項目を設定する シェープファイルに定義されていたDB項目に加え、新たにDB項目を追加することができます。

🍐 DB項目編集(フ	7ァイル名:agri01101	L.shp)	
 ・ 個別に項目を ・ ・ ・システムで予約 ・システムで予約 ・システムで予約 ・システムで予約 ・ ・ ・システムで予約 ・ ・ ・	追加する 約済みの項目を追加す: 約済みの項目を追加す:	პ(1) პ(2)	
【項目名】	【データ型】 文字 ▼ 文字 ▼		
	文字 ▼ 文字 ▼		
	又子 ▼ 文字 ▼ 文字 ▼		
	文字 ▼ 文字 ▼		
*以下は読込ファ 【項目名】	_ 文字 ▼ イルのDB項目定義 【データ型】	【小数点以下桁数】	J
KEY	文字型		📃 読込対象外にする
PREF	文字型		📃 読込対象外にする
CITY	文字型		□ 読込対象外にする
KCITY	文字型		🗌 読込対象外にする
AGRI	文字型		□ 読込対象外にする
PREF_NAME	文字型		🗌 読込対象外にする
CITY_NAME	文字型		□ 読込対象外にする
KCITY_NAME	文字型		🗌 読込対象外にする
AGRI_NAME	文字型		🔲 読込対象外にする
FLAG	数値型	0 🗸	🔲 読込対象外にする
	設定・終了	キャンセル	

・システムで予約済みの項目を設定する(1)

項目名	データ型	小数点以下桁数
タイトル	文字型	
説明	文字型	
分類キー	文字型	
内容1	文字型	
内容2	数値型	0
日付	日付型	
登録日	日付型	
更新日	日付型	

上記の項目が設定されますが、さらに個別に項目を追加することも可能です。

 ○ 個別に項目を: ● システムで予約 ○ システムで予約 	追加する 約済みの項目を追加す。 約済みの項目を追加す。	ক্র(1) ক্র(2)	
【項目名】 タイトル 説明 分類キー 内容1 内容2 日付 愛称日 更新日	【データ型】 文字 ▼ 文字 ▼ 文字 ▼ 数値 ▼ 日付 ▼ 日付 ▼ 日付 ▼		
※以下は読込ファ 【項目名】	文字 ▼ イルのDB項目定義 【データ型】	【小数点以下桁数】	
KEY	一大学刊		🔲 読込対象外にする
(NE)	XFY		
PREF	文于型 文字型		□ 読込対象外にする
PREF	文字型 文字型		 □ 読込対象外にする □ 読込対象外にする
PREF CITY KCITY	文字型 文字型 文字型 文字型		 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする
PREF CITY KCITY AGRI	文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型		 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする
PREF CITY KCITY AGRI PREF_NAME	文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型		
PREF CITY AGRI PREF_NAME CITY_NAME	文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型		読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする 読込対象外にする
PREF CITY AGRI PREF_NAME CITY_NAME KCITY_NAME	文字型 文字型		読込対象外にする
PREF CITY KCITY AGRI PREF_NAME CITY_NAME KCITY_NAME AGRI_NAME	文子型 文子型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型 文字型		読込対象外にする

※ 読み込んだ後で追加・編集する ことも可能です。

46 / 212 ページ

フリーソフトウェアFalconEyeGIS・システムで予約済みの項目を設定する(2)

項目名	データ型	小数点以下桁数
タイトル	文字型	
説明	文字型	
分類キー	文字型	
日付	日付型	
登録日	日付型	
更新日	日付型	

上記の項目が設定されますが、さらに個別に項目を追加することも可能です。

실 DB項目編集(フ	アイル名:agri01101	.shp)	-	×
 個別に項目を通 システムで予約 システムで予約 	割加する 対済みの項目を追加する 対済みの項目を追加する	5(1) 5(2)		
【項目名】	【データ型】	【小数点以下桁数】		
タイトル	文字 🔻			
説明	文字 🔻			
分類キー	文字 🗸 🔻			
日付	日付 🔽			
登録日	日付 🔻			
更新日	日付 🔽			
	文字 🔻			
	文字 🗸 🔻			
	文字 💌			
	文字 🔻			
↓ ※以下は読込ファイ	イルのDB項目定義			
【項目名】	【データ型】	【小数点以下桁数】		
KEY	文字型		🔄 読込対象外にする	>
PREF	文字型		── 読込対象外にする	>
CITY	文字型		📃 読込対象外にする	>
KCITY	文字型		□ 読込対象外にする	>
AGRI	文字型		🔄 読込対象外にする	>
PREF_NAME	文字型		□ 読込対象外にする	>
CITY_NAME	文字型		□ 読込対象外にする	>
KCITY_NAME	文字型		□ 読込対象外にする	>
AGRI_NAME	文字型		□ 読込対象外にする	>
FLAG	數値型	0 💌	□ 読込対象外にする	>
	設定・終了	キャンセル		

 ④「設定・終了」ボタンをクリックすると、レイヤの種別に応じた描画属性編集ダイアログが表示 されます。
 「キャンセル」をクリックすると、ファイルの読込みを中止します。

各レイヤ種別ごとの描画属性の編集方法については、「5.4 描画属性情報の設定」を参照 して下さい。

5.2 基盤地図情報のファイル

基盤地図情報

- ・縮尺レベル2500
- ・縮尺レベル25000
- ・測量の基準点
- ・街区の測量点及び代表点

のファイルを読み込むことができます。

 JPGIS2.0,2.1とJPGIS2.0(GML),2.1(GML)の2種類があります。 該当する種別のエリアにファイルをドラッグして下さい。



	地図 ベクトル読込(編集用) ベクトル読込	(背景図用) ツール お知らせ	
	読み込むファイルを該当の箇所(水色の領域) シェーブファイルの場合は、拡張子が「shp」(2 ファイルの読込時に描画層性、DB項目を編 ※チェックを外すと「ツール」 - 「描画情	にドラッグして下さい。 カファイルをドラッグして下さい。 集する 額自動設定(編集用)」で編集された 協画属性が自動で脱り	ここにシェーブファイルをドラッグ すると解析結果を報告します
1000	一世界測地系		□日本測地系
1000	SHAPE	基盤地図情報JPGIS2.0,2.1	SHAPE
	緯度・経度座標系 緯度・経度度機系 平面直角座標系	縮尺レベル2500 縮尺レベル25000 測量の登準点 街区の測量点及び代表点	緯度・経度座標系 違度・経度座標系 平面直角座標系
10000	13. 113.	基盤地図済報JPGIS2.0(GML),2.1(GML)	17. 117.
	2乘 12乘 3乘 13乘 4乘 14乘	第尺レベル2500 第尺レベル25000 通常の基準点 後回の調査を取り付先ます	2A 12A 3A 13A 4A 14A
	5% 15% 6% 16%		5
1000	7条 17条		7条 17条
	8# 18#		87% 187%
1000	9 系 19 系		9 % 19 %
	107%	その他	10**
		CSV形式 GPX形式	

ベクトル読込(背景図用)タブ



② 描画属性編集ダイアログが表示されます。 各レイヤ種別ごとの描画属性の編集方法については、「5.4 描画属性情報の設定」を参照して下さい。

- 5.3 その他のファイル
 - (1) CSVファイル形式の読み込み

「CSV出力」機能で出力した形式のCSVファイルを読み込みます。 大量のデータを編集したい場合などに、CSVファイルとして出力したデータをExcel等で編集し、 それを読み戻す、という用途で活用できます。

- ①「その他」の「CSV形式」のエリアにファイルをドラッグして下さい。
- ② 描画属性編集ダイアログが表示されます。 描画情報の設定方法については、「5.4 描画属性情報の設定」を参照して下さい。
- (2) GPX形式ファイルの読み込み

GPXファイルのトラックデータを地図上にプロット表示します。 ポイント(点)レイヤとして読み込まれますが、特殊なポイント(点)データとして扱われます。 地図上での描画方法、DB一覧表示、DB一覧編集画面での表示方法が異なります。

①「その他」の「GPX形式」のエリアにファイルをドラッグして下さい。

【地図上での表示方法】 計測点は、小さな青い丸で、進行方向は横長の青い三角形で表示しています。 出発点、終着点はSの赤丸、Eの赤丸で表示しています。



フリーソフトウェアFalconEyeGIS

【DB一覧編集画面】

表示項目は、以下の7つです。

項目	説明
GPSトラック情報	GPSのトラック情報です。
緯度	度数表記と10進表記を切替えることができます。
経度	度数表記と10進表記を切替えることができます。
標高	該当位置の標高です。単位は「m」です。
日時	計測の日時です。
移動距離	出発点からの移動距離です。単位は「m」です。
経過時間	出発点を基準とした経過時間です。

🍰 DB−₿	記編集(レイヤ名:cccccc)		1.000				and the second	×
更新	更新して閉じる	じる № t	ビンを表示 💿 度数表	記(緯度経度)	○ 10進表記(緯度経度	SHAPE出力	CSV出力(図形座	標情報なし)
データNo	トラック(C)	緯度(N)	経度(N)	標高(N)	日時(C)	移動距離(N)	経過時間(C)	
1	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.71″	135° 21′ 29.28″	45.5	2013/03/01 14:46:58	0.0		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.70″	135° 21′ 28.98″	44.3	2013/03/01 14:47:03	7.7	0分5秒	
3	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.58″	135° 21′ 28.72″	42.5	2013/03/01 14:47:08	15.1	0分10秒	
4	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.52″	135° 21′ 28.48″	42.0	2013/03/01 14:47:13	21.7	0分15秒	
5	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.43″	135° 21′ 28.22″	40.8	2013/03/01 14:47:18	28.8	0分20秒	
6	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.41″	135° 21′ 27.92″	39.6	2013/03/01 14:47:23	36.6	0分25秒	
7	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.35″	135° 21′ 27.67″	39.0	2013/03/01 14:47:28	43.2	0分30秒	
8	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.26″	135° 21′ 27.47″	39.6	2013/03/01 14:47:33	48.9	0分35秒	
9	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.22″	135° 21′ 27.22″	39.6	2013/03/01 14:47:38	55.4	0分40秒	
10	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.10″	135° 21′ 27.03″	39.6	2013/03/01 14:47:43	61.5	0分45秒	
11	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.97″	135° 21′ 26.81″	40.2	2013/03/01 14:47:48	68.5	0分50秒	
12	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.89″	135° 21′ 26.64″	40.2	2013/03/01 14:47:53	73.5	0分55秒	
13	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.78″	135° 21′ 26.41″	39.6	2013/03/01 14:47:58	80.0	1分0秒	
14	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.74″	135° 21′ 26.22″	39.6	2013/03/01 14:48:03	85.1	1分5秒	
15	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.64″	135° 21′ 26.00″	40.7	2013/03/01 14:48:08	91.6	1分10秒	
16	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.53″	135° 21′ 25.77″	40.1	2013/03/01 14:48:13	98.1	1分15秒	
17	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.39″	135° 21′ 25.58″	39.6	2013/03/01 14:48:18	104.8	1分20秒	
18	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.26″	135° 21′ 25.41″	40.2	2013/03/01 14:48:23	110.7	1分25秒	
10	TRACK2013/03/01 1////6	3/1°/6′ 26 1/″	135° 21′ 25 21″	/0.2	2013/03/01 1/-/8-28	116.0	1公20秒	-

 SHAPE出力 全データをポイントのデータとしてシェープファイルに出力します。

CSV出力(図形座標情報なし)
 全データのDB項目情報をCSVファイルに出力します。
 緯度、経度は、画面で選択されている表記方法と同じ書式でCSVファイルに出力します。

【DB一覧表示画面】 表示項目は、「DB項目編集」画面と同じです。

🋓 DB− <u></u>	読示(レイヤ名:cccccc)	the states	1-20	BUTCHARD P		ALL DOUD		x
■ ピンオ	を表示 ④ 度数表記 (緯度能	経度) 🔾 10進表	記〈緯度経度〉	SHAPE出力 CSV	出力(図形座標情報なし)			
データNo	トラック(C)	緯度(N)	経度 <mark>(N)</mark>	標高(N)	日時(C)	移動距離(N)	経過時間(C)	
1	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.71″	135° 21′ 29.28″	45.	5 2013/03/01 14:46:58	0.0		
2	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.70″	135° 21′ 28.98″	44.3	3 2013/03/01 14:47:03	7.7	0分5秒	
3	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.58″	135° 21′ 28.72″	42.	5 2013/03/01 14:47:08	15.1	0分10秒	
4	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.52″	135° 21′ 28.48″	42.0	2013/03/01 14:47:13	21.7	0分15秒	
5	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.43″	135° 21′ 28.22″	40.8	3 2013/03/01 14:47:18	28.8	0分20秒	
6	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.41″	135° 21′ 27.92″	39.	6 2013/03/01 14:47:23	36.6	0分25秒	
7	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.35″	135° 21′ 27.67″	39.0	2013/03/01 14:47:28	43.2	0分30秒	
8	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.26″	135° 21′ 27.47″	39.	6 2013/03/01 14:47:33	48.9	0分35秒	
9	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.22″	135° 21′ 27.22″	39.0	6 2013/03/01 14:47:38	55.4	0分40秒	
10	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 27.10″	135° 21′ 27.03″	39.	6 2013/03/01 14:47:43	61.5	0分45秒	
11	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.97″	135° 21′ 26.81″	40.2	2 2013/03/01 14:47:48	68.5	0分50秒	
12	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.89″	135° 21′ 26.64″	40.2	2 2013/03/01 14:47:53	73.5	0分55秒	
13	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.78″	135° 21′ 26.41″	39.6	6 2013/03/01 14:47:58	80.0	1分0秒	
14	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.74″	135° 21′ 26.22″	39.0	6 2013/03/01 14:48:03	85.1	1分5秒	
15	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.64″	135° 21′ 26.00″	40.7	7 2013/03/01 14:48:08	91.6	1分10秒	
16	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.53″	135° 21′ 25.77″	40.1	1 2013/03/01 14:48:13	98.1	1分15秒	
17	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.39″	135° 21′ 25.58″	39.0	6 2013/03/01 14:48:18	104.8	1分20秒	
18	TRACK2013/03/01_14:46	34° 46′ 26.26″	135° 21′ 25.41″	40.2	2 2013/03/01 14:48:23	110.7	1分25秒	
19	TRACK2013/03/01 14:46	34° 46′ 26 14″	135° 21′ 25 21″	40 :	2 2013/03/01 14 48 28	116.9	1分30秒	-

緯度、経度の表示切り替え、「SHAPE出力」[CSV出力(図形座標情報なし)」の機能は、 「DB一覧編集」画面と同様です。

5.4 描画属性情報の設定

(1) ポイント(点)レイヤ

ポイント(点)データがGPXデータの場合は、【GPXデータ描画属性情報の編集】(P77)を参照して下さい。

新規にレイヤを追加する場合、またはファイルの読込み時には、初期設定の赤丸のアイコンが 表示されます。

V	イヤ新規登録	(点)			x	
	レイヤ名 POINT					
	アイコン選択 □ 個別アイコン優先表示					
	I	設定・終了	++	ンセル		

「設定・終了」ボタンをクリックすると、レイヤのアイコンが確定します。

アイコン選択			-	×
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 				
 01_地図記号 02_施設・建物・設備 	▶ ハイマツ地_32 【説明】	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
 ○ 03_交通・乗物・施設 ○ 04_医療・保険・育児 ○ 05 スポール、地路、○四3 	つェリー_32 【説明】	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
 ○ 05_人ホーワ・娯楽・茶岐 ○ 06_お店 ○ 07 天候・自然 	ヤシ科樹林_32 【説明】	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
 ○ 08_道路標識 ○ 09_生き物(文字) 	三角点_32 [說明]	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
○ 10_植物(文字)○ 11_国旗	文番_32 [[現明]	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
 ○ 12_ビン・矢印等 ○ 13_ユーザ作成(画像) ○ 14 ユーザ作成(画案) 	(保険所_32 【説明】	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
14_ユ 51FBX(文子) 設定・終了	博物館_32 [5月1]	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
閉じる	■ 由9±、2 第、工鉄=1金+h 20	2042/X07 8460 408324/\57%	20~20/\$#~%¥\	

アイコンを変更する場合は、「アイコン選択」ボタンをクリックして下さい。 「アイコン選択」画面が表示されます。

アイコンは「01_地図記号」~「14_ユーザ作成(文字)」に分類されていますので、ご希望の種類の「〇」ボタンをクリックし、一覧表の表示内容を切り替えて下さい。

※ 13_ユーザ作成(画像) ※ 14_ユーザ作成(文字) 画像アイコン作成ツールで作成したアイコンです。 文字画像作成ツールで作成したアイコンです。

アイコンの出典元 ■ フリー素材 道路標識 ■ WebIconSet.com モノクロアイコン ■ Tyto Style ピンマーク ■ マップラボ 3Dアイコン、国旗、地図記号

フリーソフトウェアFalconEveGIS						
(例)「12_ピン	·矢印」	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
アイコン選択			×			
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 						
 01_地図記号 02_施設・建物・設備 	DefaulticonEDIT 【脱明】	2013年07月16日 10時34分57秒	8×8(横×≋≵)			
 03_交通・乗物・施設 04_医療・保険・育児 	DefaulticonHAIKEI 【1戌8月】	2013年07月16日 10時34分57秒	8×8(横×≋ž)			
 ○ 05_スポーツ・娯楽・余暇 ○ 06_お店 ○ 07 〒使・白然 	ico04-001 【説明】	2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)			
 08_道路標識 09_生き物(文字) 	ico04-002 【I说明】	2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(狭×縦)			
 ○ 10_植物(文字) ○ 11_国旗 	eco04-003 【記明】	2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)			
 12_ピン・矢印等 13_ユーザ作成(画像) 	eco04-004 【記見明】	2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)			
 ○ 14_ユーザ作成(文字) 設定・終了 	e ico04-005 【說明】	2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)			
閉じる		2012 207 E 16E 10E 20/ 574h	46×46/d8×621			

ご希望のアイコンをクリックして下さい。 画面上部のエリアにそのアイコンが表示されます。

アイコン選択			and the state		×
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 	 ファイル名 説明 更新日付 大きさ 	: ico04-001 : : 2013年07月16日 10時34分57種 : 16×16(横×縦)	ф		
○ 01_地図記号	DefaulticonEDI		2013年07月16日 10時34分57秒	8×8(横×縦)	
○ 02_施設・建物・設備	【記兌8月】				
○ 03_交通・乗物・施設	DefaulticonHAI	EI	2013年07月16日 10時34分57秒	8×8(横×縦)	
○ 04_医療・保険・育児	【記兌8月】				
○ 05_スポーツ・娯楽・余暇	ico04-001		2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)	
○ 06_お店	【記兌8月】				
 ○ 07_天候・自然 ○ 08 道路標識 	ico04-002		2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)	
 09_生き物(文字) 	【記代8月】				
○ 10_植物(文字)	ico04-003		2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)	
○ 11_国旗	【記見印月】				
● 12_ピン・矢印等	ico04-004		2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)	
○ 13_ユーザ作成(画像)	【記代8月】				
○ 14_ユーザ作成(文字)	ico04-005		2013年07月16日 10時34分57秒	16×16(横×縦)	
設定・終了	【記代8月】				
閉じる	icc0.4.006		20112年07日18日 100キ24/157新	10~10(株~571)	▼

「設定・終了」ボタンをクリックすると、選択されたアイコンが「レイヤ新規登録(点)」画面に反映します。

レイヤ新規登録(点)	既存レイヤの場合は、画面のタイトルは 「レイヤ描画情報編集(点)」です。
L1 7% POINT	レイヤ描画情報編集(点)
 アイコン選択 ✓ 個別アイコン優先表示 	レイヤ名 POINT アイコン選択 ☑ 個別アイコン優先表示
設定・終了キャンセル	プレビュー 設定・終了 キャンセル

地図上でどのように表示されるかを確認したい場合は、「プレビュー」ボタンをクリックして下さい。 「設定・終了」ボタンをクリックするとレイヤのアイコンが登録・更新されます。 フリーソフトウェアFalconEyeGIS 【補足】アイコン選択の画面についての説明

アイコンの表示方法は詳細表示以外に以下の「アイコン・名称表示」「アイコンのみ表示」 があります。

・アイコン・名称表示

アイコン選択		Secondaria Second 1.1	BARTON PARTY - B	- man	(MONT)	618,000	×
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 							
 01_地図記号 02_施設・建物・設備 	\checkmark	ハイマツ地_32 【説明】	A	フェリー_32 【説明】	Ĩ	ヤシ科樹林_32 【説明】	
 03_交通・乗物・施設 04_医療・保険・育児 		三角点_32 【説明】	X	交番_32 【説明】	\oplus	(呆陝)所_32 【記印】	
 ○ 05_スポーツ・娯楽・余暇 ○ 06_お店 	俞	博物館_32 【説明】	••	史跡・名勝・天然記念物_32 【説明】	j	噴火口_32 【脱明】	
 ○ 07_天候・自然 ○ 08_道路標識 ○ 08 #またまで) 		図書館_32 【説明】	ŗ,	地方港_32 【説明】	\frown	坑□_32 【説明】	
 ○ 09_±さ初(文字) ○ 10_植物(文字) ○ 11 国旗 	凸	城設亦_32 【試印月】		基地_32 【説明】	ö	官公署_32 【説明】	
 ○ 12_ビン・矢印等 ○ 13_ユーザ作成(画像) 	田	寺院_32 【説明】	X	小・中学校_32 【説明】	¢	工場_32 【説明】	
○ 14_ユーザ作成(文字) 設定・終了	0	市役所_32 【说明】	Q	広葉樹林_32 【説明】	#	採石地_32 【説明】	
閉じる	y x	+79#48 30		田 (4)四 つつ			•





GPXデータの場合は、以下の編集画面が表示されます。



測定点の青色丸印(三角形の向きが進行方向を示します)をアイコンに変更する場合は、「アイコン選択」 ボタンをクリックし、表示された「アイコン選択」画面からアイコンを選択して下さい。

(例) 赤色四角のアイコンを選択

レイヤ描画情報編集 (GPX)	
レイヤ名 AAA-GPS	
アイコン選択 〕測定点の表示 - 円・三角マーク ■ ☑ □	
ブレビュー 設定・終了 キャンセル	

「測定点を線で結ぶ」のチェックを外すと測定点のみの表示になります。

レイヤ描画情報編集 (GPX)	
レイヤ名 AAA-GPS	
アイコン選択 測定点の表示-円・三角マーク 測定点を線で結ぶ	bos
ブレビュー 設定・終了 キャンセル	



「測定点の表示-円・三角マーク」のみにチェックが入っている場合は、緑色三角マークの表示 のみになります(三角形の向きが進行方向を示します)。

レイヤ描画情報編集 (GPX)	×				
レイヤ名 AAA-GPS					
 アイコン選択 					
プレビュー 設定・終了	キャンセル				



(2) ポリライン(線)レイヤ

ポリライン(線)レイヤの描画属性情報を編集する画面が 表示されます。

レイヤ新規登録(線)	x
レイヤ名 POLYLINE	
線種: 実線 線種変更 線幅 1	
● <u>●見本表示</u>	
赤色 30 日 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	
绿色 30	
青色 30	
透過 128	
設定・終了キャンセル	

以下の描画属性を編集できます。

▪線種

▪線幅

・線の色合い(色、透過度合い)

線種の選択

「線種変更」ボタンをクリックすると「線種の選択」画面が 表示されます。 線種を選択し、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。 ※サンプルの線描画に反映します。

	×
○ 1実線	
○ 2 点線	
◉ 3 破線	
○ 4 跳び破線	
○ 5 一点鎖線	
○ 6 二点鎖線	
○7一点長鎖線	
○ 8 二点長鎖線	
設定	・絵了 閉じる

線幅の選択



線幅は、「1」~「10」の範囲で選択することができます。 ※サンプルの線描画に反映します。 線種変更

色見本表示

設定・終了

x

Ŧ

線幅 3

キャンセル

レイヤ描画情報編集(線)

レイヤ名 POLYLINE

線種: 破線

赤色 0

緑色 0

春色 255

透過 <mark>255</mark>

プレビュー

枠線-

フリーソフトウェアFalconEyeGIS 色合いを設定する方法は以下の3つがあります。

 各色、透過のスライダーを左右に動かして調整 します。 ※サンプルの線描画に反映します。



 2 右中央に表示されている円内でマウスを移動させて 色合いを調整します。
 円の外縁側は透過度が低く(色が濃く見える)、円の 中心側は透過度が高くなります(色が薄く見える)。
 色合いの変化に応じて、スライダーが連動して動き ます。
 ※サンプルの線描画に反映します。



 ③「色見本表示」画面を表示し、 色を選択します。

> ー覧から色を選択すると、選択された 色が画面上部に表示されます。 「設定・終了」で選択色が呼び元の 画面に反映します。 ※サンプルの線描画に反映します。



地図上でどのように表示されるかを確認する場合は、「プレビュー」ボタンをクリックして下さい。

「設定・終了」ボタンをクリックするとレイヤの描画属性情報が登録・更新されます。

ポリゴン(面)レイヤの描画属性情報を編集する画面が表示されます。

レイヤ新	現登録(面)	1.1.400			x
L1 73		LYGON				
線種:	実線		線種変更	線幅	1	-
「枠線――						
		色	見本表示			
赤色	30					
緑色	30					
春色	30					
透過	128					
塗潰 —						
		色	見本表示			
赤色	128					
緑色	128		- \			
春色	128					
透過	128					
[設定	・終了	キャンセ	en.		

既存レイヤの場合は、画面のタイトルは 「レイヤ描画情報編集(面)」です。
レイヤ描画情報編集(面)
レイヤ名 POLYGON
線種: 碳線 線種変更 線幅 3 ▼
赤色 255
透過 255
[塗潰]
 色見本表示
赤色 39
緑色 195
著色 247
透過 253
プレビュー 設定・終了 キャンセル

以下の描画属性を編集できます。

枠線

▪線種

・線幅
 ・線の色合い(色、透過度合い)

塗潰し

・塗潰し部分の色合い(色、透過度合い)

線種の選択

「線種変更」ボタンをクリックすると「線種の選択」画面 が表示されます。 線種を選択し、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。 ※サンプルの線描画に反映します。

○ 1実線	
◎ 2 点線	
◉ 3 破線	
○ 4 跳び破線	
○ 5一点鎖線	
○ 6 二点鎖線	
○ 7 一点長鎖線	
○ 8 二点長鎖線	

フリーソフトウェアFalconEyeGIS

線幅は、「1」~「10」の範囲で選択することができます。 ※サンプルの線描画に反映します。

線の色合いを設定する方法は以下の3つがあります。

各色、透過のスライダーを左右に動かして調整する。
 ※サンプルの線描画に反映します。



•

線幅 1

枠線 ———	
	色見本表示
赤色 0	
緑色 0	
春色 25	
透過 25	

- ② 右中央に表示されている円内でマウスを移動させて 色合いを調整する。
 円の外縁側は透過度が低く(色が濃く見える)、円の 中心側は透過度が高くなります(色が薄く見える)。
 色合いの変化に応じて、スライダーが連動して動きます。
 ※サンプルの線描画に反映します。
- ③「色見本表示」画面を表示し、色を選択する。



ー覧から色を選択すると、選択された 色が画面上部に表示されます。 「設定・終了」で選択色が呼び元の 画面に反映します。 ※サンプルの線描画に反映します。 フリーソフトウェアFalconEyeGIS 塗潰しの色合いを設定する方法も線と同様です。

各色、透過のスライダーを左右に動かして調整する。
 ※サンプルの線描画に反映します。

*塗潰		
色見本表示		
赤色 89		
禄色 46		
春色 247		
透過 142 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		

② 右中央に表示されている円内でマウスを移動させて色合いを調整する。 円の外縁側は透過度が低く(色が濃く見える)、円の中心側は透過度が高く(色が薄く見える) なります。

色合いの変化に応じて、スライダーが連動して動きます。 ※サンプルの線描画に反映します。



③「色見本表示」画面を表示し、色を選択する。



ー覧から色を選択すると、選択された色が画面上部に表示されます。 「設定・終了」で選択色が呼び元の画面に反映します。

地図上で実際にどのような色で表示されるかを確認する場合は、「プレビュー」ボタンをクリックして下さい。 「設定・終了」ボタンをクリックするとレイヤの描画属性情報が登録・更新されます。 (4) テキスト(文字)レイヤ

以下の描画属性を編集できます。

- ・レイヤ名
- ・フォント種別
- ・フォントタイプ
- ・線種
 - ・線種
 - •線幅
 - ・線の色合い(色、透過度合い)
- 塗潰し

・塗潰し部分の色合い(色、透過度合い)



レイヤ名

新規にレイヤを作成すると、レイヤ名が自動で設定されいます("TEXT")。 ("TEXT"がすでに存在すれば、"TEXT[1]"~"TEXT[n]"が自動で設定されます) 名称を入力する場合は、半角英数字・全角文字が使用できます。

フォント名

以下の5種類から選択できます。

フォント種別	半角文字	全角文字
Dialog		
SansSerif	ЩС	
DialogInput		
Monospaced	同じ	
Serif		同じ

(文字サンプル)

Dialog



DialogInput



フリーソフトウェアFalconEyeGIS Serif

Monospaced





SansSerif



フォントタイプ

以下の3種類から選択できます。 PLAIN BOLD ITALIC

フォント名「Serif」で、PLAIN、BOLD、ITALICを表示したときの例を以下に示します。



線種の選択

「線種変更」ボタンをクリックすると「線種の選択」画面が表示されます。 線種を選択し、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。 ※サンプルの線描画に反映します。

×
 ・終了 閉じる

線幅の選択

線幅は、「1」~「10」の範囲で選択することができます。 ※サンプルの線描画に反映します。 枠線

枠線の色合いを設定する方法は以下の3つがあります。

各色、透過のスライダーを左右に動かして調整する。
 ※サンプルの線描画に反映します。



② 右中央に表示されている円内でマウスを移動させて色合いを調整する。 円の外縁側は透過度が低く(色が濃く見える)、円の中心側は透過度が高く(色が薄く見える) なります。

色合いの変化に応じて、スライダーが連動して動きます。 ※サンプルの線描画に反映します。



③「色見本表示」画面を表示し、色を選択する。



ー覧から色を選択すると、選択された色が画面上部に表示されます。 「設定・終了」で選択色が呼び元の画面に反映します。 ※サンプルの線描画に反映します。 フリーソフトウェアFalconEyeGIS 塗潰しの色合いを設定する方法も線と同様です。

各色、透過のスライダーを左右に動かして調整する。
 ※サンプルの線描画に反映します。

*塗潰		
色見本表示		
赤色 89		
緑色 46		
春色 247		
透過 142		

② 右中央に表示されている円内でマウスを移動させて色合いを調整する。 円の外縁側は透過度が低く(色が濃く見える)、円の中心側は透過度が高く(色が薄く見える) なります。

色合いの変化に応じて、スライダーが連動して動きます。 ※サンプルの線描画に反映します。



③「色見本表示」画面を表示し、色を選択する。



画像レイヤは、以下の項目を入力、選択できます。

- ・レイヤ名
- ·表示形式
- ・ファイル名の表示有無

レイヤ新規登録(画像)	×
レイヤ名	GAZO
表示形式	◉ 画像表示 🕓 アイコン表示
ファイル名表示有無	◉ 表示する 🗢 表示しない
設定・終	7 キャンセル

レイヤ名

新規にレイヤを作成すると、レイヤ名が自動で設定されいます("GAZO")。 ("GAZO"がすでに存在すれば、"GAZO[1]"~"GAZO[n]"が自動で設定されます) 名称を入力する場合は、半角英数字・全角文字が使用できます。

表示形式

地図上に画像を表示するか、アイコンとして表示するかを選択できます。

ファイル名の表示有無

ファイル名を表示するか、しないかを選択できます。 ※ファイル名は、画像またはアイコンの下に表示されます。

(6) Exif画像レイヤ

画像レイヤは、以下の項目を入力、選択できます。

- ・レイヤ名
- ・優先表示の選択
- ・表示方法の選択
- ・ファイル名の表示有無

レイヤ新規登録 (Exif画像)			
レイヤ名	EXIF		
優先表示の選択	● レイヤの設定を優先○ 画像毎の個別設定を優先		
表示方法の選択	 アイコン+画像+画像情報 アイコン+画像 アイコン 		
ファイル名表示有無	● 表示する○ 表示しない		
設定・	終了 キャンセル		

レイヤ名

新規にレイヤを作成すると、レイヤ名が自動で設定されいます("EXIF")。 ("EXIF"がすでに存在すれば、"EXIF[1]"~"EXIF[n]"が自動で設定されます) 名称を入力する場合は、半角英数字・全角文字が使用できます。

- 優先表示の選択
 - ・レイヤとして設定した表示方法で表示する。
 - ・画像ごとの個別設定の方法で表示する。

フリーソフトウェアFalconEyeGIS

表示方法の選択

・アイコン+画像+画像基本情報

撮影位置・方向を示すアイコン、画像、及び画像の基本情報を表示します。 ※三角形のアイコンの向きは、撮影方向を示しています。



・アイコン+画像 撮影位置・方向を示すアイコン、画像を表示します。



・アイコン 撮影位置・方向を示すアイコンのみを表示します。



フリーソフトウェアFalconEyeGIS

ファイル名の表示有無 ファイル名を表示するか、しないかを選択できます。 ※ファイル名は、画像またはアイコンの下部に表示されます。





(7) 添付ファイルレイヤ

添付ファイルレイヤは、以下の項目を入力、選択できます。

- ・レイヤ名
- ・表示方法の選択
- ・ファイル名の表示有無

レイヤ新規登録(添付ファイル)			
レイヤ名	TENPU		
表示方法の選択	◉ アイコン表示 ○ 拡張子表示		
ファイル名表示有無	◉ 表示する 🛛 表示しない		
設定・統	キャンセル		

レイヤ名

新規にレイヤを作成すると、レイヤ名が自動で設定されいます("TENPU")。 ("TENPU"がすでに存在すれば、"TENPU[1]"~"TENPU[n]"が自動で設定されます) 名称を入力する場合は、半角英数字・全角文字が使用できます。

表示方法の選択

地図上にアイコンで表示するか、ファイル拡張子で表示するかを選択できます。

アイコンの表示



ファイル名の表示有無

ファイル名を表示するか、しないかを選択できます。 ※ファイル名は、アイコンまたは拡張子表示の下に表示されます。



6. 個別データの編集

図形の編集・操作方法について説明します。 ※編集中は、地図の拡大・縮小、移動はできません。

個別の図形に対する描画属性の変更について

レイヤの種類	
ポイント(点)	「変更」の機能でアイコンを変更することができます。
ポリライン(線)	「個別描画属性(線・面)」の機能で変更することができます。
ポリゴン(面)	「個別描画属性(線・面)」の機能で変更することができます。
テキスト(文字)	個別に描画属性を変更できません。
画像	個別に描画属性を変更できません。
Exif画像	個別に描画属性を変更できません。
添付ファイル	個別に描画属性を変更できません。
付箋紙	個別に描画属性を変更できません。
吹出し	個別に描画属性を変更できません。

6.1 ポイント(点)データの編集

ポイント(点)データに関しては、以下の編集機能があります。

機能	説明
追加	ポイント(点)のデータを追加登録します。
変更	現在と異なるアイコンに変更します。 ※レイヤのアイコンとは異なるアイコンを設定したり、レイヤのアイコンに戻した りすることができます。
削除	ポイント(点)のデータを削除します。
移動	ポイント(点)のデータを現在と異なる位置に移動します。
複写	ポイント(点)のデータを複写し、新たな位置にデータを追加登録します。

(1) 追加「設定・終了」で選択色が呼び元の画面に反映します。

「追加」ボタンをクリックします。
 ※左下のタブが「ナビゲータ」から「アイコン」タブの表示に切り替わります。

②【レイヤで設定しているアイコンを追加する場合】

アイコンを登録する地図上の位置をマウスでクリックして下さい。 (その位置にレイヤのアイコンが追加されます)



レイヤのアイコンーリ	、赤丸
------------	-----



【レイヤで設定しているアイコンと異なるアイコンを追加する場合】 「アイコン」タブに表示されているアイコンをマウスの左ボタンをプレスし、その状態で地図上 の登録位置まで移動し、マウスのボタンをリリースして下さい。 (その位置にドラッグしたアイコンが追加されます)



※レイヤアイコンの優先表示モードのときは、以下の確認画面が表示されます。 OKボタンをクリックして下さい。



③ 指定した位置にアイコンが表示されると同時に、DB項目値の入力画面が表示されますので、 値を入力し、「登録」ボタンをクリックして下さい。 (注意) DB項目が「内容1」のみの場合は、DB項目値の入力画面は表示されません。



(2) 変更

- ①「図形編集」タブをクリックします。
- ②「変更」ボタンをクリックします。
 「アイコン変更」画面が表示されます。
- ③ 変更する地図上のアイコン(ポイント(点)データ)をクリックします。
- ④【レイヤで設定されているアイコン図形がクリックされた場合の画面】

アイコン変更	X
個別アイコンを設定する	٢
設定・終了開	U &

【個別アイコンが設定されているアイコン図形をクリックした場合の画面】



・レイヤアイコン優先表示

個別アイコンの優先表示を取り止めて、レイヤのアイコンを優先表示にします。

- ・個別アイコン優先表示 レイヤのアイコン優先表示から個別アイコン優先表示に切り替えます。
- ・個別アイコン設定取消 個別アイコンの情報を削除し、レイヤのアイコンの表示に戻します。

A 「個別アイコンを設定する」または「個別アイコンを変更する」ボタンをクリックすると、以下の アイコン選択ダイアログが表示されます。

アイコン選択	and the particular	A DESCRIPTION OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OWNE OWNER OWNE OWNER O	2000 - 2000 C	X
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 				
● 01_地図記号	↓ ハイマツ地_32	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×従)	▲
○ 02_施設・建物・設備	【11月】			
○ 03_交通・乗物・施設	● フェリー_32	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
○ 04_医療・保険・育児				
○ 05_スポーツ・娯楽・余暇	◆ ヤシ科樹林_32	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
○ 06_お店	[1] 【1] 【1] 【1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [
	▲ 三角点_32	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(横×縦)	
○ 08_追路信識	(1)20月]			
 ○ 09_主さ切(文子) ○ 10 植物(文字) 	文冊 32	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(積×縦)	
○ 11 国旗				
◎ 12 ピン・矢印等	(保険所 32	2013年07月16日 10時34分57秒	32×32(樯×縦)	
○ 13_ユーザ作成(画像)				
○ 14_ユーザ作成(文字)	▲ 遺物館 32	2012年07日16日 10時234公57秒	20×20/2番×22)	
設定・終了	[[]]明]	2013-01/2102 104/34/23/4/2	SENSE(ITT NUC)	
8811 7			2020/#(?)	
開しる 			. IN PROMINE	

- B 「地図記号」~「ユーザ作成(文字)」の種類がありますので、その種類を選択します。 選択された種類のアイコンの一覧表が表示されます。
- C 一覧表の中からご希望のアイコンをクリックします。 画面左上に選択されたアイコンが表示されます。

アイコン選択	Barr. 71		
 ○ アイコン詳細表示 ● アイコン・名称表示 ○ アイコンのみ表示 	俞	ファイル名: 説明: 更新日付: 大きさ:	博物館_32 2013-07-16 10:34:57 32×32(横×縦)

D 「設定・終了」ボタンをクリックします。 「アイコン変更」画面に選択されたアイコンが表示されます。



⑤「アイコン変更」画面の「設定・終了」ボタンをクリックします。

⑥ 設定・変更されたアイコンに変更されます。



- (3) 削除
 - ①「削除」ボタンをクリックします。
 - ② 削除するポイント(点)のアイコンをクリックします。
 - ③ 削除の確認画面(DB項目値が表示されます)の「削除」をクリックします。



(4) 移動

- ①「移動」ボタンをクリックします。
- ② 移動するポイント(点)のアイコンをマウスの左ボタンでプレスした状態で、アイコンを移動します。



③ ボタンをリリースすると移動先の位置が確定します。


- (5) 複写
 - ①「複写」ボタンをクリックします。
 - ② 複写するポイント(点)のアイコンをマウスの左ボタンでプレスした状態で、アイコンを移動します。



③ ボタンをリリースすると複写先の位置が確定します。



④ 複写先のDB項目値を入力する画面が表示されます。
 複写元の設定値が表示されるので、必要に応じて変更します。
 ※「クリア」ボタンをクリックすると複写元のデータがクリアされ、空白になります。

실 複写(レイヤ名:POINT)	1.2 - 0 - 1.2 - 0.2	×
データNo 7		
【項目名】 【データ型】 標識名 文字型 設置日付 文字型 クリアー	【小数点以下桁数】	【項目値】 「止まれ」 20110401
	登録	

⑤「登録」ボタンをクリックします。

6.2 ポリライン(線)データの編集

ポリライン(線)データに関しては、以下の編集機能があります。

機能	説明
追加	ポリライン(線)を追加登録します。
変更	ポリライン(線)の端点を移動、追加、削除します。
削除	ポリライン(線)を削除します。
移動	ポリライン(線)の形状を変更せずに全体を移動します。
複写	ポリライン(線)の形状を変更せずに全体を複写し、新たな位置にデータを追加登録します。
拡縮	ポリライン(線)の形状を変更せずに、拡大、または縮小します。 全端点を含む矩形領域の中心点を基点にして拡大・縮小します。
回転	ポリライン(線)の形状を変更せずに、回転します。 全端点を含む矩形領域の中心点を基点にして回転します。
個別描画 属性 (線·面)	図形ごとに個別で、描画属性を編集します。

- (1) 追加(登録)
 - ①「図形編集」タブをクリックします。
 - ②「追加」ボタンをクリックします。
 - ③ 地図上で各端点をマウスで入力(クリック)します。 ※端点の入力取消は、マウスの右ボタンクリックで行います。



- ④ ダブルクリックで、入力が終了し、図形が確定します。
- ⑤ DB項目値を入力する画面が表示されるので、必要に応じて入力します。

🎒 追加(レイヤ名	: POLYLINE)	367.7	×
データNo	3		
【項目名】 データ名 地域 内容1	 【データ型】 文字型 文字型 文字型 	【小数点以下桁数】	【項目値】
クリアー			
		登録	

- ⑥「登録」ボタンをクリックします。
- (2) 変更
 - ①「図形編集」タブをクリックします。
 - ②「変更」ボタンをクリックします。
 - 変更するポリライン(線)をクリックします。
 (選択されたポリライン(線)が赤色で表示される)



※以下の編集ができます。

- ・端点の移動 ・端点の追加
- ・端点の削除
- ③ 端点を移動する場合は、端点の近傍を左ボタンでプレスして下さい。 (ポリライン(線)全体が赤色の表示になります) プレスした状態で、端点を移動させます(移動中は線が緑色で表示されます)。 ボタンをリリースすると移動位置が確定します(リリースすると、線が赤色で表示されます)。 さらに、地図上の任意の場所で、クリックすると変更の操作が確定し、図形データが更新されます。 (変更操作が確定すると、レイヤの描画属性情報で、線が表示されます)。

【端点が移動中の線の色】





【端点の移動が完了し、マウスのボタンをリリースしたときの状態】

【マウスのリリース後に、地図の任意の場所で、クリックし、変更操作が確定・完了した状態】



 ④ 端点を追加する場合は、線上の中点位置の近傍で左ボタンでプレスして下さい。 (ポリライン(線)全体が青色の表示になります) プレスした状態で、新しく発生した端点を移動させます。 ボタンをリリースすると移動位置が確定します。

【端点を追加、移動中の線の色】



【端点の移動が完了し、マウスのボタンをリリースしたときの状態】





【マウスのリリース後に、地図の任意の場所で、クリックし、変更操作が確定・完了した状態】

⑤ 端点を削除する場合は、端点の近傍を右ボタンでクリックして下さい。 その端点が仮削除されます。



- 「描画設定(皆県) 【拡縮・移動 【検索 レイヤ・DB編集 【図形領域編集 【主題図 【計算(空間)】 【保存・印刷・クリップ 削除 元に戻す やり直す | 個別描画属性(線・面) | 追加 変更 移動 複写 拡縮 回転 添付フ 地図 お知らせ リハト 134 鎚山 •1955 熊野川 剣山 田辺 新宮 1 高知高新 宇和島 佐伯 万十川 四万十 沖の 延岡 百向 崎 Shoreline data is derived from: United States. National Imagery and Mapping Agency. "Vector Map Level 0 (VMAP0)." Bethesda, MD: 国土地理院ラー地理院タイル Denver, CO: The Agency; USGS Information Services, 1997. 70Km 実行中コマンド: 変更 北緯 33°54′4″ 東経 133°26′22″ 縮尺率 1/1,902,744
- ⑥ 地図上の任意の場所で、左クリックして下さい。 変更の操作が確定し、図形データが更新されます。

- (3) 削除
 - ①「削除」ボタンをクリックします。
 - ② 削除するポリライン(線)の何れかの線上をクリックする。



③ 削除の確認画面(DB項目値が表示されます)が表示されますので、 「削除」ボタンをクリックします。



- (4) 移動
 - ①「移動」ボタンをクリックします。
 - ② 移動するポリライン(線)の線上をクリックします。



③ 左ボタンをプレスし、ポリライン(線)を移動させます。 (移動中のポリライン(線)は赤色で表示されます)



④ 左ボタンをリリースすると移動先の位置が決定し、移動の操作が確定します。
 (図形データが更新されます)



(5) 複写

- ①「複写」ボタンをクリックします。
- ② 複写するポリライン(線)の線上をクリックします。
- (3) 左ボタンをプレスし、ポリライン(線)を移動させます。
 (移動中は赤色で表示されます)
- ④ ボタンをリリースすると複写先の位置が確定し、複写先のDB項目値を入力する画面が 表示されます。
- ⑤ 複写先のDB項目値を入力する画面が表示されるので、必要に応じて入力します。 「登録」ボタンをクリックします。
- (6) 拡縮
 - ①「拡縮」ボタンをクリックします。
 - ② 拡縮するポリライン(線)を選択(クリック)します。
 - ③ マウスホイールを前後に動かし、拡大、または縮小させます。
 - ④ 地図上の何れかでクリックすると拡大、縮小が確定します。
- (7) 回転
 - ①「回転」ボタンをクリックします。
 - ② 回転させるポリライン(線)の線上をクリックします。
 - ③ マウスの左ボタンをプレスし、マウスを移動、回転させます。
 - ④ 地図上の何れかでクリックすると回転が確定します。

- (8) 個別描画属性
 - ①「個別描画属性(線・面)」ボタンをクリックします。
 - ② 描画属性を変更するポリライン(線)の線上をクリックします。 「個別描画属性の編集」画面が表示されます。



- ③ 描画属性を変更し、「設定・終了」ボタンをクリックします。
 - (例) 線幅を太く、線種を破線に変更。



6.3 ポリゴン(面)データの編集

ポリゴン(面)データに関しては、以下の編集機能があります。

機能	
追加	ポリゴン(面)を追加登録します。
変更	ポリゴン(面)の端点を移動、追加、削除します。
削除	ポリゴン(面)を削除します。
移動	ポリゴン(面)の形状を変更せずに全体を移動します。
複写	ポリゴン(面)の形状を変更せずに全体を複写し、新たな位置にデータを追加登録します。
拡縮	ポリゴン(面)の形状を変更せずに、拡大、または縮小します。 全端点を含む矩形領域の中心点を基点にして拡大・縮小します。
回転	ポリゴン(面)の形状を変更せずに、回転します。 全端点を含む矩形領域の中心点を基点にして回転します。
個別描画 属性 (線·面)	図形ごとに個別で、描画属性を編集します。

- (1) 追加(登録)
 - ①「図形編集」タブをクリックします。
 - ②「追加」ボタンをクリックします。
 - ③ 地図上で各端点を入力(クリック)します。 ※端点の入力取消は、マウスの右ボタンクリックで行います。
 - 【1点目、2点目の入力】
 - 1点目を入力すると、「+」が表示されます。
 - ・2点目を入力するために、マウスを移動すると、結線とともにマウス位置が「+」で 表示されます。入力点で、マウスを左クリックします。



【3点目以降の入力】 ・マウスを移動させると、入力済みの座標を 用いて面の図形を表示します。 入力位置が決まれば、マウスをクリックして下さい。 ・以降、位置を入力(クリック)して下さい。



【最終点の入力(図形の形状が完成)】



④ ダブルクリックで、入力が終了し、図形が確定します。

【ダブルクリックで作成完了】 ・図形(面)が完成すれば、その位置でマウスをダブルクリックして下さい。 図形の形状が確定し、DB項目値の入力画面が表示されます。



⑤ DB項目値を必要に応じて入力する。

データNo 18 建物種別 文字型 鉄筋コンクリート 強度の種別 文字型 非常に強固 建物番号 整数型 1234 建設予定日 日付型 20140401 内容1 文字型 1111	【データ型】	【項目値】
建物種別 文字型 鉄筋コンクリート 強度の種別 文字型 非常に強固 建物番号 整数型 1234 建設予定日 日付型 20140401 内容1 文字型 1000000000000000000000000000000000000		18
強度の種別 文字型 非常に強固 建物番号 整数型 1234 建設予定日 日付型 20140401 内容1 文字型 1000000000000000000000000000000000000	文字型	鉄筋コンクリート
建物番号 整数型 1234 建設予定日 日付型 20140401 内容1 文字型	文字型	非常に強固
建設予定日 日付型 20140401 内容1 文字型	整数型	1234
内容1 文字型	日付型	20140401
	文字型	
クリアー		クリアー
		 (データ型) 文字型 文字型 整数型 日付型 文字型

- ⑥「登録」ボタンをクリックします。 図形の作成、DB項目値の登録が完了しました。
- (2) 変更
 - ①「図形編集」タブをクリックします。
 - ②「変更」ボタンをクリックします。
 - ③ ポリゴン(面)の図形内をクリックします。 (ポリゴン(面)が赤色で表示されます)



※変更コマンドでは以下の編集ができます。

- ・端点の移動
- ・端点の追加
- ・端点の削除

【端点の移動】 端点を移動する場合は、端点の近傍を左ボタンでプレスして(押して)下さい。 ポリゴン(面)全体が緑色の表示になります) プレスした状態で、端点を移動させます。 ボタンをリリースし(離し)、地図上の任意の位置でクリックすると図形の変更が確定します。





【端点の追加】 端点を追加する場合は、線上の中点位置の近傍で左ボタンでプレスして(押して)下さい。 ポリゴン(面)全体が青色の表示になります) プレスした状態で、新しく発生した端点を移動させます。 ボタンをリリースすると(離すと)移動位置が確定します。



【端点の削除】 端点を削除する場合は、端点の近傍を右ボタンでクリックして下さい。 その端点が削除されます。



⑥ 地図上で、ポリゴン(面)が存在しない場所で、左クリックして下さい。 変更の操作が確定し、図形データが更新されます。

変更操作の取消しは、一旦、⑥の操作で確定した後に、「元に戻すo」ボタンを クリックして下さい。

- (3) 削除
 - ①「削除」ボタンをクリックします。
 - ② 削除するポリゴン(面)の図形内をクリックする。
 (ポリゴン(面)が赤色で表示されます)



③ 削除の確認画面(DB項目値が表示されます)が表示されますので、データの確認をして下さい。 削除してよければ「削除」ボタンを、取り消す場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

- (4) 移動
 - ①「移動」ボタンをクリックします。
 - 移動するポリゴン(面)の図形内をクリックします。
 選択された図形が赤色で表示されます。



③ 左ボタンをプレスし(押し)、ポリゴン(面)を移動させます。



④ 左ボタンをリリースすると(離すと)移動先の位置が確定します。

(5) 複写

- ①「複写」ボタンをクリックします。
- ② 複写するポリゴン(面)の図形内をクリックします。 (ポリゴン(面)が赤色で表示されます)



③ 左ボタンをプレスし(押し)、ポリゴン(面)を移動させます。



④ ボタンをリリースすると(離すと)複写先の位置が確定します。
 複写先のDB項目値を入力する画面が表示されますので、必要に応じて入力します。



⑤「登録」ボタンをクリックします。

- (6) 拡縮
 - ①「拡縮」ボタンをクリックします。
 - ② 拡縮するポリゴン(面)の図形内をクリックします。
 (ポリゴン(面)が赤色で表示されます)



③ マウスホイールを前後に動かし、拡大、または縮小させます。



④ 地図上の何れかでクリックすると拡大、縮小が確定します。



- (7) 回転
 - ①「回転」ボタンをクリックします。
 - ② 回転させるポリゴン(面)の図形内をクリックします。 (ポリゴン(面)が赤色で表示されます)





③ マウスの左ボタンをプレスした(押した)状態で、マウスを移動、回転させます。

④ 地図上の何れかでクリックすると回転が確定します。



- (8) 個別描画属性
 - ①「個別描画属性(線・面)」ボタンをクリックします。

② 描画属性を変更するポリゴン(面)の枠内をクリックします。 「個別描画属性の編集」画面が表示されます。



③ 描画属性を変更し、「設定・終了」ボタンをクリックします。(例)線幅を3ドット、線の塗潰し色を青に変更。



6.4 テキスト(文字)データの編集

テキスト(文字)データに関しては、以下の編集機能があります。

基金	=H BB
饭肥	
追加	テキスト(文字)を追加登録します。
変更	テキスト(文字)を入力し直し、新たな位置に登録します。
削除	テキスト(文字)を削除します。
移動	文字列を新た位置に移動します。
複写	同じ文字列を新たな位置に追加登録します。
拡縮	文字列を拡大、または縮小します。 矩形の中心点を基点にして拡大・縮小します。
回転	文字列を回転します。 矩形の中心点を基点にして回転します。

- (1) 追加(登録)
 - ①「図形編集」タブをクリックします。
 - ②「追加」ボタンをクリックします。
 文字を入力する画面が表示されます。
 - ③ 文字を入力し、「設定」ボタンをクリックする。

文字入力	×
文字列	建設予定地
	※「設定」ボタンをクリック後、文字の表示位置、 サイズをマウスで設定して下さい。
	設定終了

- ④ 地図上の文字列の表示位置を指定します(文字列全体枠の左上点)。
- ⑤ マウスを移動(ボタンは押さない)させ、文字列の大きさを決めます。 (文字列、及び文字列の枠が薄赤色で表示されます)



⑥ マウスの左ボタンをクリックし、入力を確定します。

描画設定 「描画設定(背景) 「 拉縮・移動 「 検索 レイヤ・DB編集 図形編集 図形領域編集 主題図 計	[空間) 【保存・印刷・クリッブボード
二元に戻す やり直す (部)描画層性(線・面) 追加 変更 削除 移動 視	払縮 回転 ■ 添付ファイルを開く ■
地図 ベクトル読込(編集用) ベクトル読込(皆県図用) ツール お知らせ	
	白泽町中王丁目
3	
建築予定地	E : TEXT) X
7-31	0 3
	1 【データ型】 (小数点以下術数) 【項目値】 文字型 日 行型 日 行型 20170401 20180630 文字型
2 1 北理院 - 地理院 2 1 25 16 17 施民車 1 / 1 551	

⑦ DB項目値の入力画面が表示されますので、必要に応じて入力し、「登録」ボタンを クリックします。

(注意) DB項目が「内容1」のみの場合は、DB項目値の入力画面は表示されません。

追加 (レイヤ名:TEXT)		×
データNo	3	
【項目名】 【デ 建物の種類 2 工事開始日 目 工事完了日 日 内容1 2	 一夕型】 【小数点以下A 文字型 目付型 目付型 文字型 	新数】 【項目値】 共同住宅(マンション) 20160104 20161220
クリアー	登録	

⑧ 文字を入力する画面が表示されますので、続けて登録する場合は、
 ③以降の操作を繰り返します。
 登録を完了する場合は、「終了」ボタンをクリックします。

文字入力		-		-	×
文字列					
	*	「設定」ボタンを? サイズをマウスで言	フリック後、 設定して下る	_ 文字の表; さい。	示位置、
		設定	ĥ	終了	

(2) 変更

- ①「図形編集」タブをクリックします。
- ②「変更」ボタンをクリックします。
- ③ 地図上の変更する文字データをクリックします(文字列枠内)。 文字データ、文字列の枠が赤色で表示され、文字データを入力(変更)する画面が表示されます。

描画設定 描画設定(皆泉) 拡縮・移動 検索 レイヤ・DB編集 図形領域編集	主題図 計算(空間) 保存・印刷・クリッブボード
元に戻す やり直す (個別描画属性(線・面) 追加 支更 削除	移動 複写 拡縮 回転 添付ファイルを開く
地図 ベクトル読込(編集用) ベクトル読込(背景図用) ツール お知らせ	
文字入力 (変更) X	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎
文字列 建筋子定地	
※「設定」ホタンをクリック後、文字の表示位置、 サイズをマウスで設定して下さい。	
設定 終了	
1 1 建筑子定地	1111
た木」た也	
	- The
	60m
国土地理院一地理院タイル	
北緯 34°41′13″ 東経 135°16′17″ 箱尺率 1/1,561	実行中コマンド: 変更

④ 文字列を編集・変更します。



5 「設定」ボタンをクリックします。 編集した文字列が表示されます。

20-27-27-27-27-20-06,925 Union LOD (8:02/20/27-147474-#10)(892-82-01	#1001-17:20071 G	281756 MR	D X
periori	1141 0.0	Part 251	_
And Charles and Charles from Anno 1998 Addies (1994	a feas fexes for		
	1.96. (.37.).33.(.	THE TAXABLE PARTY AND A	_
A LAND			
		1001	
1 Langer		向漫歌华生	24-
			20
3	101	(111
DITTE	141		
	111		1. 1.
マトレト・コトノス中日ルコ	2 - 44		11 5
メノンヨノ建設]	PALTU		
			1
	1 1 14		1
A	110		
		2	n
1019004-0004545			10
The seal of the second of the second of the		BORACH RE	

続けて他の文字データを変更する場合は、③以降の操作を続けます。 変更の操作を終了する場合は、「変更」ボタンをクリックして下さい。

- (3) 削除
 - ①「削除」ボタンをクリックします。
 - ② 削除する文字データの枠内をクリックします。
 - ③ 削除の確認画面(DB項目値が表示されます)が表示されますので、 「削除」ボタンをクリックします。

🥥 Java - GisMainPanel.java - Eclipse SDK	
フリーソフトウェアFalconEyeGIS操作マニュアル×Isx - Microsoft Excel	- 0
表示 Acrobat	۷
	- 🗆 X
プロジェクト ツール 動作条件・制限注意事項 著作権等 ヘルプ レイヤ選択 TEXT ▼	
描画設定 【描画設定(皆景) 【 拡縮・移動 】 検索 【 レイヤ・DB編集 】 図形編集 】 図形編集 【 主題図 【 計算(空間)】 【 保存・印刷・クリッブボード	
元に戻す やり直す (岡)協画開性(線・面) 道加 変更 削除 移動 複写 拡縮 回転 添付ファイルを聞く	
地図 ペクトル経込(留景四) ソール あ知らせ 単版 (ペクトル経込(留景四) ソール あ知らせ 単版 パイタム: TEXT) アーション 正常期防日 20170401 正常所防日 20170401 正常用 20180630 円度 中・ンセル ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ■ ● ● ● ■ ● <t< td=""><td></td></t<>	
北緯 34*41′13″ 東経 135*16′19″ 縮尺率 1√1,561 実行中コマンド: 削除	

- (4) 移動
 - ①「移動」ボタンをクリックします。
 - ② 移動する文字列データの枠内をクリックします。



③ 左ボタンをプレスし、文字列データを移動します。



④ 左ボタンをリリースすると移動先の位置が確定します。



- (5) 複写
 - ①「複写」ボタンをクリックします。
 - ② 複写する文字列データの枠内をクリックします。



③ 左ボタンをプレスし、文字列データを移動させます。



④ ボタンをリリースすると複写先の位置が確定し、複写先のDB項目値を入力する画面が 表示されます。

描画設定 (描画設定(背景) (拡縮・移動) 検索) レイヤ・DB編集) 図 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 』	E編集 図形領域編集 主題図 計算(空間) 保存・印刷・クリップボード *** 削除 移動 複写 拡縮 回転 1 添付ファイ)
データNo 6 【項目名】 (データ型) 【小数点以下桁数) 【項目値] 建物の種類 文字型 マンション 工事開始日 日付型 20170401 工事完了日 日付型 20180630 内容1 文字型 「	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
クリアー 登録	+ マンション建設予定地
マンション建設予定地	
北緯 34°41′13″ 東経 135°16′22″ 縮尺率 1/1,561	実行

- ⑤ 複写先のDB項目値を入力する画面が表示されますので、必要に応じて入力・編集します。
- ⑥「登録」ボタンをクリックします。 複写の操作が完了します。

- (6) 拡縮
 - ①「拡縮」ボタンをクリックします。
 - ② 拡縮する文字列データの枠内をクリックします。



③ マウスホイールを前後に動かし、拡大、または縮小させます。



④ 地図上の何れかでクリックすると拡大、縮小が確定します。



- (7) 回転
 - ①「回転」ボタンをクリックします。
 - ② 回転させる文字列データの枠内をクリックします。



③ マウスの左ボタンをプレスし、マウスを移動、回転させます。



④ 地図上の何れかでクリックすると回転が確定します。



6.5 画像データの編集

画像データに関しては、以下の編集機能があります。

機能	説明
追加	画像を地図に貼り付けます。
削除	画像を削除します。
移動	画像を新たな位置に移動します。
複写	選択された画像をコピーし、新たな位置に追加登録します。
拡縮	画像を拡大、または縮小します。 画像の矩形領域の中心点を基点にして拡大・縮小します。
回転	画像を回転します。 全端点を含む矩形領域の中心点を基点にして回転します。

- (1) 追加(登録)
 - ① 地図の表示サイズ、位置を調整します。
 - ②「図形編集」タブをクリックします。
 - ③「追加」ボタンをクリックします。
 - ④ ウィンドウズのExplorerで画像ファイルがあるフォルダを開きます。



⑤ 追加(登録)する画像ファイルをマウスで地図上の表示位置にドラッグします。 ドラッグした位置(マウスの位置)が画像の左上点になります。 (ボタンを離してマウスを右下に少し移動した状態)



⑥ ボタンを押していない状態で、マウスを右下に移動させ、画像の大きさを決めます。 画像の枠が赤色で表示されます。



⑦ 大きさが決まれば、左ボタンをクリックします。 画像の表示位置、サイズが決定します。



- ⑧ DB項目の値を入力します。
- ⑨「登録」ボタンをクリックします。


「表示形式」が「アイコン」に設定されている場合、「登録」ボタンをクリックされた時点で、 画像の表示がアイコン(カメラ)の表示に切り替わります。



また、「ファイル名表示有無」が「表示しない」の設定になっている場合は、ファイル名は 表示されません。

レイヤの描画情報の編集で画像、アイコン(カメラ)の表示を切り替え、ファイル名の表示・非表示を 設定することができます。

- (2) 削除
 - ①「削除」ボタンをクリックします。
 - ② 削除する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。



③ 削除の確認画面(DB項目値が表示されます)が表示されますので、 「削除」ボタンをクリックします。 地図から画像が削除されます。

- (3) 移動
 - ①「移動」ボタンをクリックします。
 - ② 移動する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。 〇、画像枠、及び〇と画像の中心点を結ぶ線が赤色で表示されます。



③【画像設置点を移動する場合】 位置を示す「〇」をクリックして下さい。 「〇」、画像枠、及び〇と画像の中心点を結ぶ線が赤色で表示されます。

マウスの左ボタンをプレスし、移動させて下さい。 画像設置点と画像が移動します。



【画像設置点を変更せずに画像のみを移動させる場合】 画像の枠内をクリックして下さい。 「〇」、画像枠、及び〇と画像の中心点を結ぶ線が赤色で表示されます。

画像の枠内でマウスの左ボタンをプレスし、その状態で移動させて下さい。 画像のみが移動します。



④ マウスボタンをリリースすると(離すと)、移動先が確定します。

110 / 212 ページ

- (4) 複写
 - ①「複写」ボタンをクリックします。
 - 2 複写する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。



③ 左ボタンをプレスし、画像設置点、画像を移動させます(移動先の画像は赤枠で表示されています)。



④ ボタンをリリースすると複写先の位置が確定します。



- ⑤ 複写先のDB項目値を入力します。
- ⑥「登録」ボタンをクリックします。

- (5) 拡縮
 - ①「拡縮」ボタンをクリックします。
 - ② 拡縮する画像の画像設置点、または画像の枠内、または設置点(O)をクリックします。



③ マウスホイールを前後に動かし、拡大、または縮小させます。



④ 地図上の何れかでクリックすると拡大、縮小が確定します。



- (6) 回転
 - ①「回転」ボタンをクリックします。
 - ② 回転させる画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。



③ マウスの左ボタンをプレスし、マウスを移動、回転させます。



④ 地図上の何れかでクリックすると回転が確定します。



6.6 Exif画像データの編集

Exif画像データに関しては、以下の編集機能があります。

追加	Exif画像を地図に貼り付けます。 地図上に位置情報付き画像ファイルをドラッグすると、位置情報で示される位 置に画像が貼り付けられます。
変更	以下の変更が可能です。 ・表示方法 アイコン+画像+画像基本情報 アイコン+画像 アイコン ・ファイル名 表示の有無 ・画像の回転 0度 90度 180度 270度
削除	Exif画像を削除します。
移動	Exif画像を新たな位置に移動します。 撮影位置と異なる位置に移動すると画像の表示形式が変わります。
複写	選択されたExif画像をコピーし、新たな位置に追加登録します。 撮影位置と異なる位置に移動すると画像の表示形式が変わります。
拡縮	画像を拡大、または縮小します。 画像の矩形領域の中心点を基点にして拡大・縮小します。

(1) 追加(登録)

- ①「図形編集」タブをクリックします。
- ②「追加」ボタンをクリックします。
- ③ ウィンドウズのExplorerで画像(位置情報付き)ファイルを置いているフォルダを開きます。



④ 画像ファイルを地図上にドラッグします。

画像の撮影位置に地図が移動し、画像が地図上に貼り付きます。 以下の情報が地図上に表示されます。

- ・画像の撮影位置が三角の図形で表示されます。
- ・画像が表示されます(「拡縮」で表示サイズを変更することができます)。
- ・画像情報が表示されます。
 画像のファイル名
 撮影日時
 撮影した場所の緯度経度
 撮影時の高度
 撮影した場所の緯度経度方向



×	🎒 追加 (レイヤ名: EXIF)						
【項目値】	【データ型】	【項目名】					
4		データ <mark>No</mark>					
	文字型	天候					
	実数型	気温					
	文字型	コメント					
クリアー							
ħ	登						
クリアー 泉	<u></u>						

- ⑤ DB項目値を入力する画面が表示されるので、必要に応じて入力します。
- ⑥「登録」ボタンをクリックします。
- (2) 変更
 - ①「図形編集」タブをクリックします。
 - ②「変更」ボタンをクリックします。
 - ③ 変更する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックして下さい。 画像の画像設置点、画像の枠、及びそれらを結ぶ線が赤色で表示されます。



左は、「アイコン+画像+画像基本情報表示」

- ④ 個別に描画方法を設定する画面が表示されますので、希望の表示方法を選択します。
 - アイコン+画像+画像基本情報表示
 画像設置点を示すアイコン(撮影方向を示す三角の図形)と画像と画像の基本情報を 表示するモードです。
 - ・アイコン+画像表示 画像の基本情報は表示されません。
 - ・アイコン表示

画像設置点を示すアイコン(撮影方向を示す三角の図形)のみの表示になります。



⑤「設定・終了」ボタンをクリックします。



(例) アイコン+画像

アイコン





- (2) 削除
 - ①「削除」ボタンをクリックします。
 - 2 削除する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。



 圖 削除(レイヤ名: EXIF) 					
データNo	7				
天候					
気温					
コメント					
肖儿除余	キャンセル				

- ③ 削除の確認画面(DB項目値が表示されます)が表示されますので、 「削除」ボタンをクリックします。
- (3) 移動
 - ①「移動」ボタンをクリックします。
 - ② 移動する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。



③ 画像設置点を移動する場合、位置を示す「〇」をクリックして下さい。 「〇」、画像枠、及び〇と画像の中心点を結ぶ線が赤色で表示されます。 マウスの左ボタンをプレスし(押し)、移動させて下さい。 【画像のみの移動】・・・ 画像枠内をクリックし、ドラッグする。



画像設置点を変更せずに画像のみを移動 させる場合は、画像の枠内でマウスの左ボタン をプレスし、移動させて下さい。

【画像表示位置の移動】・・・ 三角マークをクリックし、さらにドラッグする。 画像設置点を移動すると、画像が本来持っていた位置情報と異なる位置になるため 撮影位置、撮影方向を示す三角の図形からカメラのアイコンの表示に切り替わります。 また、画像基本情報の表示背景色が白色から薄い赤色に切り替わります。



- (4) 複写
 - ①「複写」ボタンをクリックします。
 - 2 複写する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。



③ 左ボタンをプレスし(押し)、画像設置点、画像を移動させます。



- ④ ボタンをリリースすると(離すと)複写先の位置が確定します。 画像設置点を変化すると、画像が本来持っていた位置情報と異なる位置になるため 撮影位置、撮影方向を示す三角の図形からカメラのアイコンの表示に切り替わります。 また、画像基本情報の表示背景色が白色から薄い赤色に切り替わります。
- ⑤ 複写先のDB項目値を入力する画面が表示されるので、必要に応じて入力します。



▲ 複写 (レイヤ名: EXIF)						
【項目名】	【データ型】	【項目値】				
データNo		8				
天候	文字型					
気温	実数型					
コメント	文字型					
		クリアー				
	<u></u>	詠				

⑥「登録」ボタンをクリックします。

- (5) 拡縮
 - ①「拡縮」ボタンをクリックします。
 - ② 拡縮する画像の画像設置点、または画像の枠内をクリックします。



③ マウスホイールを前後に動かし、拡大、または縮小させます。



④ 地図上の何れかでクリックすると拡大、縮小が確定します。



6.7 添付ファイルデータの編集

添付ファイルのデータに関しては、以下の編集機能があります。

機能	説明
追加	添付ファイルを地図に貼り付けます。
削除	添付ファイルを削除します。
移動	添付ファイルを新たな位置に移動します。
複写	添付ファイルをコピーし、新たな位置に追加登録します。

- (1) 追加(登録)
 - ① 地図の表示サイズ、位置を調整します。
 - ②「図形編集」タブをクリックします。
 - ③「追加」ボタンをクリックします。
 - ④ ウィンドウズのExplorerで画像ファイルを置いているフォルダを開きます。

					- 0 X
00-	🔒 🕨 Camera			✓ ⁴ → Camer	aの検索 👂
整理 ▼	🖾 プレビュー 🔻	共有 ▼ スライド	ショー 印刷 »		• 🗉 🔞
	 aaaCIMG0015.JPG CIMG0006.JPG CIMG0007.JPG CIMG0003.JPG CIMG0003.JPG CIMG001.JPG CIMG0011.JPG CIMG0012.JPG CIMG0013.JPG CIMG0013.JPG CIMG0014.JPG CIMG0016.JPG 	CIMG0017.JPG CIMG0018.JPG CIMG0019.JPG CIMG0020.JPG CIMG0021.JPG CIMG0022.JPG CIMG0023.JPG CIMG0024.JPG CIMG0024.JPG CIMG0025.JPG CIMG0025.JPG CIMG0025.JPG	 CIMG0029.JPG CIMG0035.MOV CIMG0036.JPG CIMG0038.JPG CIMG0039.JPG CIMG0040.JPG CIMG0041.JPG CIMG0042.JPG CIMG0043.JPG CIMG0043.JPG CIMG0043.JPG CIMG0044.JPG CIMG0044.JPG 	 CIMG0045.JPG CIMG0046.JPG CIMG0047.JPG CIMG0049.JPG CIMG0050.JPG CIMG0051.JPG CIMG0052.MOV CIMG0053.JPG CIMG0054.JPG CIMG0054.JPG CIMG0054.JPG CIMG0054.JPG CIMG0054.JPG CIMG0055.JPG CIMG0055.JPG 	CIMG0056 CIMG0057 CIMG0058.1 CIMG0059 CIMG0060.1 CIMG0061.1 CIMG0062.1 EXH20G_FL
	 III CIMG0024.JPG 撮影 JPEG イメージ 	8日時: 2013/01/01 14 タグ: タグの追加	:41 評価: ☆ ☆	ជ៍ ជ៍ ជ៍	4

⑤ 追加(登録)する添付ファイルをマウスで地図上の表示位置にドラッグします。 ドラッグした位置に添付ファイルデータであることを示すフロッピーディスクのアイコンが 表示され、DB項目の値を入力する画面が表示されます。



- ⑥ DB項目の値を入力します。
- ⑦「登録」ボタンをクリックします。
- (2) 削除
 - ①「削除」ボタンをクリックします。
 - ② 削除する添付ファイルの設置点、またはアイコン(フロッピディスク)をクリックすると 削除の確認画面(DB項目値)が表示されます



③「削除」ボタンをクリックします。

- (3) 移動
 - ①「移動」ボタンをクリックします。
 - ② 移動する添付ファイルの設置点、またはアイコン(フロッピディスク)をクリックします。



③ 添付ファイル設置点を移動する場合、位置を示す「〇」をクリックして下さい。 「〇」、アイコン、及び〇とアイコンの中心点を結ぶ線が赤色で表示されます。 マウスの左ボタンをプレスし、移動させて下さい。 添付ファイル設置点とアイコンの位置関係が変化せずに移動し、操作が確定します。



④ 添付ファイル設置点を変更せずにアイコンのみを移動させる場合は、アイコンをマウスの 左ボタンでプレスし(押し)、その状態で移動させて下さい。 アイコンのみが移動し、操作が確定します。



- (4) 複写
 - ①「複写」ボタンをクリックします。
 - 2 複写する添付ファイルの設置点、またはアイコンをクリックします。



③ 左ボタンをプレスし、添付ファイル設置点・アイコンを移動します。



④ ボタンをリリースすると複写先の位置が確定し、複写先のDB項目値を入力する画面が表示されます。



- ⑤ 複写先のDB項目値を入力します。
- ⑥「登録」ボタンをクリックします。

- (5) 添付ファイルを開く
 - ①「添付ファイルを開く」ボタンをクリックします。

<mark>課</mark> 図形編集	図形領域編集	拡縮・移動	検索	主題図作成	計算(空間)	保存・	ED.局I
泉·面) 礼	追加 変更	削除	移動	複写	拡縮 回	康二	添付ファイル開く

② 添付ファイルの設置点、またはアイコン(フロッピーディスク)をダブルクリックします。

描画設定 描画設定(背景) レイヤ・DB編	課 <mark>図形編集</mark> 図形領域編集 拡縮・移動 検索 主題図作成 計算(空間) 保存・印刷
Undo Redo I 個別描画属性(新	泉・面) 月 追加 変更 削除 移動 複写 拡縮 回転 日 添付ファイル開く
レイヤツリー	地図 ベクトル読込(編集用) ベクトル読込(背景図用) ツール
P □ レイ ヤ(編集用) - ○ 面: N03-13 13 130401	
	Q
- □ 文 : TEXT	
	G0015.JPG

- ③ 添付ファイルに対応したソフトェアが起動し、そのファイルを開きます(再生します)。
 - ※ 添付ファイルが開けない場合は、「ツール」「プログラム起動パス設定」で、それらのファイルに 対応したプログラムのパスを設定して下さい。

大半の種別のファイルは、上記の設定は不要ですが、ファイルが開けない場合は、この作業が 必要になります。 ファイルを開くためのプログラム(アプリケーション)がご利用のパソコンにインストールされている ことが前提になります。

7. 図形領域編集

マウスで領域を指定することによって領域内の複数のデータに対して、以下の編集を行うことができます。 レイヤを選択した後に、領域操作のコマンドを選択して下さい。

※編集中は、地図の拡大・縮小、移動等の他の操作はできません。

レイヤ種別と領域編集	コマンド	〇:使用で	きます ー:	使用できません	U o
レイヤ種別	領域削除	領域移動	領域複写	領域拡縮	領域回転
ポイント(点)	0	0	0	0	0
ポリライン(線)	0	0	0	0	0
ポリゴン(面)	0	0	0	0	0
テキスト(文字)	0	0	0	0	0
画像	0	0	0	_	—
Exif画像	0	0	0	_	—
添付ファイル	0	0	0	0	0
付箋紙	0	0	0	_	_
吹出し	0	0	_	_	_

7.1 領域削除

指定された領域内の図形データを削除します。

- 領域の左上点をクリックします。
 その位置に青色のクロスが表示されます。
- ② マウスを右下に移動させ、削除の領域を指定します。 青色の線で領域の矩形が表示されます。
- ③ 領域の右下点をクリックし、領域の範囲を確定します。 該当の図形が赤色で強調表示されます。
- ④ 削除の確認画面が表示されるので、「はい」を選択します。
 地図上から領域内の図形データが削除されます。
- ※ 検索条件として、全端点を含む、または1点でも含む、のどちらかを選択することができます。
 ・ チェックを入れる 全端点が指定領域内に含まれる図形を検索対象とする。
 ・ チェックを外す 1点でも指定領域内に含まれる図形を検索対象とする。

Π	描画設定 描述	画設定(背景)	4	イヤ・DB編集	×	形編集	図形論	貢域編集	拡縮	・移動
	元に戻す	やり直す	I	🖌 全端点を含	t	領域消	训除	領域移	動	領地
	1 地図 ベク	トル読込 <mark>(</mark> 編集用	月)	ベクトル読込(皆累	:図用)	ツール		・ス	弊社力

【ポイント(点)の例】



【ポリライン(線)の例】



【ポリゴン(面)の例】





【画像の例】



※アイコン表示モードのときの例



128 / 212 ページ

【Exif画像の例】

表示モード「アイコン」・「アイコン+画像」・「アイコン+画像+画像情報」に関係なく、 データの確認のために、アイコン・画像・画像情報が表示されます。



【添付ファイルの例】



7.2 領域移動

指定された領域内の図形データを指定された位置に移動します。

- 領域の左上点をクリックします。
 その位置に青色のクロスが表示されます。
- ② マウスを右下に移動させ、移動の領域を指定します。 青色の線で領域の矩形が表示されます。
- ③ 領域の右下点をクリックし、領域の範囲を確定します。 該当するポイント(点)データが赤色で強調表示されます。
- ④ マウスの左ボタンをプレスした状態で、移動させます。
- ⑤ マウスボタンをリリースすると移動先の位置が確定します。
- ※ Exif画像レイヤの場合 画像設置点変化すると、画像が本来持っていた位置情報と異なる位置になるため 撮影位置、撮影方向を示す三角の図形からカメラのアイコンの表示に切り替わります。 また、画像基本情報の表示背景色が白色から薄い赤色に切り替わります。

【ポイント(点)の移動中の例】



【ポリライン(線)の移動中の例】



【ポリゴン(面))の移動中の例】



【テキスト(文字)の移動中の例】



【画像の移動中の例】



※画像がアイコン表示モードのときの領域移動の例 移動中は、対象の画像が確認できるように画像を表示しています。



【Exif画像の移動中の例】



※移動後は、ポイント点が撮影位置と異なるため、表示方法が変化します。 撮影方向を示す三角マークはカメラのアイコンに、撮影基本情報の背景色が薄い赤色になります。



【添付ファイルの移動中の例】



7.3 領域複写

指定された領域内の図形データを指定された位置に複写(コピー)します。 ※操作例は省略します(操作中の画面イメージは領域移動と同様です)。

- 領域の左上点をクリックします。
 その位置に青色のクロスが表示されます。
- ② マウスを右下に移動させ、複写の領域を指定します。 青色の線で領域の矩形が表示されます。
- ③ 領域の右下点をクリックし、領域の範囲を確定します。 該当する図形データが赤色で強調表示されます。
- ④ マウスの左ボタンをプレスした状態で、移動させます。※移動時の画面での表示状態は、「領域移動」と同じです。
- ⑤ マウスボタンをリリースすると複写先の位置が確定します。
- ⑥ DB項目値をコピーするかどうかの確認画面が表示されるので、
 「はい」または「いいえ」をクリックする。

確認	x
i	DB項目の内容もコピーしますか?
	<u> はい(Y)</u> いいえ(<u>N</u>)

「はい」・・・コピー元のDB項目値と同じデータが設定されます。

「いいえ」・・・ DB項目値は未入力状態(空白)になります。

7.4 領域拡大·縮小

指定された領域内の図形を拡大・縮小します。

レイヤ種別	説明(図形の変化)
ポイント(点)	領域の中心点を基点にして、そこに近づく、または離れます。
ポリライン(線)	領域の中心点を基点にして、図形が拡大・縮小されます。
ポリゴン(面)	領域の中心点を基点にして、図形が拡大・縮小されます。
テキスト(文字)	領域の中心点を基点にして、図形が拡大・縮小されます。
添付ファイル	領域の中心点を基点にして、そこに近づく、または離れます。

- 領域の左上点をクリックします。
 その位置に青色のクロスが表示されます。
- ② マウスを右下に移動させ、拡大・縮小の領域を指定します。 青色の線で領域の矩形が表示されます。

134 / 212 ページ

- ③ 領域の右下点をクリックし、領域の範囲を確定します。 領域内の対象となる図形が赤色で強調表示されます。
- ④ マウスホイールを前後に動かし、図形の位置を拡大、縮小します。
- ⑤ マウスの左ボタンをクリックすると拡大、縮小された位置が確定します。
- ※ 画像レイヤ、Exif画像レイヤは領域拡大・縮小機能の対象外です。

【ポイント(点)の拡大時の例】

領域の中心点を基点にして、そこから離れます。



【ポリライン(線)の拡大時の例】



中心点から離れて、図形が大きくなります。

【ポリゴン(面)の拡大時の例】



矩形の中心点を基点にして、図形が 大きくなります。

【テキスト(文字)の拡大時の例】



矩形の中心点を基点にして、文字が 大きくなります。

【添付ファイルの拡大時の例】



領域の中心点を基点にして、そこから離れます。

7.5 領域回転

- (1) 領域回転
 - 領域の左上点をクリックします。
 その位置に青色のクロスが表示されます。
 - ② マウスを右下に移動させ、回転の領域を指定します。 青色の線で領域の矩形が表示されます。
 - ③ 領域の右下点をクリックし、回転の範囲を確定します。 該当するデータが赤色で強調表示されます。
 - ④ マウスを移動、回転させて領域内のデータの位置を回転させます。
 - ⑤ マウスの左ボタンをクリックすると回転されたデータの位置が確定します。
 - ※ 画像レイヤ、Exif画像レイヤは領域拡大・縮小機能の対象外です。

【ポイント(点)の回転の例】



【ポリライン(線)の回転の例】



137 / 212 ページ

【ポリゴン(面)の回転の例】



【テキスト(文字)の回転の例】



【添付ファイルの回転の例】



8. DB表示 編集

本章では、レイヤに登録されている図形のDB項目情報を表示、編集する操作方法について説明します。

画面	説明(機能)
DB一覧データ表示	レイヤのDB項目値を一覧表に表示します。 一覧表の行をクリックすると該当の図形を強調表示します。 レイヤの情報をCSVファイルに出力します。 レイヤの情報をシェープファイルに出力します。
DB一覧データ編集	レイヤのDB項目値を一覧表に表示します。 一覧表の行をクリックすると該当の図形を強調表示します。 レイヤの情報をCSVファイルに出力します。 レイヤの情報をシェープファイルに出力します。 DB項目値の編集ができます。
	CSVファイルを用いてデータを一括更新できます。
DB個別表示	クリックして選択された図形のDB項目を表示します。
DB個別編集	クリックして選択された図形のDB項目を表示します。 DB項目値の編集ができます。
DB個別ダイアログ表示	図形とDB項目の情報を関連付けてダイアログ画面に表示します。

8.1 DB一覧データ編集·表示

(1) DB一覧データ編集

選択されているレイヤのDB項目情報を一覧表に表示します。

🋓 DB一覧	編集(レイヤ名:N	03-13_13_1304	01)					×
更新	更新して閉じる	閉じる	🗹 ಲೆರಸ	を表示 SHAPE出	カ CSV出力 C	:SVファイルで一括]	更新(ここにドラッグ)	
データNo	世帯数(N)	人口 (N)	人口 (男) (N)	人口(女)(N)	人口密度 <mark>(N)</mark>	前年比增減(N)	増減率(N) 都道/	府県名(C)
1	2857	6028	2961	3067	27	-162	-2.62 東京都	2 🔺
2	59662	138154	69569	68585	1338	-258	-0.19 東京都	
3	306367	645671	326090	319581	12137	1223	0.19 東京都	۶ <u>–</u>
4	33024	73158	35491	37667	7179	174	0.24 東京都	
5	268147	518350	258322	260028	16113	946	0.18 東京都	札
6	169031	317227	157676	159551	15407	-702	-0.22 東京都	1
7	206643	434508	218473	216035	12472	-745	-0.17 東京都	T\$
8	13773	33531	17058	16473	1992	-130	-0.39 東京都	ē
9	6926	16649	8256	8393	593	189	1.15 東京都	ē
10	68373	150988	74614	76374	8794	187	0.12 東京都	
11	24270	56018	28599	27419	5653	-32	-0.06 東京都	
12	335465	694886	342261	352625	14429	1518	0.22 東京都	ź.
13	1235	2597	1291	1306	25	-86	-3.21 東京都	ē
14	33156	81421	40808	40613	1110	172	0.21 東京都	
15	29017	70770	35573	35197	4604	301	0.43 東京都	
16	50627	114414	56487	57927	8856	-358	-0.31 東京都	
17	35819	83479	41455	42024	6165	196	0.24 東京都	
18	89460	194619	95474	99145	12279	493	0.25 亩 支 郑	_
•								

図形の強調表示

ー覧表の行をクリックするとそのデータの地図上の図形が赤色で強調表示されます。 「ピンを表示する」にチェックが入れると、その図形を指し示す赤色の矢印アイコンが 表示されます。 DB項目データの編集

DB項目値の編集ができます。 日付型のデータの書式は、「YYYYMMDD」です。 (例) 20131023

「更新」ボタンをクリックすると編集された一覧表のデータが保存されます。 「更新して閉じる」ボタンをクリックすると編集された一覧表のデータが保存され、 一覧表画面も閉じられます。

・「CSVファイルで一括更新(ここにドラッグ)」 CSVファイルを用いて、DB項目値を一括に大量のデータを更新することができます。

CSVファイルの書式は以下の通りです。

更新するためにキーとなるDB項目名、更新データのDB項目名、・・・・・以下必要個数続く キーの項目値,更新データ,・・・・・以下必要個数続く キーの項目値,更新データ,・・・・・以下必要個数続く キーの項目値,更新データ,・・・・・以下必要個数続く ・

更新するためにキーとなるDB項目がない場合は、「\$\$\$\$」を指定することにより、 データNoを検索キーにすることができます。

\$\$\$\$、更新データのDB項目名、・・・・・以下必要個数続く データNo,・・・・・以下必要個数続く データNo,更新データ,・・・・・以下必要個数続く データNo,更新データ,・・・・・以下必要個数続く ・

・SHAPE出力

レイヤの全データがシェープファイルに出力されます。

- ①「SHAPE出力」ボタンをクリックする。
- ② 出力するDB項目を編集する画面が表示されますので、出力の有無をここで編集します。 出力しないDB項目は、「出力しない」のチェックボックスにチェックを入れて下さい。

SHAPE出力		×
【項目名】	【データ型】	
seisu	整数型	🔲 出力しない
jissu	実数型	□出力しない
aaa	文字型	□出力しない
bbb	文字型	□出力しない
CCC	文字型	□出力しない
ddd	文字型	□出力しない
eee	文字型	□出力しない
fff	文字型	□出力しない
999	文字型	□出力しない
hhh	文字型	🗌 出力しない
内容1	文字型	🗌 出力しない
出力開	始 キャン	ノセル

- ③「出力開始」ボタンをクリックすると、ファイルの保存ダイアログが表示されますので 保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入力して(拡張子は不要)、「保存」ボタンを クリックして下さい。 同一名称のファイルが既に存在すれば、上書き保存をするかどうかの確認画面が 表示されます。
- ※ 以下のレイヤの場合は、ポイント(点)、またはポリゴン(面)のシェープファイルとして 出力されます。

・テキスト(文字)レイヤ	ポリゴン(面)
・画像レイヤ	ポイント(点)
・Exif画像レイヤ	ポイント(点)
・添付ファイルレイヤ	ポイント(点)

世界測地系、緯度経度座標系の点、面の図形種別で出力されます。

・CSV出力

レイヤの全DBデータがCSVファイルに出力されます。

- ①「CSV出力」ボタンをクリックします。
- ② 出力するDB項目を編集する画面が表示されますので、出力の有無をここで編集します。 出力しないDB項目は、「出力しない」のチェックボックスにチェックを入れて下さい。
- ③「出力開始」ボタンをクリックすると、ファイルの保存ダイアログが表示されますので 保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入力して(拡張子は不要)、「保存」ボタンを クリックして下さい。 同一名称のファイルが既に存在すれば、上書き保存をするかどうかの確認画面が 表示されます。
- ※ 以下のレイヤの場合は、ポイント(点)、またはポリゴン(面)のシェープファイルとして 出力されます。

・テキスト(文字)レイヤ	ポリゴン(面)
・画像レイヤ	ポイント(点)
・Exif画像レイヤ	ポイント(点)
・添付ファイルレイヤ	ポイント(点)

世界測地系、緯度経度座標系の点、面の図形種別で出力されます。

(1) DB一覧データ表示

選択されているレイヤのDB項目データが一覧表に表示されます。

실 DB一覧	表示(レイヤ名:M	03-13_13_1304	01)					×
■ ピンを	表示SHAPE出力	D CSV出力						
データNo	世帯数(N)	人口(N)	人口 (男) (N)	人口 (女) (N)	人口密度 <mark>(N)</mark>	前年比增減(N)	增減率 <mark>(N)</mark>	都道府県名(C)
1	2857	6028	2961	3067	27	-162	-2.62 東	(京都 2▲
2	59662	138154	69569	68585	1338	-258	-0.19 東	(京都
3	306367	645671	326090	319581	12137	1223	0.19 東	「京都」
4	33024	73158	35491	37667	7179	174	0.24 東	「京都
5	268147	518350	258322	260028	16113	946	0.18 東	(京都 札 1
6	169031	317227	157676	159551	15407	-702	-0.22 東	(京都 オー
7	206643	434508	218473	216035	12472	-745	-0.17 東	「京都」
8	13773	33531	17058	16473	1992	-130	-0.39 東	(京都 2
9	6926	16649	8256	8393	593	189	1.15 東	「京都」「日本」
10	68373	150988	74614	76374	8794	187	0.12 東	(京都
11	24270	56018	28599	27419	5653	-32	-0.06 東	(京都
12	335465	694886	342261	352625	14429	1518	0.22 東	「京都 私
13	1235	2597	1291	1306	25	-86	-3.21 東	「京都」「日本」
14	33156	81421	40808	40613	1110	172	0.21 東	(京都
15	29017	70770	35573	35197	4604	301	0.43 東	「京都
16	50627	114414	56487	57927	8856	-358	-0.31 東	(京都
17	35819	83479	41455	42024	6165	196	0.24 東	(京都
18	89460	194619	95474	99145	12279	493	0.25 東	(京都 📃 💌
•								•

 [・]一覧表の行をクリックするとそのデータの図形が赤色で強調表示されます。
 (DB一覧データ編集画面と同機能)

・SHAPE出力

(DB一覧データ編集画面と同機能)

•CSV出力

(DB一覧データ編集画面と同機能)

- 8.2 DB個別データ編集・表示
 - (1) DB個別データ編集

地図上で選択された(クリックされた)図形のDBデータが表示され、DB項目値を変更する ことができます。

① 地図上で図形をクリックする。



・ピンの表示: 選択された図形を矢印で指し示す。

- ② DB項目値を編集します。 DB項目値を編集し、(キーボードの)「Enter」を押すと「更新」ボタンが活性化します。
- ③「更新」ボタンをクリックします。 レイヤの該当図形のDB項目値が更新されます。
- (2) DB個別データ表示地図上で選択された(クリックされた)図形のDBデータが表示されます。
 - ① 地図上で図形をクリックします。 指定された図形のDB項目値がDB項目表示の画面に表示されます。 「拡縮・移動」検索 レイヤ・DB編集 図形領域編集 主題図 計算(空間) 保科
 ▼
 DB項目編集
 DB項目型編集
 I
 DB一覧編集
 DB個別編集
 I
 DB-1覧表示
 DB(個別表示)
 DB個別ダイアログ表示 レイヤ追加 地図 お知らせ ertÞ DB個別表示(レイヤ名:Tky00) × データNo 46 AAC 13123 CN2 CON 江戸川区 PRN 東京都 SUN AAC_N 江戸川区 JINKO 653,944 JINKO_M 333,967 JINKO_W 319,977 SETAI 281,705 ◎ マウスクリック ▶ ピンの表示 10.000m (c) 国土地理院 T 北緯 35°54′9″ 東経 139°19′23″ 縮尺率 1/296,123 背景図:非表示 マウスクリックで、図形を選択する。 ・マウスクリック :
 - ・マウスモーション : マウスの移動(モーション)で、図形を選択する。
 - ・ピンの表示 : 選択された図形を矢印で指し示す。
 - ・桁区切り表示 : 数値の値を桁区切り表示する。

8.3 DB個別ダイアログ表示

各図形のDB項目情報をダイアログ画面に表示します。



選択レイヤの図形が画面の地図上に20個以下の場合にDB個別ダイアログを表示することができます。 地図の画面内に21個以上の図形がある場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。

メッセージ	×
i	表示可能な制限個数(20)を超えています。地図の移動、拡大等を行い、もう一度お試し下さい。
	了解
9. 地図の移動、拡大・縮小

本章では、画面に表示されている地図の移動、拡大・縮小の操作方法について説明します。

9.1 地図の移動

以下の操作で地図を移動することができます。

地図をマウスでドラッグする。	背景図画像はダウンロードされません。
ナビゲータの日本地図・世界地図の移動したい位置をク リックする。	欠けている部分の背景図画像がダウン ロードされます。
「緯度・経度検索」画面で、緯度、経度を入力する。	
「住所検索」画面で、住所を入力する。	

(1) マウスでドラッグ

地図上をマウスの左ボタンでプレスし、その状態で移動させて下さい。 マウスに追随して地図が移動します。

(例) 左下にドラッグしています ・・・ ボタンを離すと移動した場所の地図が表示されます。



(2) ナビゲータ

ナビゲータ上でクリックすると、その位置に地図が移動します。



※例:ナビゲータ画面で、北海道部分をクリックした場合の表示例。

(3) 緯度•経度検索

緯度、経度を入力し、その位置に移動します。 緯度、経度の入力方法には、度数を十進数で入力する方法と、度・分・秒で入力する方法があります。

2 検索 主題図作成 計算(空間) 保存・印刷・	クリップボード		
住所検索 緯度・経度検索(10)進数) 緯度・経度検索(度数)			
緯度・経度検索	緯度・経度検索		
※入力方法:10進数(例)35.12、137.345	※入力方法:度数 (例) 緯度 35 12 34、 経度 135 56 12		
緯度	緯度 度 分 秒		
経度	経度 度 分 秒		
位置移動 閉じる	位置移動開じる		

緯度、経度を十進数、または度・分・秒で入力し、「位置移動」ボタンをクリックして下さい。 該当の地域に移動します(縮尺は変更されません)。

背景図が非表示ではなく、背景図画像が欠けている場合は、自動的にダウンロードされます。 (表示が欠けている部分に画像データが存在する場合) (4) 住所検索

入力された住所情報に基づいて、該当地域に地図を移動します。

住所検索	×	
都道府県名	京都府	
市区町村名		
大字・町丁目名		
 【説明1】 丁目の数字は半角数字、全角数字、漢数字のいずれでも構いません。 【説明2】 「検索開始」ボタンをクリックすると該当の地区に移動し、 調整された縮尺で地図を表示します(該当のデータがある場合)。 		
	検索開始開じる	

·都道府県名	リストの中から都道府県名を選択して下さい。
	前回検索した都道府県名が選択状態で表示されます。
	必須入力項目です。

- ・市町村名 分かる範囲で入力して下さい。 分からなければ入力は不要です。
- ・大字・町丁目名 分かる範囲で入力して下さい。 分からなければ入力は不要です。 番地名の入力は不要です。

丁目の数字は、半角数字、全角数字、漢数字の何れでも結構です。

「検索」ボタンをクリックすると該当の地区に移動し、調整された縮尺で地図を表示します。

背景図が非表示ではなく、背景図画像が欠けている場合は、自動的にダウンロードされます。 (表示が欠けている部分に画像データが存在する場合)

9.2 地図の拡大·縮小

以下の操作で地図を拡大・縮小表示することができます。

マウスホイールを前後に動かす	背景図画像はダウンロードされません。
「縮尺レベル指定」	欠けている部分の背景図画像がダウンロードされます。
「縮尺設定」	
「領域指定」	
「対象レイヤ全体表示」	
「全レイヤ全体表示」	

(1) マウスホイール マウスホイールを前後に動かすと、地図が拡大・縮小します。

「ツール」の「ユーザプロパティ」で拡大・縮小を逆に設定することもできます。

- (2) 縮尺レベル指定
- 背景図の縮尺レベルを指定して、そのレベルの縮尺で、地図を表示します。



(2) 縮尺設定

縮尺レベルの選択すると、地図がそのレベルの縮尺で表示されます。

縮尺値を入力し、「設定」ボタンをクリックすると、地図が拡大、または

縮尺設定 縮尺 1/ Ŧ ٠ 縮尺 1/ 1億2千万(世界レベル) 1000万(日本レベル)

400万

 200万(都道府県しべい)	

縮尺レベルの種類
1/1億2千万(世界レベル)
1/1000万(日本レベル)
1/400万
1/200万(都道府県レベル)
1/100万(都道府県レベル)
1/80万
1/40万(市町村レベル)
1/20万(市町村レベル)
1/10万
1/5万
1/2万(大字・町長目レベル)
1/1万(大字・町長目レベル)
1/5000
1/3000
1/1500

縮小して表示されます	0	
	縮尺設定	×

縮尺設定
縮尺 1/ ▼
縮尺 1/1147560 設定
閉じる
同じる

(3) 領域指定

領域の左上点を指定(クリック)し、マウスを右下方向に移動してクリックして下さい。 指定された領域を拡大表示します。



10. データの検索

本章では、図形の検索、DB項目値の検索について説明します。

検索されたデータが一覧表に表示され、検索されたデータをシェープファイル、 CSVファイルに出力することができます。

<u>検索対象</u> 図形の検索	種類 矩形内検索 多角形内検索 円内検索
 DB項目の検索	DB項目値検索

【図形検索】

全端点を含む	チェックを入れる	図形の全端点が指定領域内にあるものを検索対象にする。
	チェックを外す	ひとつの端点でも指定領域内にあれば検索対象にする。

FalconEyeGIS Ver	sion 2.01 現在の	プロジェクト:【操作】	
プロジェクト ツール 動作条件・制限注意事項 著作権等			
描画設定 描画設定(背景) レイヤ・DB編集 図形編集 [
DB項目値検索	🗾 全端点を含む	矩形内検索	

検索された図形を赤色で強調表示し、その図形のDB項目情報を一覧表に表示します。

検索されたデータ(DB項目情報と図形情報)をシェープファイル、CSVファイルに出力することができます。

[실 矩形内原	国性データ	一覧(レイヤ名:強	建築物_FG-JPS-28	204-BldA-200902	226-0002)	x
	■ ピンを	٤表示 SH	IAPE出力 CSV出	л			
	検索No	データ <mark>No</mark>	id(C)	uuid(C)	存在期間_自(C)	存在期間_至(C)	整備完
	1	17972	K17_296573	fgoid:10-00200	2009-02-26	2999-12-31	2009-02 🔺
	2	18041	K17_296918	fgoid:10-00200	2009-02-26	2999-12-31	2009-02
	3	18051	K17_296968	fgoid:10-00200	2009-02-26	2999-12-31	2009-02
I	4	18156	K17_297493	fgoid:10-00200	2009-02-26	2999-12-31	2009-02
	5	18306	K17_298243	fgoid:10-00200	2009-02-26	2999-12-31	2009-02 🚽
	4						•

【DB項目値検索】

検索された図形を赤色で強調表示し、その図形のDB項目情報を一覧表に表示します。

検索されたデータ(DB項目情報と図形情報)をシェープファイル、CSVファイルに出力することができます。



- 10.1 領域検索
 - (1) マウスで設定された矩形領域内の図形を検索し、該当の図形を 強調表示し、DB項目情報を一覧表に表示します。



※一覧表の画面は省略しています。

(2) マウスで設定された多角形領域内の図形を検索し、該当の図形を 強調表示し、DB項目情報を一覧表に表示します。

【ポリゴン(面)レイヤの例】・・・ 一覧表の行をクリックすると、該当の図形が強調表示されます。



(3) マウスで設定された円領域内の図形を検索し、該当の図形を 強調表示し、DB項目情報を一覧表に表示します。



※一覧表の画面は省略しています。

10.2 DB項目値検索

DB項目値に対する条件値を設定し、その条件に合致するデータを検索し、該当の図形を 強調表示し、DB項目情報を一覧表に表示します。

文字型のDB項目に対しては、以下の条件指定ができます。

・一致文字列が一致する。・不一致文字列が一致しない。・前方位置文字列の前方部分が一致する。・後方一致文字列の後方部分が一致する。・前方位置(not)文字列の後方部分が一致するデータ以外のデータを抽出する。・後方一致(not)文字列の後方部分が一致するデータ以外のデータを抽出する。・中間一致文字列の中間部分が一致する。

数値型、日付型のDB項目に対しては、以下の条件指定ができます。

・項目値=条件値	数値が一致する。
・項目値>条件値	数値が条件値より大きい。
・項目値<条件値	数値が条件値より小さい。
・項目値>=条件値 ・項目値<=条件値	数値が条件値以上。 数値が条件値以下。

複数項目に対して検索条件を指定することができます。 各条件を満たしたデータが検索されます。

検索されたデータ(DB項目情報と図形情報)をシェープファイル、CSVファイルに出力することができます。



- 10.3 住所検索
 - 「9.1 地図の移動」を参照して下さい。

10.4 緯度経度検索 「9.1 地図の移動」を参照して下さい。

11. 地図表示の付加機能

本章では、以下の機能について説明します。

- ・画面背景色の設定
- ・緯度経度線の表示
- ・画面中心点の緯度経度の表示
- ・背景図種別の表示
- 11.1 画面背景色の設定

地図の背景色の初期状態は白色ですが、この機能で変更することができます。

画面背景色設定	× X
地図表示画面の基本力 背景図(画像)が表示 表示されるため、ここ	ラーの設定を行います。 されている箇所は、基本カラーの上に画像が で設定した表示色にはなりません。
【基本色】	【色確認】
•	
•	
0	
プレビュー	設定・終了 キャンセル

(例) 上記の設定での表示例



155 / 212 ページ

①「基本色」を選択して下さい。

② スライダーで色の濃淡を調整して下さい。

「プレビュー」ボタンをクリックすると、地図の画面で確認することができます。 設定した色を確定する場合は、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。

11.2 緯度経度線の表示

緯度経度線、緯度経度の値を表示設定できます。

緯度・経度	X
▶ 緯度・経度線	✔ 緯度・経度値
緯度・経度最小単位	1秒 🔻
線の色	
線幅 2 💌	
線種 二点長鎖線 💌	
プレビュー 設	定・終了キャンセル

以下の項目を設定することができます。

・緯度経度線の表示有無

・緯度経度の値の表示有無

線の色の編集

チェックを入れると緯度経度線が表示されます。

チェックを入れると緯度経度の値が表示されます。

「線の色」ボタンをクリックすると、「色選択」の画面が表示 されますので、希望の色を編集し、「設定・終了」ボタンを クリックする。





・線幅の設定

1ドット~5ドットの範囲で選択できます。

・線種の設定

以下の7種類から選択できます。

・実線
 ・点線
 ・破線
 ・砂パム鎖線
 ・二点長鎖線
 ・二点長鎖線

「プレビュー」ボタンをクリックすると、地図上で実際に表示し、確認することができます。 「設定・終了」ボタンをクリックすると確定し、画面が閉じられます。



11.3 画面中心点の緯度経度と背景図種別の表示

【画面中心点の緯度経度表示】

地図画面左上の三角マーク(上側)をクリックすると、地図画面の中心位置の緯度経度を表示します。 印刷時、画像保存時にも表示された状態になります。

4	地図 ベクトル読込(編集用)	ベクトル読込(背景図用)	ツール お知らせ
	◀ 画面中心点 北緯: 3	5°26′15″東経:	138 35 55 2 3 山 大山
and a second second		金派	富山。

もう一度クリックすると、三角マークに戻ります。 印刷時、画像保存時には三角マークは表示されません。 【背景図種別の表示】

地図画面左上の三角マーク(下側)をクリックすると、現在表示されている背景図画像の種別情報を 表示します。

印刷時、画像保存時にも表示された状態になります。



もう一度クリックすると、三角マークに戻ります。 印刷時、画像保存時には三角マークは表示されません。

11.4 背景図メニューの表示・非表示

地図画面左上の三角マークをクリックすると、現在の縮尺レベルに該当する背景図種別のメニューを表示します メニューの項目をクリックするとその種別の背景図画像がダウンロードされます。

习习 早池峰山	▲ 背景図メニューを非表示にする
全国植生指標データ(250m)2012-07	背景画像(標準)を設定しない
全国植生指標データ(250m)2012-08	標準地図
全国植生指標データ(250m) 2012-09	淡色地図
1626 全国植生指標データ(250m)2012-10	English
全国植生指標データ(250m)2012-11	白地図
名 功/ 2012-12 全国植生指標データ(250m)2012-12	写真(シームレス写真)
北 磁気図2015.0年値 磁気図(偏角/一覧図)	色別標高図
磁気図2015.0年値 磁気図(伏角)	アナグリフ(カラー)立体メガネ要
全磁気図2015.0年値 磁気図(全磁力)	アナグリフ(グレー)立体メガネ要
磁気図2015.0年値 磁気図(水平分力)	陰影起伏図
磁気图2015.0年値 磁気図(鉛直分力)	傾斜量図
磁氛図2010.0年值磁気図(偏角/一覧図)	全国傾斜量区分図(雪崩関連)
標高タイル(基盤地図情報数値標高モデル)	全国稙生指標データ(250m)2012-01
標高タイル(地球地図全球版標高第2版)	全国植生指標データ(250m)2012-02
	全国植生指標データ(250m)2012-03
■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	全国植生指標データ(250m)2012-04
	全国植生指標データ(250m)2012-05
	全国植生指標データ(250m)2012-08

「▲ 背景図メニューを非表示にする」がクリックされると、三角マークに戻ります。 印刷時、画像保存時には三角マークは表示されません。

12. 主題図の作成

主題図の作成機能は、以下の6つがあります。

					レイ	イヤ	重別			
主題図の種類	説明	点	線	面	文	画	Ε	添	付	吹
DB項目値表示	DB項目の値を表示します。	0	0	0	0	0	0			
段階色区分	DB項目値の値の大小により図形に段階 的な色付けをします。	0	0	0	_		-	Ι	Ι	Ι
項目値色区分	項目値の値ごとに設定した色で図形を表	0	0	0	-	_	_	_	_	_
条件式色区分	条件に合致した図形を指定の色で表示 します。	0	0	0		-	_	_	_	_
グラフ表示	DB項目の値の大小をグラフ化して表示 します。	0	0	0	_					
円スケール表示	ポイント(点)を中心とした多重円のス ケールを表示します。	0			—	I				_
点:ポイント(点)レイヤ 文:文字レイヤ 線:ポリライン(線)レイヤ 画:画像レイヤ 面:ポリゴン(面)レイヤ E:Exif画像レイヤ			添:付:吹:	添付吹	を 付け に 後 彩 に 出 し	ファ・ 紙レ レ・	イル イヤ イヤ	レイ	ヤ	

※ポイント(点)レイヤの場合は、主題図の種別により、アイコンが以下の形状に切り替わります。

段階色区分 (丸型)	0
項目値色区分 (四角形)	
条件式色区分 (六角形)	٢
円スケール表示	通常アイコン

12.1 DB項目値表示

地図の図形上に指定されたDB項目の値を表示する機能です。

「主題図作成」タブの「DB項目値表示」をクリックすると以下のメニューが表示され、「DB項目値表示」を 選択すると編集画面が表示されます。

メニューの「表示の解除」をクリックすると、DB項目値表示の表示が解除されます。

🎒 フリーソフトウェアFalconEyeGIS Version 3.00	現在のプロジェクト:【tokyo】	現在のレイヤ:【Tky00】	GIS
プロジェクト ツール 動作条件・制限注意	『事項 著作権等 ヘルブ	レイヤ選択 Tky00	
描画設定 描画設定(背景) 拡縮・移動 主題図状況一覧 DB項目値表示 段	検索 レイヤ・DB編集 階色区分 項目値色区分 [図形編集 図形領域編集 条件式色区分 グラフ表示	【 主題図 【 計算(円スケール表示 】
地図 ベクトル読込係 表示の解除	込(背景図用) ツール	お知らせ	

🍙 主題図:DB項目値表示(レイヤ名:POINT)	×
※表示する項目にチェックを入れて下さい。	
1. seisu	全選択 全解除
🗌 2. jissu	
🗌 3. aaa	★≈++√7 13 □
4. bbb	
5. ccc	▶ 項目N0 ▶ 区切り表示(数値)
6. ddd	表示位置調整
□ 8. m	
□ 5. ggg	
• 10.1111	ブレビュー 設定・終了 キャンセル
2:51850 9:疲構区 9:歳構区 10: 2:298780 9:金属区 10: 2:298780 9:金属区 10: 2:298780 9:金属区 10: 2:298780 9:金属区 10: 2:298780 9:金属区 10: 2:298780 9:金属区 10: 2:317227 9:北区 10: 2:19296 9:安東區 10: 2:48299 9:文東區 10: 2:48299 9:文東區 10: 2:48299 9:文東區 10: 2:48299 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属区 10: 2:48290 9:金属 10: 2:48200 10: 2:48200 10: 2:19200 10: 2:19200 10: 2:19200 10: 2:19200 10: 2:19200 10: 2:19200 10: 2:19200 10: 2:19200 10: 10: 10: 2:208370 10: 10: 2:208370 10: 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 2:208370 10: 2:208370 10: 2:208370 2:208570 2:208570 2:208570 2:208570 2:208570 2:208570 2:208570 2:208570 2:208570	2:434508 9:載館区 10: 2:190164 9:第川区 10: 2:453508 9:載館区 10: 2:455366 9:東田区 10: 2:455366 9:東里区 10: 2:455366 9:東里区 10: 2:455366 9:東里区 10: 2:454008

以下の設定を行うことができます。

・DB表示項目の指定(複数個の指定が可能)

·全選択

全DB項目が選択されます。

·全解除

全DB項目が未選択になります。

・文字サイズ

DB項目値の表示文字サイズを設定します。

・文字サイズのスライダー

スライダーを左右に動かして大きさを調整して下さい。 地図内のDB表示項目値の表示文字がスライダーに連動して大きさが変化します。 文字サイズの入力エリアの文字も変化します。

・項目No

チェックを入れると、DB項目値の左側に、そのDB項目の番号を表示します。

・桁区切り表示(数値)

DB項目が数値の場合に、桁区切り(,)を表示するか、しないかを指定できます。

・DB項目値の表示位置の微調整

矩形内の赤■をマウスで移動し、表示位置を微調整できます。 地図内のDB表示項目値がマウスの移動に追随して移動します。 他データとの重なりを防いだり、見易くしたりすることができます。

●「プレビュー」ボタン 設定・編集した内容を地図上のDB項目値表示に反映します(確定ではありません)。

●「設定・終了」ボタン 設定・編集された内容を確定、保存し、画面を閉じます。

●「キャンセル」ボタン 設定・編集された内容を保存せずに、画面を閉じます。

(注意)

DB項目の編集をおこなった場合は、DB項目表示の設定情報は破棄されます。

12.2 段階色区分

DB項目値の値の大小により図形の色階調を変化させて表示することができます。 (DB項目の中に数値項目がなければ、この機能は呼び出すことができません)

「主題図作成」タブの「段階色区分」をクリックすると以下のメニューが表示されます。 メニューから「段階色区分」を選択すると編集画面が表示されます。



フリーソフトウェアFalconEyeGIS



・DB項目の選択

どのDB項目を用いて、段階色区分表示するかを選びます。 選択されたDB項目が地図の段階色区分に反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。 ※数値のDB項目のみがリストに登録されています。

·DB項目最大値

選択されたDB項目の最大値が表示されます。

·DB項目最小値

選択されたDB項目の最小値が表示されます。

・色分け数

1~20の設定が可能です。 地図に設定値が反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。

・色階調の自動設定

最上段の色と最下段の色を用いて、その間の色階調を自動で生成し、設定します。 地図に設定値が反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。 ・色の表示エリア

色の表示エリアをクリックし、その部分の色階調を設定することができます。 地図に設定値が反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。

色見本表示
赤色 100
绿色 40
青色 246
設定開じる

最上段、最下段の色階調をこの方法で設定し、「色階調の自動生成」ボタンをクリックすると 最上段、最下段の色階調を用いて、再度、その間の色階調を再設定することができます。

・境界値の編集

色分け数が設定されると、最上段、最下段の値を用いて、その間の境界値が自動生成され ますが、個別に再設定することもできます。 境界値の表示エリアをクリックし、境界値を入力して下さい。 上下の値に注意し、上下の値の範囲内の値を設定して下さい。 (「プレビュー」「設定・終了」ボタンをクリックするまでに整合性がとれていればOKです)

·透過度

色の透過度を調整します。 地図に設定値が反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。

∙線種

線の種別を指定します。 地図に設定値が反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。

・線幅

線幅を指定します。 地図に設定値が反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。

・線の色

線の色を設定します。 地図に設定値が反映します(プレビューのみで、確定ではありません)。

・単位

凡例に表示する数値に単位も合わせて表示したい場合に設定します。

・桁区切り表示

桁区切りの表示有無を指定します。

●「プレビュー」ボタン

境界値、単位、桁区切り表示を変更し、地図上での表示状態を確認したい場合は、 「プレビュー」ボタンをクリックして下さい。 他の項目は、設定・編集と同時に地図画面に反映します(確定ではありません)。

●「設定・終了」ボタン 設定・編集された内容を確定、保存し、画面を閉じます。 ●「キャンセル」ボタン 設定・編集された内容を保存せずに、画面を閉じます。

(注意)

- ① DB項目の編集を行った場合は、段階色区分の設定情報は破棄されます。
- ②「項目値色区分」「条件式色区分」の主題図を表示すると、一旦、この「段階色区分」の表示は 解除されますが、設定した情報はそのまま保持しています。「段階色区分」を再度、呼び出すと 前回の設定状態が再現されます。
- 12.3 項目値色区分

項目値の値ごとに設定した色で図形を表示します。

「主題図作成」タブの「項目値色区分」をクリックすると以下のメニューが表示されます。 メニューから「項目値色区分」を選択すると編集画面が表示されます。





•項目選択

DB項目を選択します。

・描画属性

「描画属性」ボタンをクリックすると、描画属性の編集画面が表示され、ポリゴン(面)の枠線の 線種、線幅、枠線の色、塗潰しの色を設定することができます。

・ランダム色を設定

「ランダム色を設定」ボタンをクリックすると、乱数を元に生成した色合いが各値の色として設定されます。個別に色を設定したい場合は、上記の「描画属性」で変更して下さい。

初期の色に戻す

「初期の色に戻す」ボタンをクリックすると、すべての値の設定色がレイヤの描画属性の色に 戻ります。

透過設定
 透過度を変更します。

▪線種

線種を選択する画面が表示されます。 線種を選択して、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。

▪線幅

線幅を選択します。

●「プレビュー」ボタン

設定・編集した内容を地図上の項目値色区分表示に反映します(確定ではありません)。

- ●「設定・終了」ボタン 設定・編集された内容を確定、保存し、画面を閉じます。
- ●「キャンセル」ボタン 設定・編集された内容を保存せずに、画面を閉じます。

(注意)

- ① DB項目の編集を行った場合は、項目値色区分の設定情報は破棄されます。
- ②「段階色区分」「条件式色区分」の主題図を表示すると、一旦、この「項目値色区分」の表示は 解除されますが、設定した情報はそのまま保持しています。「項目値色区分」を再度、呼び出すと 前回の設定状態が再現されます。

12.4 条件式色区分

DB項目値に対して設定された条件式、条件値で検索されたデータ(図形)を、指定された描画情報で 表示します。

文字型のDB項目に対しては、以下の条件指定ができます。

•一致	文字列が一致する。
・不一致	文字列が一致しない。
•前方位置	文字列の前方部分が一致する。
・後方一致	文字列の後方部分が一致する。
・前方位置(not)	文字列の前方部分が一致するデータ以外のデータを抽出する。
 後方一致(not) 	文字列の後方部分が一致するデータ以外のデータを抽出する。
·中間一致	文字列の中間部分が一致する。

数値型、日付型のDB項目に対しては、以下の条件指定ができます。

・項目値=条件値 数値が一致する。
 ・項目値<>条件値 数値が一致しない。
 ・項目値>条件値 数値が条件値より大きい。
 ・項目値<条件値 数値が条件値より小さい。
 ・項目値>=条件値 数値が条件値以上。
 ・項目値<=条件値 数値が条件値以下。

「主題図作成」タブの「条件式色区分」をクリックすると以下のメニューが表示されます。 メニューから「条件式色区分」を選択すると編集画面が表示されます。

メニューの「表示の解除」をクリックすると、条件式色区分の 表示が解除されます。

【景) レイヤ・DB編集 図形編集 図形領	域編集 【 拡縮・移動	検索 主題図作成 計算
[DB項目値表示] 段階色区分] 項目値色区分	条件式色区分(グラ	フ表示(円スケール表示)
	□ 条件式色区分	
(編集用) ベクトル読込(背景図用) ツール	表示の解除	
		K-1/2

·条件式

条件の式を選択します。

複数の項目に対して条件式を設定することができます。その場合、複数の条件を満たしたデータが 検索の対象となります。

·条件值

検索条件の値を設定します。

※空白を指定することができます。

文字型の場合: 空のデータ、または空でないデータを検索することができます。 数値型の場合: 空のデータ、または空でないデータを検索することができます。

主題図:条	件式色区分(レイヤ名:Tky	00)	 Ball/Gr 	171 - 2mg-2mg-8	Real Bally of the	x
【1997】	条件式を選択し、条件値をえ	∖力して下さい	۱۰			
項目番号	項目名	データ形式	小数点以下桁数	条件式	条件値	
1	行政区域	文字	0			
2	市町村名	文字	0	•		
3	郡・政令市	文字	0			
4	都道府県名	文字	0			
5	支庁名	文字	0			
6	市区町村名	文字	0			
7		数値	0	項目値>=条件値 ▼	200000	
8	人口(男)	数値	0			
9		数値	0			
10	世帯数	数值	0	•		
<u> </u>						_
描画	i属性					
JU	ビュー 設定・終了	キャン1	21L			



上記の条件での検索結果(人口が20万人以上の行政区を色区分表示)

- ●「プレビュー」ボタン 設定・編集した内容を地図上の条件式色区分表示に反映します(確定ではありません)。
- ●「設定・終了」ボタン 設定・編集された内容を確定、保存し、画面を閉じます。
- ●「キャンセル」ボタン 設定・編集された内容を保存せずに、画面を閉じます。

(注意)

- ① DB項目の編集を行った場合は、条件式色区分の設定情報は破棄されます。
- ②「段階色区分」「項目値色区分」の主題図を表示すると、一旦、この「条件式色区分」の表示は 解除されますが、設定した情報はそのまま保持しています。「条件式色区分」を再度、呼び出すと 前回の設定状態が再現されます。

12.5 グラフ表示

指定したDB項目の値を用いて、地図画面上に円グラフ、角柱グラフ、円柱グラフを表示します。

「主題図作成」タブの「グラフ表示」をクリックすると以下のメニューが表示されます。 メニューから「グラフ表示」を選択すると編集画面が表示されます。

メニューの「表示の解除」をクリックすると、グラフ表示の表示が解除されます。

描画設定 描画設定(背景) 拡縮・	移動 検索 レイヤ・DB編	課 図形編集	図形領域編集 主	題図 計算(空
主題図状況一覧 DB項目値表	示 段階色区分 項目値色区:	分条件式色区分	グラフ表示 円ス	アール表示
			■ グラフ表示	
地図 ベクトル読込(編集用) ベ	クトル読込(背景図用) ツー/	レーお知らせ	表示の解除	
	1		1	

フリーソフトウェアFalconEyeGIS

主題図:グラフ表示	(レイヤ名:N03-13_1	.3_130401)	×
項目選択世常	耧	-	
グラフ種別選択 DB項目最大値 DB項目最小値 右回サイズ時の値 サイズ/0時の値 単位 (1) 人口 (2) 郡区名 (3)	 円グラフ 棒グラフ(角柱) 棒グラフ(円柱) 437214 1235 140000 1235 1235 	単位・備考 ▼ 人 ▼ 「	・ ●選択 グラフの大きさ 透過度 透過度 表示位置調整
プレビュー	設定・終了	キャンセル	



※凡例は、マウスのドラッグ操作で移動させることができます。

•DB項目選択

グラフ表示の対象とするDB項目を選択します。

・グラフ種別選択

グラフの種別(円、角柱、円柱)を選択します。

右図サイズ時の値

右に表示されているグラフのサイズのときの値を設定します。

・サイズ0次の値

グラフのサイズが0のときの値を設定します。

・単位

凡例に表示する単位と設定します(DB項目選択で選択された項目の単位)。

·(1)~(4)

図形上に表示されるグラフと共に、最大4つまでのDB項目値を表示することができます。

•単位•備考

上記で選択されたDB項目の単位。必要に応じて設定して下さい。

・区切り(,)を表示する(数値項目)

凡例、及び(1)~(4)で設定されたDB項目値を区切り記号表示の有無を設定します。

 ・
 白抜きで表示する

(1)~(4)で設定された項目値を白抜きで表示することができます。

・グラフのサンプル描画エリア

グラフのサンプル描画エリア内でマウスホイールを前後することにより、グラフのサイズを調整 することができます。 「グラフの大きさ」のスライダーが連動して動きます。

• 色選択

「色選択」ボタンをクリックすると、色見本の画面が表示されます。





色を設定し、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。

【色の編集方法】・・・ 3通りの方法があります。

- ・スライダーを左右に移動させて、赤、緑、青、透過度合いを調整する。
 左上の色サンプルも変化します。
- ・左上の円の中で、マウスを移動させて、赤、緑、青、透過度合いを調整する。
 中心に向かうほど、透過の度合いが高くなります。
 マウスの動きに連動して、スライダーが該当位置に移動し、左上の色サンプルも変化します。
- ・「色見本表示」ボタンをクリックし、色見本の画面から色を選択する。

・グラフの大きさ

グラフのサンプル描画エリア、またはこのスライダーでグラフの大きさを調整できます。 スライダーに連動して、サンプル描画エリアのグラフが変化します。

·透過度

グラフ図形の透過度合いを調整します。

・表示位置調整
 図形に対するグラフの表示位置を微調整します。
 他データとの重なりを防いだり、見易くしたりすることができます。

- ●「プレビュー」ボタン 設定・編集した内容を地図上のグラフ表示に反映します(確定ではありません)。
- ●「設定・終了」ボタン 設定・編集された内容を確定、保存し、画面を閉じます。
- ●「キャンセル」ボタン 設定・編集された内容を保存せずに、画面を閉じます。
- (注意)

DB項目の編集をおこなった場合は、DB項目表示の設定情報は破棄されます。

12.6 円スケール表示

ポイント(点)を中心とした多重円のスケールを表示します。

「主題図作成」タブの「円スケール表示」をクリックすると以下のメニューが表示されます。 メニューから「円スケール表示」を選択すると編集画面が表示されます。

メニューの「表示の解除」をクリックすると、円スケール表示の表示が解除されます。



主題図: 円スケール表示(レイヤ名: POINT)
半径 単位 ● Km ○ m W 半径距離を地図上に表示する
線種: 実線 線種変更 線幅 2 ▼
[枠線]
春 100 — ——————————————————————————————————
緑色 100
春色 100
透過 100
●見本表示
赤色 100
绿色 100
春色 100
透過 100
ブレビュー 設定・終了 キャンセル

フリーソフトウェアFalconEyeGIS



・距離の単位

距離の単位を「Km」「m」から選択します。

・半径

半径の距離を入力します(最大4つまで)。

- ・半径距離を地図上に表示する 表示する場合は、チェックをいれます。
- ·線種変更

線種を設定する画面が表示されます。 線種を選択し、「設定・終了」ボタンをクリックします。

・枠線・塗潰し色の編集方法・・・・3通りの方法があります。
 ・スライダーを左右に移動させて、赤、緑、青、透過度合いを調整する。
 左上の色サンプルも変化します。
 ・左上の円の中で、マウスを移動させて、赤、緑、青、透過度合いを調整する。
 中心に向かうほど、透過の度合いが高くなります。

- マウスの動きに連動して、スライダーが該当位置に移動し、左上の色サンプルも変化します。 ・「色見本表示」ボタンをクリックし、色見本の画面から色を選択する。
- ●「プレビュー」ボタン 設定・編集した内容を地図上のグラフ表示に反映します(確定ではありません)。
- ●「設定・終了」ボタン 設定・編集された内容を確定、保存し、画面を閉じます。
- ●「キャンセル」ボタン 設定・編集された内容を保存せずに、画面を閉じます。

171 / 212 ページ

12.7 主題図状況一覧

各レイヤの主題図の設定状況を一覧表として表示します。

描画設定	描画設定(<u> 背</u> 景)	レイヤ・ロ	B編集	図形編集	図形領域編集	拡縮・移動	検索	主題図作成	ł
主題図状	況一覧	DB:	項目値表示	[段階色]	区分 項目値	色区分 条件式	色区分 [グラ]	フ表示	ー 円スケール表示	

主題図状況一覧 - 各レイヤ	L題図状況一覧 - 各レイヤの主題図の設定状況を確認することができます						
レイヤ名	DB項目値表示	段階色区分	項目値色区分	条件式色区分	グラフ表示	円スケール表示]
POINT	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	
POLYLINE	ON	OFF	OFF	OFF	OFF		
POLYGON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF		
TEXT	OFF						
GAZO	OFF						
EXIF	OFF						
TENPU	OFF						
FUSENSHI							
FUKIDASHI							
Tky00	OFF	ON	OFF	OFF	OFF		
■							

どのレイヤが、どの主題図を設定しているかを確認することができます。

13. 距離·面積計算

本章では、距離の計算機能と面積の計算機能について説明します。

먍	Б	密	É
ட	ᄃ	А	Ħ.

機能	説明
距離計算	地図上をマウスでクリックし、距離を計算します。
距離表示(線指定)	マウスでポリライン(線)を指定し、そのポリラインの距離(長さ)を計算 します。
距離自動計算	レイヤの全ポリラインの距離(長さ)を計算し、結果をDBに登録します。

面積

凹 傾	
機能	説明
面積計算	地図上をマウスでクリックし、面積を計算します。
面積表示(面指定)	マウスでポリゴン(面)を指定し、そのポリゴンの面積、周囲長を計算し ます。
面積自動計算	レイヤの全ポリゴンの面積、周囲長を計算し、結果をDBに登録しま す。

13.1 距離計算

地図上の位置をマウスで入力することにより距離を計測・表示します。

各点をクリックして入力して下さい。



距離計算結果 \times 距離(m) 緯度(度) 累計距離(m) NO. <u>経度(度)</u> <u>緯度(度分秒)</u> <u>経度(度分秒)</u> 34° 42′ 36.62″ 135° 18' 47.57 14 34.710172 135.313216 79.5 1,115.7 34° 42′ 36.12″ 34° 42′ 34.12″ 15 34.710035 135.312813 135° 18' 46.12 39.9 1,155.7 42.9 16 34,709479 135.311918 135° 18' 102.6 1.258.3 34° 42′ 33.1″ 135° 18′ 41.48' 17 34.709197 135.311525 47.7 1,306.0 34° 42′ 32.64″ 135° 18′ 40.74° 18 34,709068 135.311318 23.7 1,329.7 34° 42′ 31.68″ 34° 42′ 32.23″ 135° 18′ 33.34′ 135° 18′ 31.5′ 19 34.708802 135.309263 135° 18' 190.6 1,520.3 34,708955 135.308752 1,570,1 20 49.8 34° 42′ 33.42″ 21 34.709286 135.308438 135° 18' 30.37' 46.6 1,616.7 34° 42′ 34.93″ 34° 42′ 36.47″ 135.308379 30.16 22 135° 18' 46.8 34.709705 1.663.5 36.47" 23 34.710132 135.308320 135° 18' 29.95 47.7 1,711.2 34° 42′ 38.5″ 135° 18′ 31.75″ 24 34.710696 135.308821 77.6 1,788.9 34° 42′ 39.49″ 135° 18′ 33.59° 25 34.710970 135.309332 55.8 1,844.7 26 34.711285 135.309785 34° 42′ 40.62″ 135° 18′ 35.22 54.2 1,898.9 閉じる 全体距離: 1,945.6m

最終点でダブルクリックすると、距離の計算結果が一覧表画面に表示されます。

13.2 距離表示(線指定)

選択されているレイヤ(線)において、マウスで指定された(クリックされた)図形の距離を計測し、表示します。



「詳細表示」ボタンをクリックすると「距離詳細情報」画面が表示され、 各点の位置、各点間の距離、累計距離を表示します。

距離詳	細情報		A		1.11	×
NO.	緯度 <mark>(</mark> 度)	経度 <mark>(</mark> 度)	緯度(度分秒)	経度 <mark>(</mark> 度分秒)	距離(m)	累計距離(m)
1	42.192200	140.118301	42° 11' 31.91"	140° 7′ 5.88″	0.0	0.0
2	42.196533	140.121094	42° 11′ 47.51″	140° 7′ 15.93″	533.8	533.8 🗕
3	42.197201	140.121307	42° 11′ 49.92″	140° 7′ 16.7″	76.2	610.0
4	42.199200	140.121094	42° 11′ 57.11″	140° 7′ 15.93″	222.7	832.7
5	42.199734	140.121307	42° 11′ 59.04″	140° 7′ 16.7″	61.9	894.6
6	42.200134	140.122192	42° 12′ 0.48″	140° 7′ 19.89″	85.6	980.2
7	42.199932	140.123596	42° 11′ 59.75″	140° 7′ 24.94″	118.1	1,098.3
8	42.199932	140.124695	42° 11′ 59.75″	140° 7′ 28.9″	90.7	1,189.0
9	42.200268	140.125793	42° 12′ 0.96″	140° 7′ 32.85″	98.1	1,287.1
10	42.201534	140.126999	42° 12′ 5.52″	140° 7′ 37.19″	172.3	1,459.4
11	42.201935	140.127701	42° 12′ 6.96″	140° 7′ 39.72″	73.1	1,532.5
12	42.202065	140.128601	42° 12′ 7.43″	140° 7′ 42.96″	75.7	1,608.3
13	42.201935	140.129898	42° 12′ 6.96″	140° 7′ 47.63″	108.1	1,716.3 —
1/	//2 201100	1/0 132706	12° 12' 1 31"	1/0° 7′ 57 7/″	2/5 0	1 962 2 💌
		CSV出;	カ 閉じる	距離:12.5	564km	

13.3 距離自動計算

ポリライン(線)レイヤの各図形の距離を計算し、その計算結果をDB項目「距離」に保存します。

ポリライン(線)レイヤを選択状態にし、「計算(空間)」タブの「距離自動計算」ボタンをクリックすると 「距離自動計算」画面が表示されます。



レイヤのDB項目として「距離」が無ければ、自動で生成する」にチェックを入れて下さい。 ※すでにDB項目「距離」が存在する場合は、データ型が数値型である必要があります。

「計算実行」ボタンをクリックすると、計算結果がDB項目「距離」に保存され、計算終了のメッセージが 表示されます。

メッセー	ÿ 🗾
i	距離の計算が終了しました。 DB項目「距離」に計算結果が格納されました。
	ОК

計算結果は、DB一覧表示、DB一覧編集、DB個別表示、DB個別編集等で確認できます。

表示(C)	種別(C)	名称(C)	距離 <mark>(N)</mark>	
	海岸線		134.32	
	海岸線		241.69	=
	海岸線		249.53	
	海岸線		249.54	
	海岸線		70.36	
	海岸線		0.07	
	海岸線		188.57	
	海岸線		15.20	
	海岸線		53.00	
	海岸線		43.21	
	海岸線		16.56	
	海岸線		35.93	
	海岸線		66.94	
	海岸線		49.63	
	海岸線		382.74	
	海岸線		373.23	
	海岸線		75.71	
	海岸線		61.10	
	新雅會		25.20	•

(例) DB一覧表示で計算結果を確認

(注意)単位は「m」です。

13.4 面積計算

地図上の位置をマウスで入力することにより面積を計測・表示します。

面積を計測する領域の各点をクリックして入力して下さい。



最終点でダブルクリックすると、面積の計算結果が一覧表画面に表示されます。

面積	計算結果					×
NO.	緯度(度)	経度 <mark>(度)</mark>	緯度(度分秒)	経度 <mark>(</mark> 度分秒)	距離(m)	累計距離(m)
1	34.721745	135.330139	34° 43′ 18.28″	135° 19′ 48.49″	0.0	0.0
2	34.721337	135.334559	34° 43′ 16.81″	135° 20′ 4.41″	407.4	407.4
3	34.717885	135.340156	34° 43′ 4.38″	135° 20′ 24.56″	639.9	1,047.3
4	34.718164	135.340705	34° 43′ 5.38″	135° 20′ 26.53″	59.1	1,106.4
5	34.715805	135.341202	34° 42′ 56.89″	135° 20′ 28.32″	265.6	1,371.9
6	34.710873	135.338796	34° 42′ 39.14″	135° 20′ 19.66″	589.8	1,961.8
7	34.710702	135.334506	34° 42′ 38.52″	135° 20′ 4.22″	393.4	2,355.2
8	34.710445	135.334506	34° 42′ 37.6″	135° 20′ 4.22″	28.5	2,383.7
9	34.710380	135.324855	34° 42′ 37.36″	135° 19′ 29.47″	884.1	3,267.9
10	34.717027	135.324777	34° 43′ 1.29″	135° 19′ 29.19″	737.4	4,005.3
11	34.721745	135.330217	34° 43′ 18.28″	135° 19′ 48.78″	722.6	4,727.9
12	34.721745	135.330139	34° 43′ 18.28″	135° 19′ 48.49″	7.2	4,735.1
		閉じる	面積: 1.494	m ² 周囲長:4,7	35.1m	

13.5 面積表示(面指定)

選択されているレイヤ(面)において、マウスで指定された(クリックされた)図形の面積を計測し、面積、 周囲長を表示します。

面積表示(レイヤネ	名:N03-13 💌
データNo	71
面積	4.119km ²
周囲長	10.698km
▶ ピンの表示	詳細表示
F	閉じる

「詳細表示」ボタンをクリックすると「面積詳細情報」画面が表示されます。 各点の位置、各点間の距離、累計距離を表示します。

面積詳	細情報					×
NO.	緯度(度)	経度(度)	緯度 <mark>(</mark> 度分秒)	経度(度分秒)	距離(m)	累計距離(m)
1	35.603173	139.823003	35° 36′ 11.42″	139° 49′ 22.81″	0.0	0.0
2	35.596969	139.826957	35° 35′ 49.08″	139° 49′ 37.04″	776.0	776.0 🛓
3	35.589027	139.832239	35° 35′ 20.49″	139° 49′ 56.06″	1,002.8	1,778.8
4	35.586582	139.828024	35° 35′ 11.69″	139° 49′ 40.88″	468.6	2,247.4
5	35.586437	139.827749	35° 35′ 11.17″	139° 49′ 39.89″	29.7	2,277.1
6	35.586324	139.827543	35° 35′ 10.76″	139° 49′ 39.15″	22.5	2,299.5
7	35.586210	139.827331	35° 35′ 10.35″	139° 49′ 38.39″	23.0	2,322.6
8	35.586083	139.827101	35° 35′ 9.89″	139° 49′ 37.56″	25.2	2,347.7
9	35.585951	139.826853	35° 35′ 9.42″	139° 49′ 36.67″	26.8	2,374.5
10	35.585832	139.826629	35° 35′ 8.99″	139° 49′ 35.86″	24.2	2,398.8
11	35.585704	139.826388	35° 35′ 8.53″	139° 49′ 34.99″	26.1	2,424.8
12	35.585579	139.826151	35° 35′ 8.08″	139° 49′ 34.14″	25.6	2,450.4
13	35.585454	139.825917	35° 35′ 7.63″	139° 49′ 33.3″	25.3	2,475.7 —
1/	35 585300	130 825622	35° 35′ 7.08″	120° //0' 22.22"	31.7	2 507 5
		閉じる	面積:4.119	km² 周囲長:10).698km	

13.6 面積自動計算

ポリゴン(面)レイヤの各図形の面積、周囲長を計算し、その計算結果をDB項目「面積」「周囲長」に 保存します。

ポリゴン(面)レイヤを選択状態にし、「計算(空間)」タブの「面積自動計算」ボタンをクリックすると 「面積自動計算」画面が表示されます。

□ DB項目「面積」「周囲長」が無ければ、自動で生成する
計算実行 キャンセル

レイヤのDB項目として「面積」「周囲長」なければ、「DB項目「面積」「周囲長」が無ければ、自動で生成する」 にチェックを入れて下さい。

※すでにDB項目「面積」、「周囲長」が存在する場合は、データ型が数値型である必要があります。

「計算実行」ボタンをクリックすると、計算結果がDB項目「面積」「周囲長に保存され、計算終了のメッセージが 表示されます。



計算結果は、DB一覧表示、DB一覧編集、DB個別表示、DB個別編集等で確認できます。

(例) DB一覧表示で計算結果を確認

種別(C)	名称(C)	面積(N)	周囲長(N)	
普通建物		64.00	35.93	
普通建物		80.68	38.86	
普通建物		43.72	26.93	
普通建物		59.39	31.75	
普通建物		116.03	48.08	
普通建物		142.75	57.20	
普通建物		86.03	37.90	
普通建物		68.15	35.03	
普通建物		49.09	29.62	
堅ろう建物		200.74	65.37	
普通建物		6.68	10.35	
普通建物		119.81	50.02	
普通建物		73.69	34.79	
普通無壁舎		47.30	34.82	
普通無壁舎		13.84	16.27	
普通建物		115.62	61.82	
普通建物		128.95	45.81	
普通建物		144.37	50.84	•
			•	

(注意)面積の単位は「㎡」、周囲長の単位は「m」です。

14. ツール

本章では、各種ツールについて、説明します。

メニューバーのツール

ツール(機能)	説明
ユーザプロパティの設定	マウスホイールの前後動作のどちらで地図を拡大、縮小するかを 設定します。
プロキシサーバの設定	プロキシサーバを経由してインターネットに接続している場合に、この設定が必要になります。 ※一般家庭では、ほとんどの場合、この設定は不要です。
プログラム起動パス設定	添付ファイルを開く(再生する)プログラムのパスを設定します。 通常大半のファイル種別は、この設定は不要ですが、添付ファイル が開けない(再生できない)場合は、そのファイル種別に対応した プログラム(アプリケーション)のパスを設定する必要があります。
アイコン画像作成	ポイント(点)レイヤで使用することができるアイコン画像を作成す ることができます。
文字画像作成	ポイント(点)レイヤで使用することができる文字画像を作成するこ とができます。
アイコン参照	システム定義、及び上記で作成されたアイコンを一覧表形式で参 照することができます。
描画情報自動設定(編集用)	描画属性を設定しないモードでファイル(編集用)を読み込んだ場 合に、自動で適用される描画情報を編集します。
描画情報自動設定(背景図用)	描画属性を設定しないモードでファイル(背景図用)を読み込んだ 場合に、自動で適用される描画情報を編集します。

ツールタブのツール

ツール(機能)	説明
シェープファイル解析ツール	測地系、座標系、データ数、項目情報を解析、表示します。
テキストファイル(csv,txt)結合ツール	・レイヤにDB項目、DB項目値を追加します。

14.1 ユーザプロパティの設定

以下の項目に関しては、利用者の方が設定・変更することができます。

項目	説明
マウスホイール ※前方を動かしたときの設定	マウスホイールを前方へ動かしたときに地図を拡大するか、縮小す るかを設定します。初期設定は、ホイールを前方に動かすと地図 が拡大して表示するようになっています。

14.2 プロキシサーバの設定

プロキシサーバを経由してインターネットに接続している場合に、この設定が必要になります。 ※一般家庭では、ほとんどの場合、この設定は不要です。

プロキシサーバ設定
一般的なご家庭では、この設定は不要です。 ブロキシサーバを経由してインターネットに接続している環境の場合のみ設定が必要です。
ブロキシサーバを介してインターネットに接続する場合は、「ブロキシサーバを設定する」にチェックを入れて ブロキシサーバのホスト名(又はIPアドレス)とボート番号を設定して下さい。 ブロキシサーバの設定を解除する場合は、「ブロキシサーバを設定する」のチェックを外して「設定」ボタンを クリックして下さい。
✓ プロキシサーバを設定する ホスト名(又はIPアドレス) sss
ポート番号 12
※ブロキシサーバの有無、サーバのホスト名(又はIPアドレス)、ボート番号は ネットワーク管理者にご確認下さい。
設定 キャンセル

プロキシサーバを設定する場合は、「プロキシサーバを設定する」にチェックを入れ、ホスト名(又はIPアドレス)、 ポート番号を入力し、「設定」ボタンをクリックして下さい。

プロキシサーバの設定を解除する場合は、「プロキシサーバを設定する」のチェックを外して下さい。
14.3 プログラム起動パス設定

地図画面上に貼り付けられた添付ファイルレイヤのファイルは大半の種類は何も設定することなく開くことが できますが、開けない場合はそれらのファイルに対応した・適したソフト(アプリケーション)のプログラムパスを 登録するく必要があります。

プログ	プログラム起動パス設定						
拡張- ブロ:	拡張子、及びその拡張子に対応するプログラムのパスファイル名を入力して下さい。 プログラムファイル、ショートカットファイルをドラッグして入力することも可能です。						
NO.	拡張子		プログラムバス(又はショートカットバス)				
1	CSV	C:/Users	Desktop/Microsoft Office Excel 2007.Ink				
2	xlsx	C:/Program I	Files/Microsoft Office/Office12/EXCEL.EXE				
3	avi	C:/Users/	Desktop/Windows Media Player.Ink				
4	url	C:/Users/	Desktop/Internet Explorer.Ink				
5	mpeg	C:/Users/	Desktop/Windows Media Player.Ink				
6	wav	C:/Users/	Desktop/Windows Media Player (2).Ink				
7	jpg	C:/Users/	Desktop/Windows Media Player (2).Ink				
8	jpeg	C:/Users/	Desktop/Windows Media Player (2).Ink				
9	xls	C:/Users/	Desktop/Microsoft Office Excel 2007.Ink	1			
10	pdf	C:/Users/Public/Desktop/Adobe Reader X.Ink					
	武定・終了 ++ンセル						

【入力の方法】

·拡張子

キーボードからファイルの拡張子を手入力して下さい。

・プログラムパス(又はショートカットパス)

設定した拡張子のファイルを開いたり、再生したりするソフトウェアのプログラムパスを設定します。 ソフトウェアの実行プログラムのパス、ショートカットファイルのパスのどちらでも設定することが できます。

【入力方法1】

キーボードから実行プログラムのパス、またはショートカットのパスの文字を入力します。 「設定・終了」ボタンのクリックで設定が完了します。

【入力方法2】

実行プログラムのファイル、またはショートカットのファイルを 「プログラムパス(又はショートカットパス)」の欄にマウスでドラッグします。 「設定・終了」ボタンのクリックで設定が完了します。 <以下の方法がお薦めです>

ショートカットファイルを本ソフトのインストール環境である「FalconEyeGIS/shortcut」に 設置し、それをドラッグして登録します。 本ソフトの環境下にショートカットファイルを設置するため、間違って削除することを防ぐことが できます。

・ショートカットファイルがすでにあり、それを登録するまでの操作方法の例を以下に示します。

- ① そのショートカットファイルをコピーします。
- コピーしたショートカットファイルを本ソフトの環境の 「~/FalconEyeGIS/shortcut」フォルダに移動します。
- ③ 移動したショートカットファイルを「プログラムパス(又はショートカットパス)」の欄に マウスの右ボタンでドラッグします。 ドラッグしたショートカットファイルのパスが入力欄に設定されます。

יםל	グラム起動/		×
拡張	子、及びそ	の拡張子に対応するプログラムのパスファイル名を入力して下さい。	
	コクラム実行	ファイル、ショートカットファイルをドラックして人力することも可能です。	
NO	. 拡張子	プログラムパス(又はショートカットパス)	
1	xlsx	C/Use a/Desktop/falconEyeGIS/shortcut/EXCEL.EXE - ショートカット.Ink	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			-
		設定・終了	

- ・実行ファイル(EXEファイル)のショートカットファイルを作成し、それを登録するまでの 操作方法の例を以下に示します。
 - ① 実行ファイルが設置されているフォルダをExplorerで開きます。

				5 3 40		X
	gram	Files > Microsoft Office > Of	fice12 🕨	• \$	Office12の検索	م
整理 ▼ ライブラリに追加 ▼ 共有 ▼ 新し	ルフ	オルダー			•	0
퉬 MEDIA	*	名前	更新日時	種類	サイズ	
Office10		ULOJLIF.ULL	2012/02/00 0.7/	アン・フラーンコン コロ	07 KD	
DEFICE11		SITF.DLL	2006/10/26 20:12	アプリケーション拡張	19 KB	
		DSSM.EXE	2011/07/27 4:53	アプリケーション	104 KB	1
Office12		DUMPSTER.DLL	2011/08/31 1:46	アプリケーション拡張	34 KB	
Office14		EAWFCTRL.DLL	2011/06/23 9:16	アプリケーション拡張	636 KB	
) Stationery		EMABLT32.DLL	2011/05/26 20:18	アプリケーション拡張	113 KB	
Templates		EMSMDB32.DLL	2013/01/03 23:39	アプリケーション拡張	1,513 KB	
Microsoft Silverlight	_		2011/09/21 21:43	アプリケーション拡張	151 KB	
Microsoft SOL Sonvor	E	EXCEL.EXE	2013/08/14 16:48	アプリケーション	17,942 KB	
		excel.exe.manifest	2006/10/26 20:55	MANIFEST ファイル	1 KB	
Microsoft SQL Server 2005 Mobile Edition		EXCEL.PIP	2006/10/26 20:56	Microsoft Office Settings	2 KB	
Microsoft SQL Server Compact Edition		excelcnv.exe	2013/08/13 15:38	アプリケーション	14,795 KB	
膭 Microsoft Visual Studio		excelcnvpxy.dll	2009/02/26 18:43	アプリケーション拡張	70 KB	
Microsoft Visual Studio 8	-		2006/06/12 14:24	マプロケーミュンが進	258 KB	-
148 個の項目						

 実行ファイル(EXEファイル)を右クリックし、表示されるメニューから 「ショートカットの作成」を選択します。

								x
	n Files ▶ Microsoft Office ▶ 0	Office	212 🖡	-	• ••	Office12ගා	食索	م
整理 ▼ ■ 開く 新しいフォルダー								(?)
MEDIA Office10 Office10 Office12 Office12 Office12 Office14 Stationery Templates Microsoft SQL Server 2005 Mobile Edition Microsoft SQL Server 2005 Mobile Edition Microsoft SQL Server Compact Edition Microsoft Visual Studio Microsoft Visual Studio EXCEL.EXE 更新日時: 2013/08/14 16:41 アプリケーション サイズ: 17.5 MB	名前 DSJTEFDLL DSJTEFDLL DSSM.EXE DUMPSTER.DLL EAWFCTRL.DLL EAWFCTRL.DLL EMSMDB32.DLL EMSMDB32.DLL EXCEL.EXE Excel.exe.manifest StructurepDLL Excel.rpp Excel.rpp Excel.ropy.yll Excel.roppLl TRidEif: 2013/08/14 16	•	更新日時 2012/02/62 00:12 2006/10/26 20:12 2011/07/27 4:53 2011/08/31 1:46 2011/06/23 9:16 2011/05/26 20:18 2013/01/03 23:39 2011/09/21 21:43 第4(0) 管理者として実行 互換性のトラブル: セキュリティ脅威の タスク バーに表示 スタートメニュー 以前のパージョンの	電気 アプリケーション拡張 アプリケーション拡張 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション拡張 アプリケーション拡張 アプリケーション拡張 アプリケーション拡張 アプリケーション拡張 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション振振 アプリケーション振動 アプリケーション振動 アプリケーション振動 アプリケーション振動 アプリケーション振動 アプリケーション振動 アプリケーション振動 アプリケーション アプリケーション ホーム アプリケーション ホーム アプリケーション アプリケーション ホーム アプリケーション ホーム アプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム アプリケーション ホーム アプリケーション ホーム アプリケーション ホーム ホーム アプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マプリケーション ホーム マブリケーション ホーム ホーム マブリケーション ホーム マーム マーム マーム マーム マーム マーム マーム マ		サイズ 19 KB 104 KB 34 KB 636 KB 113 KB 113 KB 113 KB 113 KB 1151 KB 1151 KB 2 KB 14,795 KB 70 KB 258 KB)	Ē
		8	送る(N) 切り取り(T) コピー(C) ショートカットのそ 前床(D) 名前の変更(M) プロパティ(R)	乍成(S)	•			

以下の画面が表示されれば、「はい」をクリックします。 デスクトップにショートカットファイルが作成されます。

ショートカット					
ユニにショートカットを作成することはできません。 デスクトップ上に作成しますか?					
	(まい(Y) いいえ(N)				

この画面が表示されなければ、ショートカットファイルが実行ファイルと同じフォルダに作成されています。

 作成されたショートカットファイルを本ソフトの環境の 「~/FalconEyeGIS/shortcut」フォルダに移動します。

		-		• X
🚱 🕞 🗸 🖡 🖡 falconEyeGI	S 🖡 shortcut		▼ 🍫 shortcutの検	索 ,
整理 ▼ ■ 開く 共有	「▼ 新しいフォルダー		!≡ ▼ [
	~ 名前 ~	更新日時	種類 サイズ	
a falconEyeGIS a GG a ADDRESS a ENV a HAIKEIZU b PROJECT b shortcut b falceling b falceli	E EXCEL.EXE - >=-	אע לא 2013/11/25 21:28	ショートカット	2 КВ
EXCEL.EXE - ショ ショートカット	コートカット 更新日時: 2013/ サイズ: 1.55 k	11/25 21:28 作成日時: 201 (B	3/11/25 21:28	

④ 移動したショートカットファイルを「プログラムパス(又はショートカットパス)」の欄に マウスの右ボタンでドラッグします。 ドラッグしたショートカットファイルのパスが入力欄に設定されます。

プ	プログラム起動パス設定						
1	拡張子、及びその拡張子に対応するブログラムのパスファイル名を入力して下さい。 ブログラム実行ファイル、ショートカットファイルをドラッグして入力することも可能です。						
1	NO.	拡張子	プログラムバス(又はショートカットバス)				
	1	xlsx	C:/Users Desktop/falconEyeGIS/shortcut/EXCEL.EXE - ショートカット.Ink				
	2						
	3						
	4						
1	5						
	6						
i.	7						
	8						
	9						
	10						
	_		設定・終了 キャンセル	•			

14.4 アイコン画像作成

システムで提供しているアイコン以外に独自のアイコンを作成することができます。 ポイント(点)レイヤのアイコンとして使用して下さい。

アイコン画像作成	Page 1	×
アイコン画像作成 枠線 □<		
 ※(Ctn)+(Shin)キーを押しながら、右クリックするとその升目と同色の升目が設定色で塗り替えられます。 (クリック部分間)200み) ※PNG,GFJPGファイル(最大124×124dots)を編集エリア にドラッグし、編集することができます。 ※灰色の升目部分が透過になります。 		上移動 工移動
]

【使い方】

•枠線

枠線の線幅を設定します。

∙横

アイコンの横サイズ(ドット数)を設定します。

▪縦

アイコンの縦サイズ(ドット数)を設定します。

- ・登録済みアイコンの編集
- ・ファイル名

登録するアイコンのファイル名を設定します。

·説明

このアイコンの説明文を入力します。

・操作エリア

操作	説明
マウス左ボタン	鉛筆
マウス右ボタン	消しゴム
「Cntrl」+左ボタンクリック	その升目の色が設定色になります。
「Cntrl」+右ボタンクリック	その升目の色と同色の升目が透過になります。
「Cntrl」+「Shift」+右ボタンクリック	その升目の色と同色の升目が設定色に塗り替えられます。
画像ファイルをドラッグ	操作エリアに画像ファイル(png,gif,jpg)をドラッグし、編集す ることができます。 ※最大サイズは、128X128です。

·色見本表示

色見本の画面が表示されます。 お好みの色を選択し、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。

·赤色

赤色の度合いを調整します。

·緑色

緑色の度合いを調整します。

·青色

青色の度合いを調整します。

·透過

透過の度合いを調整します。

·左右反転

升目を左右に反転します。

·上下反転

升目を上下に反転します。

·左移動

升目を1ドット左に移動します。 (注意)はみ出した升目の画像情報は復活できません。

·右移動

升目を1ドット右に移動します。 (注意)はみ出した升目の画像情報は復活できません。

·上移動

升目を1ドット上に移動します。 (注意)はみ出した升目の画像情報は復活できません。

·下移動

升目を1ドット下に移動します。 (注意)はみ出した升目の画像情報は復活できません。

(注意)

このツールで作成したアイコンを使用したレイヤをプロジェクトファイルに保存し、それを他のパソコンに コピーして利用する場合は、作成したアイコンのファイルも合わせてコピー先のパソコンにコピーして 下さい。

コピー元、コピー先のフォルダは以下の通りです。 ~EGG¥ENV¥user¥pointIcon¥user(画像)

拡張子が、「png」と「txt」のファイルをコピーして下さい。

14.5 文字画像作成

システムで提供しているアイコン以外に独自のアイコン(文字画像)を作成することができ、 ポイント(点)レイヤのアイコンとして使用することができます。

文字画像作成 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
アイコン文字	「文字の枠線	[文字の塗潰				
フォント名 Dialog マ						
フォントタイプ PLAIN 💌						
線種: 実線 線種変更		赤色 50				
線幅: 1 💌	緑色 0 0	绿色 50				
ファイル名: 説明:	青色 0	春色 50				
登録済み文字画像の編集	透過 255	透過 255				
	矩形の枠線					
	色見本表示	色見本表示				
19 (%) 0 0		赤色 128				
(標×級(U×U) ※文字の拡大・縮小は、サンブル表示領域内で マウスホイールを上下に動かして下さい。	緑色 0	緑色 128				
		青色 128				
保存 保存・終了 キャンセル	透過 255	透過 128				

【使い方】

・アイコン文字

アイコン画像化する文字を入力します。

・フォント名

以下の5種類から選択できます。

フォント種別	半角文字	全角文字
Dialog		
SansSerif		
DialogInput		回し
Monospaced	同じ	
Serif		同じ

(文字サンプル)

Dialog



DialogInput



Serif



SansSerif

Monospaced



・フォントタイプ

以下の3種類から選択できます。 PLAIN BOLD ITALIC

フォント名「Serif」で、PLAIN、BOLD、ITALICを表示したときの例を以下に示します。



·線種

「線種変更」ボタンをクリックすると「線種の選択」画面が表示されます。 線種を選択し、「設定・終了」ボタンをクリックして下さい。 ※サンプルの線描画に反映します。

🍰 線種の選択	×
○ 1実線	
○ 2 点線	
● 3 破線	
○ 4 跳び破線	
○ 5一点鎖線	
○ 6 二点鎖線	
○7一点長鎖線	
○8二点長鎖線	
設定	 ・終了 閉じる

∙線幅

線幅は、「1」~「10」の範囲で選択することができます。 ※サンプルの線描画に反映します。

・ファイル名

アイコンを保存するときのファイルを入力します。

·説明

アイコンの説明・備考を入力します。

・サンプル描画エリア

サンプル表示されている領域内で、マウスホイールを前後に動かしてして、アイコンの大きさを決めます。

- ・色の設定(文字の枠線、文字を囲む矩形の枠線)
 枠線の色合いを設定する方法は以下の3つがあります。
 - 各色、透過のスライダーを左右に動かして調整する。
 ※サンプルの線描画に反映します。

「文字の枠線
色見本表示
緑色 0 0
春色 0 0
透過 255

「文字の枠線	
色見本表示	
赤色 0	
緑色 0	
春色 0 0	
透過 255	

② 右中央に表示されている円内でマウスを移動させて希望の色を決める。
 円の外縁側は透過度が低く(色が濃く見える)、円の中心側は透過度が高く(色が薄く見える) なります。
 色合いの変化に応じて、スライダーが連動して動きます。
 ※サンプルの線描画に反映します。

③「色見本表示」画面を表示し、色を選択する。



ー覧から色を選択すると、選択された色が画面上部に表示されます。 「設定・終了」で選択色が呼び元の画面に反映します。 ※サンプルの線描画に反映します。

・色の設定(文字の塗潰し、文字を囲む矩形の塗潰し)

各色、透過のスライダーを左右に動かして調整する。
 ※サンプルの線描画に反映します。



② 右中央に表示されている円内でマウスを移動させて希望の色を決める。 円の外縁側は透過度が低く(色が濃く見える)、円の中心側は透過度が高く(色が薄く見える) なります。 角合いの変化に応じて、スライダーが連動して動きます。

色合いの変化に応じて、スライダーが連動して動きます。 ※サンプルの線描画に反映します。 ③「色見本表示」画面を表示し、色を選択する。



(注意)

このツールで作成したアイコンを使用したレイヤをプロジェクトファイルに保存し、それを他のパソコンに コピーして利用する場合は、作成したアイコンのファイルも合わせてコピー先のパソコンにコピーして下さい。

コピー元、コピー先のフォルダは以下の通りです。 ~EGG¥ENV¥user¥pointIcon¥user(文字)

拡張子が、「png」と「txt」のファイルをコピーして下さい。

14.6 アイコン参照

システムで提供しているアイコン、「アイコン画像作成」ツール、「文字画像作成」ツールで作成したアイコンを一覧表に表示します。

アイコン参照				
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 				
 01_地図記号 02_施設・建物・設備 	✓ ハイマツ地_32 【説明】	2000(-20(-20) 20(-20) 20(-20)	32×32(積×縦)	
 03_交通・乗物・施設 04_医療・保険・育児 	日 フェリー_32 【説現明】	2000(-20(-20) 20(20)20)	32×32(横×縦)	
○ 05_スポーツ・娯楽・余暇 ○ 06_お店	ヤシ科樹林_32 【説明】	2000(-20(-20) 20(20(20)	32×32(積×縦)	
 ○ 07_天候・自然 ○ 08_道路標識 ○ 09 生き物(文字) 	▲ 三角点_32 【說明】	2000(-20(-20) 20(20)20)	32×32(積×縦)	
 ○ 10_植物(文字) ○ 11_国旗 	文番_32 【說明】	2000(-20)-202 20(20)202	32×32(積×縦)	
○ 12_ピン・矢印等 ○ 13_3Dアイコン	保険所_32 【说明】	2000(-20(-20) 20(20)(20)	32×32(積×縦)	_
 ○ 14_ユーザ作成(画像) ○ 15_ユーザ作成(文字) 	節 博物館_32 【説明】	20002-202-202 202202202	32×32(横×縦)	
問!" ろ	史跡・名勝・天然記念物_32 【説明】	2000(-20)-202 20(20)(20)	32×32(積×縦)	
IMU S				

「アイコン・名称」表示に切り替えた場合

アイコン参照							×
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 							
 01_地図記号 02_施設・建物・設備 	\checkmark	ハイマツ地_32 【説明】	A	フェリー_32 【説明】	Ĩ	ヤシ科樹林_32 【説明】	
 ○ 03_交通・乗物・施設 ○ 04_医療・保険・育児 		三角点_32 【説明】	X	交番_32 【説明】	\oplus	(呆映所_32 【説明】	
 ○ 05_スポーツ・娯楽・余暇 ○ 06_お店 	侴	博物館_32 【記明】	••	史跡・名勝・天然記念物_32 【説明】	<u>(j)</u>	噴火□_32 【説明】	
 ○ 07_天候・自然 ○ 08_道路標識 ○ 09 生き物(文字) 		図書館_32 【説明】	ŗĴ,	地方港_32 【説明】	\frown	坑口_32 【説明】	
 ○ 10_植物(文字) ○ 11_国旗 	凸	城游东_32 【記印月】		基地_32 【說明】	ö	官公署_32 【説明】	
 ○ 12_ビン・矢印等 ○ 13_3Dアイコン 	卍	寺院_32 【説明】	X	小・中学校_32 【説明】	Ø	工場_32 【说明】	
 ○ 14_ユーザ作成(画像) ○ 15_ユーザ作成(文字) 	0	市役所_32 【説明】	Q	広葉樹林_32 【説明】	#	採石地_32 【説明】	
問じる	×	採鉱地_32 【説明】	6	果樹園_32 【説明】	Y	桑畑_32 【説明】	T

「アイコン」のみの表示に切り替えた場合

アイコン参照																	×
 アイコン詳細表示 アイコン・名称表示 アイコンのみ表示 																	
 01_地図記号 02_施設・建物・設備 	\checkmark	A	Τ		Х	\oplus	窳	••			ŗ,				ö		4
 ○ 03_交通・乗物・施設 ○ 04_医療・保険・育児 	卍	X	₽	0	0	-	X	6	Y	Ж		Т	•	\square	Y		
 ○ 05_スポーツ・娯楽・余暇 ○ 06_お店 	\mathbf{b}	555	Ļ	Ø	á	\prod	Ο	\sim		Ŕ	Π	\diamondsuit	1	\sim	⑪		
 ○ 07_天候・自然 ○ 08_道路標識 	E	•••		Ą	Ω	\otimes	⊕	0	<u>و</u> لم	Δ	Ŋ	Ľ	5	ት	Ц		
 09_生き物(文子) 10_植物(文字) 11 国策 	\bigotimes																
 ○ 11_ビン・矢印等 ○ 13 3Dアイコン 																	
 ○ 14_ユーザ作成(画像) ○ 15_ユーザ作成(文字) 																	
閉じる	•																

アイコンをクリックすると画面左上部に、そのアイコンの詳細情報が表示されます。



14.7 描画情報自動設定(編集用)

ベクトルファイルを読み込むときに、描画情報の設定を自動にした場合、この機能で編集した 描画情報がそのレイヤに適用されます。

6個の描画属性情報を登録することができます。 システムで事前に設定していますが、必要に応じて変更、編集して下さい。 ファイルを読み込むごとに左側から順番に定義情報が使用されます。 6個まで使い切ると最初の定義情報に戻ります。

		編集用レイヤ
		🕌 FalconEyeGIS Version 2.01 現在のプロジェクト:【
- ~	7	プロジェクト ツール 動作条件・制限注意事項 著作権等
このナエックを外すと「抽画情報目期設 定 編集(編集田)」で設定済みの描画		描画設定 描画設定(背景) レイヤ・DB編集 図形編集
情報が読み込むファイルのレイヤの描		レイヤ追加 ▼ DB項目編集 DB項目型
画情報として採用されます。	<u> </u>	ペクトル読込(編集用) ベクトル読込(背景図用)
		☑ ※ファイルの読込時に描画属性、DB項目を編集する
	1	世界测地系 SHAPE 君

「ツール」の「描画情報自動設定(編集用)」を選択して下さい。 以下の画面が表示されます。

描画情報自動設定	編集(編集用)				- ga hu	X
ポイント(点)	•	•	•	•	0	€
	編(1)	編(2)	編(3)	編(4)	編(5)	編(6)
ポリライン(線)						
	編(1)	編(2)	編(3)	編(4)	編(5)	編(6)
ポリゴン(面)						
	編(1)	編(2)	編(3)	編(4)	編(5)	編(6)
初期状態に戻	J		設定・終了	閉じる		

編集箇所のボタンをクリックすると、レイヤの種類に応じた描画情報の設定画面が表示されます。 編集方法については「5.4 描画属性情報の設定」を参照して下さい。

「初期状態に戻す」ボタンをクリックすると、以下の確認画面が表示されます。 「はい」をクリックすると、初期の定義情報(商品出荷時の設定状態)に戻ります。

確認	
i	初期状態に戻してもよろしいですか? 「設定・終了」ボタンのクリックで確定します。
	<u> はい(Y)</u> いいえ(N)

14.8 描画情報自動設定(背景図用)

ベクトルファイルを読み込むときに、描画情報の設定を自動にした場合、この機能で編集した描画情報がそのレイヤに適用されます。

6個の描画属性情報を登録することができます。 システムで事前に設定していますが、必要に応じて変更、編集して下さい。 ファイルを読み込むごとに左側から順番に定義情報が使用されます。 6個まで使い切ると最初の定義情報に戻ります。

		背景図レイヤ
		🛃 FalconEyeGIS Version 2.01 現在のプロジェクト: 【
	1	プロジェクト ツール 動作条件・制限注意事項 著作権等
このテェックを外りて 「描画情報白動設定 編集(編集田)」で		描画設定 描画設定(背景) レイヤ・DB編集 図形編集
設定済みの描画情報が読み込むファイ		レイヤ追加 ▼ DB項目編集 DB項目型
ルのレイヤの描画情報として採用され	\subseteq	**** ベクトル読込(編集用) ベクトル読込(背景図用) (************************************
ます。	$ \rightarrow $	● (≥ ※) ァイルの読込時に描画属性を編集する
		世界測地系 □ SHAPE □ □ □ □ □ □ □ □ □

「ツール」の「描画情報自動設定(背景図用)」を選択して下さい。 以下の画面が表示されます。

描画情報自動設定	編集(背景図用)				1.00	×
ポイント (点)	•		•	•	•	•
	編(1)	編(2)	編(3)	編(4)	編(5)	編(6)
ポリライン (線)	編(1)	編(2)	編(3)	編(4)	編(5)	 編(6)
ポリゴン (面)	編(1)	編(2)	編(3)	編(4)	編(5)	編(6)
初期状態に戻っ	ŧ		設定・終了	閉じる		

編集箇所のボタンをクリックすると、レイヤの種類に応じた描画情報の設定画面が表示されます。 編集方法については「5.4 描画属性情報の設定」を参照して下さい。

「初期状態に戻す」ボタンをクリックすると、以下の確認画面が表示されます。 「はい」をクリックすると、初期の定義情報(商品出荷時の設定状態)に戻ります。

確認	×	Ŋ
i	初期状態に戻してもよろしいですか? 「設定・終了」ボタンのクリックで確定します。	
	はい(Y) いいえ(N)	

14.9 シェープファイル解析ツール

シェープファイルの内容を解析し、その結果を報告します。 以下の情報を報告します。

測地系	世界測地系か日本測地系かを報告します。
座標系	緯度経度座標系か平面直角座標系かを報告します。
シェープ・タイプ	図形の種別を報告します。
領域左下点	全図形を内包する矩形領域の左下点と右上点を報告します。
領域右上点	
レコード数	データの件数(図形の件数)を報告します。
DB項目情報	項目名、データ型、項目桁数、種数点以下桁数を報告します。

操作方法を以下に記述します。

① 結合対象のレイヤを選択状態にし、テキストファイル結合ツールがある「ツール」タブを開きます。



② ウィンドウズのExplorerで解析するファイルが置かれているフォルダを開きます。

	• OS (C:)	POINT				-	- 4 7
整理 ▼ 🐻 開く ▼ 新しい	ハフォルダー	-					
☆ お気に入り	<u>^</u>	名前		更新日時	種類	サイズ	
🚺 ダウンロード	=	bndp_1_1.dbf		2006/11/21 17:58	DBF ファイル	2 KB	
■ デスクトップ		📓 bndp_1_1.prj		2006/11/20 17:59	PRJ ファイル	1 KB	
◎ 最近表示した場所		bndp_1_1.shp		2006/11/21 17:58	SHP ファイル	1 KB	
		bndp_1_1.shx		2006/11/21 17:58	SHX ファイル	1 KB	
		🚹 bndp_1_1.zip		2009/05/11 20:02	圧縮 (zip 形式)	1 KB	
		hydrop_1_1.dbf		2006/11/21 17:58	DBF ファイル	51 KB	
■ ドキュメント		📓 hydrop_1_1.prj		2006/11/20 18:00	PRJ ファイル	1 KB	
■ ピクチャ		hydrop_1_1.shp		2006/11/21 17:58	SHP ファイル	9 KB	
🛃 ビデオ		hydrop_1_1.shx		2006/11/21 17:58	SHX ファイル	2 KB	
♪ ミュージック		🚹 hydrop_1_1.zip		2009/05/11 20:02	圧縮 (zip 形式)	4 KB	
-		popp_1_1.dbf		2006/11/21 17:59	DBF ファイル	559 KB	
★ ホームグループ		🔳 popp_1_1.prj		2006/11/20 18:01	PRJ ファイル	1 KB	
1 ASIN 5	*	🗷 nonn 1 1 chn		2006/11/21 17:50		88 KB	
hydrop_1_1.shp 更新 SHP ファイル サ	i日時: 200 ŀイズ: 8.56	6/11/21 17:58 作成 5 KB	日時: 2013/11/24 13:	50			

③「シェープファイル解析ツール」のエリアに、解析するファイルをドラッグします。 「シェープファイル解析報告」の画面が表示されます。

地図 ベクトル読込	(編集用) ベクトル読込(背景図用) ツール お知らせ						
/</td <td>'ェーブファイル解析ツール></td>	'ェーブファイル解析ツール>						
・ここへ拡張子「shp」のファイルをドラッグして下さい。 ・シェーブファイルの内容を解析し、その結果を報告します。							
< テキスト つ	ファイル(csv.bt)結合ツール>						
・ここへ拡張子「csv」又は「bt」のファイルをドラッグして下さい。 ・避破中のレイヤのDp項目に、ドラッグはわたファイルの内容を結合します。							
シエーノノアイル解析							
ファイル名	hydrop_1_1.shp						
測地系	世界測地系						
座標系 緯度経度座標系							
シェープ・タイプ PointZ							
·····································	124.2180 * 24.4230						
領域右上点(XY)	144.6364 × 44.2934						
レコード数	197						
	토그의 첫 국제에 프로프 산·유지 토 · · 유지 · · · · · · · · · · · · · · · ·						
L4(E126)							
f code des	×+(0)主 5 文字(0)班 254						
	大丁(0)主 204						
500	XTOE 3						

- 14.10 テキストファイル(csv,txt)結合ツール
 - テキストファイルに設定されているデータを既存レイヤのDB項目情報として結合します。 キーDB項目値が一致するレコードに対して、DB項目値が設定されます。



フリーソフトウェアFalconEyeGIS



(例) DB項目として「市町村番号」のみを持つレイヤに人口の情報が保存されているCSVファイルの 内容を結合します。

結合する前のDB項目の設定情報

DB項目編集(レイヤ名	:東京 CSV結合試験	i)	×
【制限】項目名は、3	半角 <mark>10</mark> 文字以内、全角	5文字以内で設定して	下さい。
【項目名】	【データ型】	【小数点以下桁数】	
* 市町村番号	文字 🗸 👻		🔄 削除
	文字 🗸 🔽		□ 削除
	文字 🔽		□ 削除
	文字 🔽		□ 削除
	文字 🔽		□ 削除
	文字 🔽		□ 削除
	設定・終了	閉じる	

結合する前のDB項目値の情報

🍝 DB一覧	表示 (レイヤ名:)	東京 CSV結合試験)	
■ ピンを	きまた SHAPE出た	りCSV出力	
データNo	市町村番号(C)		
1	13308		
2	13205		=
3	13121		
4	13221		
5	13119		
6	13117		
7	13122		
8	13303		
9	13305		
10	13213		-

```
結合するファイルの内容(CSVファイルをExcelで開いています)
```

	٨	D	0	D	E	E	<u> </u>	ш	T		L L	
1	市町村番号	世帯数		人口(男)	」 (女)	人口密度	前年比増調	増減率	都道府県名	都区名	市町村名	L
2	13308	2857	6028	2961	3067	27	-162	-2.62	東京都	西多摩郡	奥多摩町	
3	13205	59662	138154	69569	68585	1338	-258	-0.19	東京都		青梅市	
4	13121	306367	645671	326090	319581	12137	1223	0.19	東京都	足立区		
5	13221	33024	73158	35491	37667	7179	174	0.24	東京都		清瀬市	
6	13119	268147	518350	258322	260028	16113	946	0.18	東京都	板橋区		
7	13117	1 69 0 3 1	317227	157676	159551	15407	-702	-0.22	東京都	北区		
8	13122	206643	434508	218473	216035	12472	-745	-0.17	東京都	葛飾区		
9	13303	13773	33531	17058	16473	1992	-130	-0.39	東京都	西多摩郡	瑞穂町	
10	13305	6926	16649	8256	8393	593	189	1.15	東京都	西多摩郡	日の出町	
11	13213	68373	150988	74614	76374	8794	187	0.12	東京都		東村山市	
12	13227	24270	56018	28599	27419	5653	-32	-0.06	東京都		羽村市	
13	13120	335465	694886	342261	352625	14429	1518	0.22	東京都	練馬区		
14	13307	1235	2597	1291	1306	25	-86	-3.21	東京都	西多摩郡	檜原村	
15	13228	33156	81 4 2 1	40808	40613	1110	172	0.21	東京都		あきる野市	
16	13223	29017	70770	35573	35197	4604	301	0.43	東京都		武蔵村山市	i
17	13222	50627	114414	56487	57927	8856	-358	-0.31	東京都		東久留米市	i

実際の操作例を以下に示します。

① 結合対象のレイヤを選択状態にし、テキストファイル結合ツールがある「ツール」タブを開きます。



② ウィンドウズのExplorerで結合するファイルが置かれているフォルダを開きます。

CONTRACTOR AND					
CSV結合					
整理 ▼ 🛃 開く ▼ 共有 ▼	新しいフォルダー				
☆ お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ	
🚺 ダウンロード	ccc.csv	2013/11/13 11:12	CSV ファイル	2,699 KB	
📃 デスクトップ	ccc-02.csv	2013/11/13 14:40	CSV ファイル	3 KB	
1 最近表示した場所	Ccc-03.csv	2013/11/15 13:48	CSV ファイル	3 KB	
ALL CONTRACTOR	ddd1.csv	2013/11/24 10:21	CSV ファイル	2,699 KB	
	📄 結合するデータ.csv	2013/11/24 10:29	CSV ファイル	5 KB	
	🕙 結合するデータ.xlsx	2013/11/24 10:30	Microsoft Office	14 KB	
■ ドキュメント					
≧ ピクチャ					

③「テキストファイル(csv,txt)結合ツール」のエリアに結合するファイルをドラッグします。 以下の画面が表示されます。

テキストファイル(ぬ	sv,txt)結合
レイヤ名	東京 CSV結合試験
ファイル名	結合するデータ.csv
▶ キー項目値が-	致しないデータがあれば、エラーにする
結合実行	キャンセル

④「結合実行」ボタンをクリックし、結合が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

メッセー	ÿ 🗾
i	テキストファイル(csv,txt)の結合が終了しました。
	OK

CSVファイルに定義されているDB項目名がすでにレイヤのDB項目として存在していれば、 以下のようなエラーメッセージが表示されます。

עא	セージ エ
	テキストファイル(csv,txt)に設定されている項目名「世帯数」はすでに存在します。 既存のDB項目名を変更するか、テキストファイル(csv,txt)に設定されている項目名を変更して下さい。
	OK

「キー項目値が一致しないデータがれば、エラーにする」について

▶ ▶ キー項目値が一致しないデータがあれば、エラーにする		
	☑ キー項目値が一致しないデータがあれば、	エラーにする

- ・チェックを入れている場合
 - CSVファイルに設定されているキー項目の項目値がレイヤのキー項目のどの値とも 一致しなければ、エラーにし、処理を中断します。

(例)		
メッセージ		×
(1) 2行日:	指定のDB項目値(検索キー)	「133XX」はDBに存在しません。
	ОК	

- ・チェックを入れていない場合
 - CSVファイルに設定されているキー項目の項目値がレイヤのキー項目の値と 一致しないデータがあれば、以下の確認メッセージが表示されます。

確認	X
i	キー項目値が一致しないデータ(行)が2件あります。 キー項目値が一致するデータのみを結合しますか?
	はい(Y) しいえ(N)

X DB項目編集(レイヤ名:東京 CSV結合試験) 【制限】項目名は、半角10文字以内、全角5文字以内で設定して下さい。 【データ型】 字 ▼ 字 ▼ 【小数点以下桁数】 【項目名】 * 市町村番号 🗌 削除 * 世帯数 🗌 削除 * 人口 🗌 削除 * 人口(男) 📃 削除 * 人口(女) 📃 削除 * 人口密度 🗌 削除 * 前年比増減 🗌 削除 • * 増減率 🗌 削除 * 都道府県名 🗌 削除 * 郡区名 🗌 削除 * 市町村名 📃 削除 文字 • 目前除 文字 -目除 文字 • 一削除 文字 -一削除 文字 -□ 削除 閉じる 設定・終了

結合完了後のDB項目定義の状態

結合完了後のDB項目の内容

🍰 DB-									
₽Ľ.	ビビンを表示 SHAPE出力 CSV出力								
データ	No 市町村番号(C)	世帯数(C)	人口 (C)	人口 (男) (C)	人口 (女) (C)	人口密度(C)	前年比増減(C)	增減率 <mark>(C)</mark>	ŧ
1	13308	2857	6028	2961	3067	27	-162	-2.62	東
2	13205	59662	138154	69569	68585	1338	-258	-0.19	東列
3	13121	306367	645671	326090	319581	12137	1223	0.19	東列
4	13221	33024	73158	35491	37667	7179	174	0.24	東列
5	13119	268147	518350	258322	260028	16113	946	0.18	東列
6	13117	169031	317227	157676	159551	15407	-702	-0.22	東列
7	13122	206643	434508	218473	216035	12472	-745	-0.17	東列
8	13303	13773	33531	17058	16473	1992	-130	-0.39	東列
9	13305	6926	16649	8256	8393	593	189	1.15	東列
10	13213	68373	150988	74614	76374	8794	187	0.12	東列
11	13227	24270	56018	28599	27419	5653	-32	-0.06	東列
12	13120	335465	694886	342261	352625	14429	1518	0.22	東列
13	13307	1235	2597	1291	1306	25	-86	-3.21	東列
14	13228	33156	81421	40808	40613	1110	172	0.21	東列
15	13223	29017	70770	35573	35197	4604	301	0.43	東列
16	13222	50627	114414	56487	57927	8856	-358	-0.31	東列
17	13220	35819	83479	41455	42024	6165	196	0.24	東列
40	40000	00400	404040	05474	00445	40070	400	0.05	1-1-1-

	811.1	(T) (#8 c)	1000		×
)	增減率 <mark>(C)</mark>	都道府県名(C)	郡区名(C)	市町村名(C)	
	-2.62	東京都	西多摩郡	奥多摩町	-
	-0.19	東京都		青梅市	
	0.19	東京都	足立区		
	0.24	東京都		清瀬市	
	0.18	東京都	板橋区		-
	-0.22	東京都	北区		
	-0.17	東京都	葛飾区		
	-0.39	東京都	西多摩郡	瑞穂町	
	1.15	東京都	西多摩郡	日の出町	
	0.12	東京都		東村山市	
	-0.06	東京都		羽村市	
	0.22	東京都	練馬区		
	-3.21	東京都	西多摩郡	檜原村	
	0.21	東京都		あきる野市	
	0.43	東京都		武蔵村山市	
	-0.31	東京都		東久留米市	
	0.24	東京都		東大和市	_
_	0.05	+ - **			-

15. プロジェクトの管理

編集レイヤ、背景図レイヤの情報、及び地図の表示位置、縮尺等の情報を一つにまとめて保存、復元する ことができます(この保存、復元の単位をプロジェクトと呼びます)。

機能	メニュー名	説明
問人	最後に保存したプロジェクトを開く	最後に保存したプロジェクトを読み込む。
	指定したプロジェクトを開く	ー覧表からプロジェクトを選択して読み込む。
	プロジェクトを上書きで保存する	現在開いているプロジェクトを上書きで保存する。
保存	プロジェクトに名前を付けて保存する	新規、又は名前を変更して新しいプロジェクトとして保存
		する。
編集	プロジェクトを編集する	プロジェクトの削除、備考欄の内容の編集を行う。
14.11	プロジェクトからレイヤを抽出する	他のプロジェクトに格納されているレイヤの中から指定
抽出		のレイヤを読み込む。

StalconEyeG	IS Versi	on 2.01	現在のプロ
プロジェクト	ツール	動作条件	キ・制限注意3
開く:最後には :指定した	Ŗ存したプ = プロジェ	ロジェク クトを開く	トを開く く
保存: プロジュ : プロジュ	: クトを上 : クトに名	書きで保ィ 前を付けて	字する て保存する
編集:ブロジュ	- クトを編	集する	
抽出:ブロジュ	: クトから	レイヤを打	曲出する
終了			

- 15.1 上書き保存、名前を付けて保存
 - (1) 名前を付けて保存
 - 「名前を付けて保存」を選択すると、以下の画面が表示されます。 ※マウスホイールで一覧表をスクロールすることができます。

🦾 ರೆಂತ	ジェクト一覧(プロジェクトの保存)				
保存時画	面 ○小 ●大 プロジェク	トを保存する プロジェクト名 新 ラ ベル	,表示2	備考	
行番号	プロジェクト名	保存時画面	作成日時	更新日時	備考
28	tokyo		(不明)	2016-01-09 09:37:27	
29	tokyo-デニム		(不明)	2016-01-09 09:37:48	
30	tokyo-各レイヤ試験用です		(不明)	2016-01-09 09:38:19	=
31	tokyo-日本語項目名		(不明)	2016-01-09 09:38:48	
32	22222		(不明)	2016-01-09 09:39:44	
4					

200 / 212 ページ

※マウス位置のプロジェクトに格納されているレイヤの情報がポップアップ画面に表示されます。

36	●ボリゴン操作説明用	マンション業数予定地 「プロジェクト名】 ●ポリゴン操作説明用 「いのののつ」	(不明)
37	●ポリライン操作説明用	(1) N03-13_13_130401(面) (2) Tky00(面) (3) POLYGON(面) (4) TEXT(文字)	(不明)

- プロジェクト名を入力します。 プロジェクトを読み込んだ状態であれば、そのプロジェクト名が入力欄に表示されます。 ※半角特殊文字を避け、半角の英数字、または全角文字をご使用下さい。
- ②「プロジェクトを保存する」ボタンをクリックする。

編集用レイヤ、背景図用レイヤ、各種設定情報をプロジェクトファイルとしてまとめて保存します。 プロジェクトファイルを読み込むと保存時の状態が再現されます。

レイヤ以外の主要な保存情報は以下の通りです。 (読込み時に再現される情報)

NO	保存パラメータ
1	モニター上での画面の表示位置
2	モニター上での画面のサイズ
3	地図の位置情報
4	地図の縮尺情報
5	画面背景色の情報
6	緯度経度の表示情報
7	編集レイヤの表示有無
8	背景図レイヤの表示有無
9	背景図画像の表示有無
10	主題図の設定情報、表示状態
11	地図左上:背景図種別の描画有無
12	地図左上: 画面中心の緯度・経度の描画有無
13	地図右上: 背景図メニューの表示有無

(2) 上書き保存

「指定したプロジェクトを開く」を選択すると、以下の画面が表示されます。



上書きして良ければ、「はい」をクリックします。

- 15.2 プロジェクトを指定して開く、最後に保存したプロジェクトを開く
 - (1) プロジェクトを指定して開く
 - 「指定したプロジェクトを開く」を選択すると、以下の画面が表示されます。 ※マウスホイールで一覧表をスクロールすることができます。 ※マウス位置のプロジェクトに格納されているレイヤの情報がポップアップ画面に表示されます。



- 読み込むプロジェクトの行をマウスで選択して下さい。
 「プロジェクトを開く」ボタンが活性化します。
- ②「プロジェクトを開く」ボタンをクリックします。 プロジェクトファイルが読み込まれ、プロジェクトを保存したときの地図の表示状態が再現されます。
- (2) 最後に保存したプロジェクトを開く 「最後に保存したプロジェクトを開く」を選択すると、最後に保存されたプロジェクトが読み込まれます。

15.3 プロジェクトを削除する、備考を編集する

プロジェクトを削除、または備考を編集する場合は、「プロジェクトを編集する」を選択して下さい。 ※マウスホイールで一覧表をスクロールすることができます。 ※マウス位置のプロジェクトに格納されているレイヤの情報がポップアップ画面に表示されます。



【プロジェクトの削除】

- 削除するプロジェクトの行をマウスで選択(クリック)して下さい。
 選択された行がグレー表示になり、「プロジェクトを削除する」「備考を編集する」のボタンが活性化します。
- プロジェクトを削除する」ボタンをクリックします。 プロジェクトを確認する画面が表示されます。

プロジェクトの削除	
プロジェクト名	aaa4
作成日	2013年 08月 27日 16時 07分 31秒
更新日	2013年 08月 29日 15時 53 分 32 秒
備考	ааааа
	ブロジェクト削除 閉じる

③「プロジェクト削除」ボタンをクリックします。 削除確認の画面が表示されます。

確認	×
i	プロジェクト「ポイント」を削除してもよろしいですか? →旦、削除すると元に戻すことはできません。
	はい(Y) しいしえ(N)

④ 削除してもよければ、「はい」をクリックします。

【備考の編集】

- 備考を編集するプロジェクトを選択します(行をクリックする)。
 選択された行がグレー表示になり、「プロジェクトを削除する」「備考を編集する」のボタンが 活性化します。
- ②備考欄を編集、入力します。

備考の編集	
プロジェクト名	aaa3
作成日	2013年 08月 26日 17時 14分 08秒
更新日	2013年 08月 26日 17時 14分 08秒
備考	ssss
	設定・終了 閉じる

③「設定・終了」ボタンをクリックします。 備考欄の内容が更新されます。 15.4 プロジェクトからレイヤを抽出する

プロジェクトから指定のレイヤを抽出し、読み込みます。 読み込みが可能なレイヤは、ポイント(点)、ポリライン(線)、ポリゴン(面)、テキスト(文字)の4種類です。 画像レイヤ、Exif画像レイヤ、添付ファイルレイヤは抽出することはできません。

「プロジェクトからレイヤを抽出する」を選択すると、以下の画面が表示されます。
 ※マウスホイールで一覧表をスクロールすることができます。
 ※マウス位置のプロジェクトに格納されているレイヤの情報がポップアップ画面に表示されます。

≝ プロ	실 プロジェクト─覧 (レイヤの抽出)				
保存時	■面 ○小 ◎大 レイヤを	抽出する ※抽出が可能なレイヤは、面(ポリ	ゴン)、線(ポリライン)、点	(ポイント)、文字(テキスト)、付箋紙、吹出しの6種類です。
行番号	プロジェクト名	保存時画面	作成日時	更新日時	備考
4	aaa2		2015-12-30 12:06:05	2015-12-30 12:07:14	
5	aaa3		2015-12-30 12:06:51	(不明)	
6	aaaaaaaaaaaaaaaaaaaa		(不明)	2016-01-09 09:59:05	
7	aaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa		(不明)	2016-01-09 10:00:11	
8	aaaカラフルな西宮地区		(不明)	2016-01-09 09:27:06	
4			11		►

- ② プロジェクトを選択します(行をクリックする)。 選択された行がグレー表示になり、「レイヤを抽出する」ボタンが活性化します。
- ③「レイヤを抽出する」ボタンをクリックします。 プロジェクト、及びレイヤの概要が表示されます。

レイヤの読込み	4 12-171280		-	×
ブロジェクト名	aaa画像サンブル			
作成日	2013年 09月 18日 22時 08分	07秒		
更新日	2013年 09月 18日 22時 31分	44秒		
備考	報告書			
※プロジェクトか 但し、画像、Đ 【レイヤ名】	ら抽出するレイヤにチェックを入; i画像、添付レイヤは選択できませ 【レイヤ	れて下さい :ん。 種別】	∿。 【データ個数】	【座標点数】
	Fyife	14	0	
		1138	2	2
GAZO	画修	р 11эж	2	2 2
	画的	k Hok	2 2 0	2 2 0

- ④ 抽出する(読み込む)レイヤにチェックを入れます。
 「レイヤの読込」ボタンが活性化します。
- ⑤「レイヤの読込」ボタンをクリックします。

16. 保存・印刷・クリップボード

本章では、レイヤデータの保存、出力、印刷等について説明します。

機能	説明
SHAPE出力	選択されているレイヤのデータをシェープファイルに出力します。 ※検索されたデータの保存(出力)については、「10.1 領域検索」「10. 2 DB項目値検索」を参照して下さい。
CSV出力	選択されているレイヤのデータをCSVファイルに出力します。 ※検索されたデータの保存(出力)については、「10.1 領域検索」「10. 2 DB項目値検索」を参照して下さい。
画像保存	画面に表示されている地図を画像ファイルとして出力します。 ※出力形式: JPG, PNG, GIF, BMP
印刷	画面に表示されている地図を印刷します。
クリップボード	画面に表示されている地図をクリップボードにコピー・記憶します。 他のソフトで、その画像を活用することができます。

16.1 シェープ出力

現在選択中のレイヤのデータをシェープファイルに出力します。 テキスト(文字)、画像、Exif画像、添付ファイルレイヤは、以下の図形種別(シェープ・タイプ)で出力されます。

レイヤ種別	シェープ・タイプ	備考
ポイント(点)レイヤ	ポイント(Point)	
ポリライン(線)レイヤ	ポリライン(PolyLine)	
ポリゴン(面)レイヤ	ポリゴン(Polygon)	
テキスト(文字)レイヤ	ポリゴン(Polygon)	四角形の図形として出力されます。
画像レイヤ	ポイント(Point)	点データとして出力されます。
Exif画像レイヤ	ポイント(Point)	点データとして出力されます。
添付ファイルレイヤ	ポイント(Point)	点データとして出力されます。

- ①「保存・印刷・クリップボード」タブを選択します。
- ②「SHAPE出力」をクリックします。
- ③ DB項目の情報が表示されますので、シェープファイルに出力したくないDB項目は、「出力しない」に チェックを入れます。



④「出力開始」ボタンをクリックします。

⑤ ファイルの保存ダイアログが表示されますので、保存先のフォルダを選択、または作成します。

🍰 保存		X
保存: 📑 shape		
bbb.shp		
ファイル名:	F_POINT	
ファイルのタイプ:	シェープファイル	•
		保存取消

- ⑥ ファイル名の入力箇所にレイヤ名が設定されていますので、必要に応じて、入力し直して下さい。 ファイル拡張子の入力は不要です。
- ⑦「保存」ボタンをクリックします。 保存先のフォルダに以下の拡張子のファイルが生成されます。
 - ・「shp」 ··· 図形情報のファイル
 - ・「shx」 ・・・ インデックスファイル
 - 「dbf」 ・・・ DB属性情報のファイル

シェープファイルを読み込む時はこれらの3種類のファイルを必要とします。 3つのファイルをセットで管理して下さい。

16.2 CSV出力

現在選択中のレイヤのデータをCSVファイルに出力します。 テキスト(文字)、画像、Exif画像、添付ファイルレイヤは、以下の図形種別で出力されます。

レイヤ種別	図形タイプ(シェープタイプ)
テキスト(文字)レイヤ	ポリゴン(Polygon)
画像レイヤ	ポイント(Point)
Exif画像レイヤ	ポイント(Point)
添付ファイルレイヤ	ポイント(Point)

【出力形式】

データNo, [DB項目名], [DB項目名], [DB項目名], ・・・・・ [データタイプ], [データタイプ], [データタイプ], ・・・・・ [小数点以下桁数], [小数点以下桁数], [小数点以下桁数], ・・・・・ [データNo], [DB項目値], [DB項目値], [DB項目値], ・・・・・

.

(例) ポイント(点)レイヤのCSVファイル出力例 データNo,建物の数,平均面積,日付,備考,**図形種別,座標値** N, N, D, C, 0, 2, 0, 0, 1, 15, 345.67, 20130902,強固, POINT,座標値, ["]34.771415365890"

1, 15, 345.67, 20130902, 強固, POINT, 座標値, ^{"34,77141536589018 135.40047512604212"}2, 23, 222.34, 20130902, 強固, POINT, 座標値, ^{"34,77141536580000} 135.40047512600000"

- 3, 44, 333.56, 20130902, 強固, POINT, 座標値, "34.77141536589999 135.40047512699999"
- ※ 1行目

先頭列は、「**データNo**」で固定、最後の2列は「**図形種別」「座標値**」で固定、 その間は、出力するDB項目の項目名です。

- ※ 2行目
 - DB項目のデータ型を指定しています。
 - C 文字型
 - N 数值型
 - N 数值型
 - D 日付型
- ※ 3行目 小数点以下桁数を指定しています。

整数の場合は、「0」が設定されます。

※ 4行目以降

4行目以降は、DB項目値、図形の緯度・経度座標値等が格納されます。 1列目は、出力時のデータNo、2列目からはDB項目値が並び、その後に 図形の種別(POINT, POLYLINE, POLYGON)、「座標値」、各端点の座標データが並びます。

(注意)「データNo」について

「データNo」はファイルを読み込んだとき、または画面から図形を登録したときに付けられる連番号です。 よって、「データ削除⇒ファイル保存⇒ファイル読込み」を行うと以前と異なるデータNoが割り付けられていることがあります。データ固有の番号ではありません。

16.3 画像出力

現在表示されている地図の画面を画像ファイルとして出力します。

(注意) 背景画像が表示されている場合、国土地理院背景地図等利用規約により画像の保存(出力)は できません。「画像保存」のボタンが有効になりません(非活性)。

①「保存・印刷・クリップボード」タブを選択して下さい。

②「画像保存」をクリックします。

③「画像出力」画面が表示されますので、画像のファイル形式を選択して下さい。



④ 出力画像の確認画面が表示されますので、「はい」をクリックして下さい。



⑤ ファイルの保存ダイアログが表示されますので、ファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックして下さい。 ※ファイル拡張子の入力は不要です。

▲ 保存		2 h	×
保存: 📑 aaa		- A A A	
arrow070	📑 green	3420_32.png	
button_b08	📑 hardware-cd-r-38042	🗋 11111.jpg	
download_30	📑 nps_all	🗋 22222.png	
freebu25	📑 nwp_all	🗋 33333.gif	
G04-a-11_5235-jgd_G	G04-a-11_5235-jgd_GML 📑 tab03		
📑 gm-jpn-el_u_1_1	📑 新しいフォルダー	🗋 camera.png	
ファイル名:			
ファイルのタイプ: jpgファイル			
		保存	取消

16.4 印刷

現在表示中の地図画面を印刷します。

本ソフトウェア独自の印刷プレビュー機能があり、印刷時の画像のサイズ、実際の用紙に印刷 したときの用紙と画像サイズとのバランスを確認することができます。

- ①「保存・印刷・クリップボード」タブを選択して下さい。
- ②「印刷」をクリックします。 ご利用のパソコンに接続されているプリンタの印刷設定画面が表示されます。
- ③ プロパティの設定を行い、「印刷」ボタンをクリックします。

プリンタのプロパティで、
 ・ 印刷範囲
 ・ 用紙サイズ
 ・ 印刷方向(縦・横)

等を決めて下さい。

④ 本ソフトウェアの機能のプレビュー画面が表示されますので、
 「〇〜」ボタン、またはマウスホイールを前後に動かして画像の印刷サイズを調整して下さい。



【画面の説明】

・マウスホイール	前後に動かすことにより、画像のサイズを調整できます。
-「印刷」	印刷を開始します。
・「キャンセル」	印刷をキャンセルします。
「縮尺」	画像の縮尺率を表示します。
・「全体自動縮小」	1枚の用紙に収まるようにサイズを自動で調整します。
・「縮小なし	画像を拡大、縮小せずに原図のままのサイズで表示します。
•「90%縮小」	90%に縮小して表示します。
-「80%縮小」	80%に縮小して表示します。
-「70%縮小」	70%に縮小して表示します。
•「4/4」	プレビュー画面での画像の表示サイズを4/4(等倍)にします。
	印刷時の画像サイズとは関係はありません(以下、同様)。
•[3/4]	プレビュー画面での画像の表示サイズを3/4にします。
•「2/4」	プレビュー画面での画像の表示サイズを2/4にします。
·「1/4」	プレビュー画面での画像の表示サイズを1/4にします。

16.5 クリップボード

現在表示中の地図画面をパソコンのクリップボードにコピー、記憶します。 他のソフトで、その画像を利用することができます。

「貼り付け」または [Ctrl]+[v] の操作でクリップボードに記憶された画像がそのソフトの画面にコピー、表示されます。

----- 最終ページです -----